

105
合40
30

正統武備風土記
卷之二

新篇武藏風土記稿

多磨郡

卷二十三之

卷三十五

三十七

105

50

館書圖京東

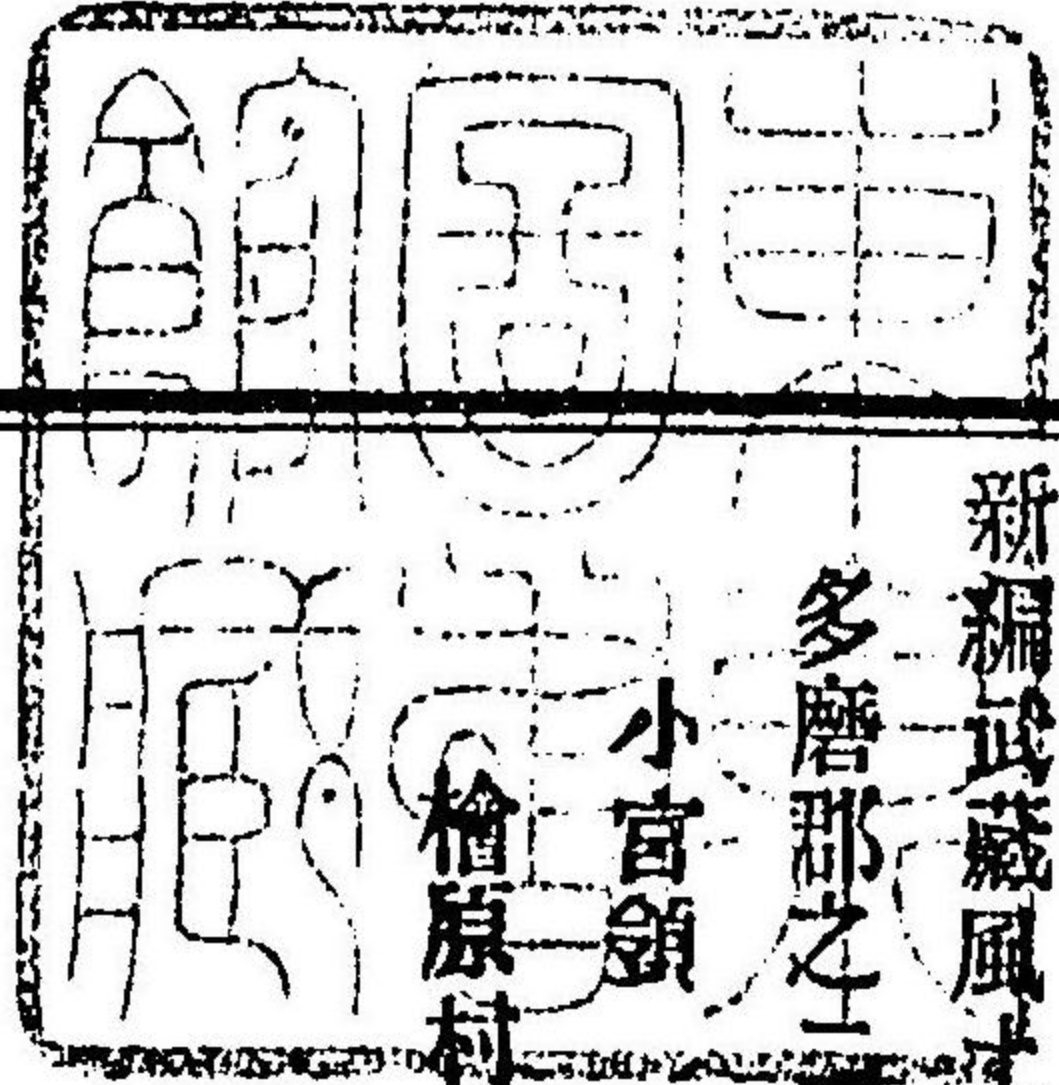
八	一	一	一	一
〇	二	〇	〇	〇
冊	號	架	函	類
門				

新編武藏風土記稿卷之一百十一目錄

多磨郡之二十三

小宮領

檜原村^上起本村至南谷組



多磨郡之二十三

小宮領

起本村

上

起本村至南谷組

フントモサタカナラス江戸日本橋ヨリ行程十六里ナリ土地高低アントモ漸ク西へ

上ル地勢ナリ南北ハ皆高山ニテ西ノ方へ環廻シ中央ニ山アリコノ山本村ノ西ヨリ

起テ五里餘ホトモ猶西ニ抵テ南北ノ山ト相接スコレナ中ク、ト稱ス又昔ヨリ御林

山巡檢ノ道山ノ顛ニアリコノ道ヲ界トシテ南北兩谷ニ分ツ又村内ノ往還ハ山腰ヲ

ニラキテ小巡ヲナス道幅六七尺ヨリ八九尺マテ左ハ高峯ツハタナテ右ハ深谷ナリ

秋川ソノ谷底ヲナカル兩岸ハスヘテ巖石ツヲナリタツ其高サ六七丈或ハ二三丈ナ

ルモアリ土性ハ眞土細土或ハ砂利交レル所モアリ村ノ大サ東西七里餘南北四里許

村ノ東ニ口留ノ番所アリコ、ヨリ西ノ方ニ本村上下ノ組入會テアリ北谷十組南谷

十組都テ二十三組ナリ所々ハ



本村上組

同下組コノ二組ハ入
會ノ地ナリ

泉澤組

南谷十組

柏木野

出野

下川乘

上川乘

和田

事實

上平

笛吹

猿屋敷

敷馬

北谷十組

中里

白倉

大澤

神戶

小澤

宮ヶ谷戸

同夏地

小岩

笹久保

澤又

倉掛

コノ南北兩谷ノ地高抵アリテ秋川ニ嵯峨ス北谷ハ皆巖山ニシテ土地ニ岩石多シ小
岩笹久保ノ邊ヨリ西ニハ岩山ナクシテ皆土山ナリ南谷ハスヘテ土山ナリ谷間ニハ
狭キ所ニテ冬ニ至リテハ日光ノ及ハサル所多シ村ノ開ケシ年歴ハ詳ナラサレト小
田原北條家人役帳ニ平山長壽カ當所ヲ領セシ由ノセタレハ古キ村ナルコトシラル
檢地ハ慶長三年ヲ始トシテ寛文七年成瀬八左衛門ツヒテ糺セリト云昔ヨリ御料所

繪原村之原



此所カラ草木生スルコトナ
其邊ノ石コ金氣アル故ナリトナ

熊倉山

白岩向山

月夜山

毛手山 以上ノ五山
ハ御林ナリ

高黒山

ツツノ山

三國峠

栗坂峠

時坂峠

秋川

本村上組

同 下組

本村二組ハ繪原ノ東ノ方ナリユノ上下ノ二組南北ノ兩組ヘイルノハシメナリコノ
上下入アヒタル所ナレハソノ經界ハ辨シカダシ村ノ大概西ヲ首トシ東ヲ尾トス土

ニシテ寛永年中ハ福村長右衛門支配シ延

寶天和ノ比ハ萬年長十郎近山六左衛門天

和元祿中ハ池田新兵衛寶永ヨリ正徳マテ

比企長左衛門享保年中會田伊右衛門石川

傳兵衛河原清兵衛江川太郎左衛門萩原源

八郎上坂安左衛門元文ノ比大屋奎之助寛

保ヨリ寛政三年マテ伊奈半十郎カ家ニテ

支配シ同四年ヨリ伊奈友之助カハリ文化

十年ヨリ小野田三郎右衛門カ御代官所ト

ナレリ

高札場 本村下組ノ内口留
番所ノ前ニアリ

山川

大嶽山

白杵山

三頭山 コノ山コナラヒタル字餘サスト
云所アリ廣サ十間四方許ノ地ナ

地ニ高低アリ西ニハ中ク、ノ峠アリ南ト北ニハ山々波濤ノコトクツラナレリ其内
ト組ハヨホト土地ナタラカニシテ平垣ノ陸田アリ東西モ南北モ大凡一里許四境ハ
東ノ方乙津村ナリ西ハ中ク、時坂峠ヲ限トシテ北谷ノ夏地組ニトナリ南ハ峰ヲ界
トシテ向ヒハ南谷ノ柏木野組ナリ北ハ則北谷ノ中里組ノ峰ヲ界トシテ菅倉組ニト
ナレリ民家モ此上下ノ組ハ往々軒ヲナラヘテ居住ス民家ハ上組二十五軒下組三十
九軒コノ邊ニテハスコシクニキハヘル所ナリ

小名

上組分

時坂村ノ西 雑司北ノ方 宿村ノ中央ナリ上下 日影東ノ方

下組分

笹平向方ナリ 笹野同邊 馬道同シモ 馬場西ノ方 宿中央 日影東ノ方ヘ

日向東北 大野西南

山川

時坂峠村ノ西北ニ登リ盡セハコノ所ニ地蔵堂アリコレ中ク、通リノ山ヘ入所也
中ク、峠ニアリ

秋川 其流二條アリ一ハ南ノ方柏木野組ノ界コリ北流シテ橋ノ下ヨリ東ニ流レ

ノ下ニテ水幅ハ三ノ間程ヨリ十二三ノ間ホト平水深サ二尺ヨリオヨソ三四尺許リ

ホト其水幅ハ三ノ間程ヨリ十二三ノ間ホト平水深サ二尺ヨリオヨソ三四尺許リ

陰夕澤村ノ西時坂ノ下ナリ水源ハ村ヨリ二里ホト西ノ方平クヤ谷ヨリ出テ瀬戸

北流シテ秋川ニ合スル水幅四五尺深サ四五寸許リ

拂澤ノ瀑布 水源ヨリコトハ至リ凡二里ハカリヨシカレヨリ下流テ瀬戸澤川

所ニ三段ノ滝アリ其城山ノ上ナルモノ水幅三尺許ニシテ高サ二丈許瀧坪四間ホト

ナリシノ次ノ瀧モ水幅ハ上ニ同シク高サ二丈許瀧坪四間ホト

マタ七丈餘ミナキリ落ッ其下ハ七八間四方ノ瀧コト深キコト瀧ハ岩石岨危殆

ト云水烟濛々トシテ見ルコトアタハスルハカリナリ一ニ瀧ハ水路二丁許リ北ニナカ

川橋ノ上流ニ至ル西

鐘淵 城山ノ麓拂澤ノ谷ニアル四間四方程ノ淵ニシテ小澤組合ノ内瀬戸澤川ノ

昔戰爭ノ世陣鐘ヲ

牛ケ淵 同所ノ上流ニアル四間四方ノ淵ナ

イツカ澤 村ノ東ノ境ヨリ出テ北流シテ秋川ニ合ス

井戸入澤 村ノ東南寄テアル水源地ハ秋川ニ出

保土ノ澤 村ノ西南ニアル水源地ハ秋川ニ入ル

日向入澤 村ノ東北へヨリテアリ水ノ上ハ鳥帽子岩澤
雜司澤 村ノ北ニヨリテアリ水ノ源ハ雜司ノ下ヨリ
時坂澤 村ノ西ニヨリテアリ水ノ源ハ時坂ノ出テ東ノ

關梁

番所 山下ノ内ノ閑地ニテ右ノ屏カクツト唱フ其西北ニハ秋川ノ斷崖アリ南ハ峻
東向キ板葺キニテ番屋ハ右ノ方ニテ上ノ畑一町ナリ大サリテ間ニテ茅葺キノコトアリ
所ハ御普請所ニテ耕作ノ出ル御代官ニテ預ル所ニテ禁ルモタノ旨寬
近郷ノ樵夫知草ノ書アリコノ餘御代官ニテ預ル所ニテ禁ルモタノ旨寬
永八年ノ御下知草ノ書アリコノ餘御代官ニテ預ル所ニテ禁ルモタノ旨寬
上ノ地勢ナリ當所東ノ方ニテ津田ノ下ヨリテ起テハ深谷アリテ漸々西ヘ
川流滔々トシテ險最勝ニテ山ノ負ヒ北ニテ中山橋ト云小橋アリテ此邊ニ至リテ少ク
方ハ泉澤組ノ地ニシテ南ニテ山ノ負ヒ北ニテ中山橋ト云小橋アリテ此邊ニ至リテ少ク
ヒラケテスリコノユリテ下ノ秋川ノ橋アリテ凡テ許ノ橋ユリテ其故テ傳ヘテ又原谷ノ甲斐國都
リテ行ハ左右ノ兩岐ノ路アリテ南北ノ谷村及ヒ中ノ通リノ道ナリテ又原谷ノ甲斐國都
斐相摸二國ヘ通ル路ハ上ノ川ノ北ノ谷村及ヒ中ノ通リノ道ナリテ又原谷ノ甲斐國都
留郡ノ出ル道及ヒ相摸國津久井縣ノ出ル道トコヘテ原野ノ道ナリテ又原谷ノ甲斐國都
都留郡ノ出ル道及ヒ相摸國津久井縣ノ出ル道トコヘテ原野ノ道ナリテ又原谷ノ甲斐國都
相摸國ノ佐野川ノ村ノ
境ヘ出ルトイヘ
橋ノ口留番所ノ前ニテ秋川ノ架セリ長サ十二間幅ハ八尺餘左右ニ欄アリ橋ノ制
橋ト作テ用ヒスニテ岸ヨリテ往來ニ便ス口留木戸ノ西ニハ二間ノ壁六丈許ナリ
橋ノ間餘アリ故モ手スリテ往來ニ便ス口留木戸ノ西ニハ二間ノ壁六丈許ナリ
橋ト作テ用ヒスニテ岸ヨリテ往來ニ便ス口留木戸ノ西ニハ二間ノ壁六丈許ナリ

安スレヨリ橋ノ距離コト十間許北ノ傍ニ地蔵サ
棧橋 橋ノ長十二間許是橋ノ名ハ日向影ヘノ往來ノタメニ橋架セリ
西川橋 往來モ秋川ノ架ス板橋ナリ北谷ヘ
カゲツタ澤橋 時坂ヘノ往來ニテ三丈ハカリモアルヘシ

神社

春日社 社地五十歩除地二畝六歩本村ノ中ニテ長一尺三寸衣冠ノ年代ナリ本社ハ高欄ヲカ
石ノコトニ重垂木銅瓦ニテ葺キテ額ノ文字ハト部眞連アリ拜殿ノ字事實トイヘ左右ニ石燈籠ヲカ
宜中ノ河内ノ事ヲ司ル神ノ祭ハ年々二月二日祠官ノ内ニテ中ノ臣ノ預テ修シテ吉祥寺法樂稱
モ久キコト見ユテ元龜三年二月二日祭禮ノ次ニ人ノ數ニ増減アリテ今ハ六十
天正ノ中ノ記ニ平山氏重同氏久ノ名アリ祭禮ノ次ニ人ノ數ニ増減アリテ今ハ六十
人ニ至リテ祭畢テ神酒ヲ賜ハルコトナリハ飯ノ蓋及ヒ汁椀ニテ今ハ六十
食スルコト五献ツテ又氏子ノ中ヨリ二合ノ飯ヲ蓋及ヒ汁椀ニテ今ハ六十
シタルコトヒテ又氏子ノ中ヨリ二合ノ飯ヲ蓋及ヒ汁椀ニテ今ハ六十
ナリトテ古質ノ餘風ヲ變約ナシテ人ノ番ヘスカチテ祭事ノ紙ニ草藨ヲ第ニ
月天社 社地三十歩許除地二畝五歩字野泉澤ノ社家土屋伊豆被ヲ修ス下組百姓ノ大日靈
勸兵衛 持

日天社 社地一步除地一段八畝五歩字日向ノ中陸田ノ間ニアリ鎮坐ノ年代ヲ下組百姓ノ持

リナ

日天社 社地一步除地五畝字日向ノ島中ニアリコノモ大日靈貴命祀ノ

熊野社 社地二百五十五步除地二段九畝三歩同ノ山ノ麓ニアリ寛文七年欽座ス

八日下組百姓德兵衛ノ持

稻荷社 社地五十歩許年貢地橋橋ノ東南ニアリ祭神ハ保食命ナリ白

山王社 社地五十歩許年貢地橋橋ノ東南ニアリ祭神ハ保食命ナリ白

秀吉子關白太政大臣正一位康光金コ而官根立村トトアサレト承久ノ頃在位ノ

有永祿二年 末社 庖瘡神社 本立像コテ長五寸七分

庖瘡神社 社地五歩許年貢地字日向立山ノ頂ニアリ社ハ東向コ

市川社 社地十五歩許年貢地字日向立山ノ頂ニアリ社ハ東向コ

辨天社 社地六十歩許年貢地字日向立山ノ頂ニアリ社ハ東向コ

寺院

吉祥寺 境内凡千坪春日明神ノ向ニアリ御朱印寺領五石五斗ヲ賜フ臨濟宗相模國

廿四日ノ其年月ハ詳ナラズ開基ハ姓名ヲ傳ヘス法名ヲ廣風左全ト云没日ハ三

武蔵州大光山吉祥禪寺鐘銘
搏桑關左武州厓嶺多西嶮路檜原橋邊平山華胃未重廟前大光峰
下吉祥鉅禪五岳第一建長法筵廣德苗裔創業古先雖作佛事音聲
不傳爰有檀越甚深哀憐損篋相集橘氏枝連維時考妣三十三年準
擬積藻志在陶埴近隣遠觀普勸化緣羨鳴豐嶺將覓于闕頤錮煅煉
橐籥功全既舉龔虞鯨鐘開天警塵勞夢息忘想願因茲普利施主福
圓風調雨順秋穀滿田民家康樂佛日高懸將種文武以信以權恒河
沙劫
皇祚綿延
寬永六年己巳

檀越吉野九郎右衛門尉橘盛久爲先考貴州道富居士先妣陽林
妙壽大姊遠忌追善同莊左衛門尉橘重直助成并勸緣同成大器

新編武藏風土記

六

當山十三世建長第一座宗印
前建長傳法沙門禪珠謹銘

十王堂 本堂五分ノ向テ左ニ餘地藏ノ像長六寸四分東向ナリ十王ハ木ノ坐像長七寸古墳墓寺後ノ山城跡ナレハカノ人ノ墓ナラント前ニ出セシテ鐘ノ銘ヨ平山末重ノ廟ト平ナルハコレナルヘシ

福壽院 除地九畝十歩本村下組ニアル明珠院ノ舊寺ノ末寺ナリ示現山ト號スコノ地昔寸又當寺ノ遺迹小澤組ノ北ニハ太子堂ヲナリ堂十一面觀音ノ外ハ皆陸田トナレリ

地藏堂 時坂上ノ右傍ニアリ二間四方南向ナリ吉祥寺ノ持ニシテコノ地ハ則御朱長各一尺ニシテ八寸マテナリ此間四方ニテ茅葺ナリ石地藏及ヒ十王ノ石像ヲ安ス上ル昨ノ辻ニテ西ノ方ヘ峯通リノ路ナリ庭ハ夏地組及ヒ本村ヨリ

舊蹟 城蹟 村ノ中央吉祥寺後ノ山ナリ東ノ方登リ四丁許ニシテ追手ノ跡ト覺セキ所ア

所ア 僅ニ其跡ヲ存ス古クハ石垣ナリモアリ北ノ方ヘ少シ下リテ井ノ見ユス只草樹トシ生茂レリ相傳フコノ城山ハ小田原北條家ノ幕下平山氏ノ城迹ニシテ天正ノコトハ平山伊賀守氏重ソノ村ノ内千足ト云所ニテ天正十八年七月十二日自殺セリ

爲ニ 陷リカノ父守氏重ソノ村ノ内千足ト云所ニテ天正十八年七月十二日自殺セリ

應 永二十年ノ郡中戸倉村三嶋明神ノ祠官宮本備前カ藏スル武藏國南一揆ニ下セシ

入道トカラスサレトツノ殘闕ノ文ニユサテオモフコト甲斐國ノ政徒襲來リ時三河照ノ在城セシナルヘシ又同村ニ住スル千人組ノ同必來住野德兵衛カ藏スル北條氏天正十六年北條家ノ文書ニモ平山伊賀守トアリ乙津村ノ農民市之丞カ所藏ノヲノス又五日市村ノ玉林寺ノ傳ニコノ寺ノ開基ハ實際院心解了脱居士是スナキ由云シニヤコレヲニヨルニ平山氏古クヨリ世々當城ニ居住セシコト知ヘシ

舊家

百姓軍次 氏ハ吉野ナリ先祖ハ北條氏ノ麾下ニテ吉野對馬守橋屋光トイヘリ天正マタ對馬守ト稱セリコレヨリ以來世々相續シテ今十三代ニ及フト家紋丸ノ内ニ酸漿草替紋丸ノ内ニ橋ナリ家系武器ナトモ中古マテ傳ヘタリシカ今ハ散逸セシ

風間來七月迄六ヶ村被爲置候間宿以下之事無相違可申付候萬一對知行分聊も
狼藉致ニ付而者風間ニ一端相斷不致承引者則書付者小田原へ可捧候明鏡ニ可
被仰付候馬之草薪取儀トは無相違可爲致之者也仍如件

北條家印虎アリ
壬申五月七日 按ニ壬申ハ元龜
三年ナルヘシ

笠原藤左衛門奉

岩井彌右衛門丞

中村宮内丞丞

足立又三郎

濱野將監

立川藤左衛門

文中ニ風間トイヘルハ小田原北條氏ヨカハヘオケル亂波ナリ亂波トハ忍ヒノ者
ハコトニテアルヒハ透波トモ云風間ハソノ首領ニテ諸國ヲ廻リ軍事ヲタスケシ
ナリ

來春尾州名護屋城普請被 仰付遣右兵衛督候雖爲太儀可被申付候也

十二月十六日

印

黑田筑前守セのへ

泉澤組

泉澤組ハ檜原本村ノ東ニシテ十八丁ヲヘタタリ村ノ方位大概東北ヲ首トシ南ヲ
尾トス東ハ戸倉村ニテ澤川ヲ境トス西モマダ澤川ヲ限リテ本村ニ隣レリ南ハ白杵
山ノ峰ヲカキリ北ハ乙津村ニテコレモ界ニハ峰アリ東西凡十五丁許南北ハ半里餘
土地山多クシテ土性ハ眞土細土マシレリ家數三十八軒アリ往還ハタ、一條アリ西
ノ方本村下組ノ境イツカ澤ヨリ入テ乙津村ノ境中山ヘ達ス村ニカ、ルコト凡八丁
許又コノ往還ノ内ニ和旧村ノ方ヘテレテ萱倉組ヘ達スル岐路アリ其長サ七丁餘リ

小名

泉澤本村長ノ方

和田西南

和田向南ノ方

鬼切西ノ方

陰ツタ山同ノ方

下日向西北ノ方

中平北ノ方

上泉澤北ノ方

山川

秋川 字イツカヨリ入テ中山ヘ達ス村ヘカ、ルコト八丁餘兩岸岩石多キ故
澤川 秋川中ノ所ニヨリ廣狹アリ三四間ヨリ十二三間マテ水幅ハ三四間ニ過ス

上泉澤 字大嶋ヨリ涌出シテ東ニ流レ又南
イツカ澤 字辨天澤ヨリ涌出シテ水陸

尻足辨天澤 字高澤北ニ流テ秋川ニ入
蘆澤 四五丁北ニ流テ秋川ニ入

中山 津水原ハ白杵山ノ麓ヨリ涌出シテ水陸二十丁許東北ニ流レテ
山ノ峰ニ至リテ東ニ流テ乙津村ノ境ニ至リテ南ニ流レテ

淵 岸石サシ出タリ川幅ハ大抵二間許石ノ上ヨリ六七尺飛流シテ其下ニ
時魚ノ大サ五六月中ヨリ土用アケ迄ハ下リヒタスラカクノ如ク夏中ナリ此

ノ形ヲ瘦テ跳躍自在ニシテ上流ニ折ルコト得ルモ云漁者ソノ龍口ニ魚
ヲ網ヲモテ受捕ルコト最奇觀ナリ此龍ニ登ルモノハ九尺飛流四尺許

淵 字鬼切ノ下秋川曲流ノ所ニアリ字淵合トイフ北岸ハ高サ五間ヨ十間許屏風立タル如クノ絶巖山ニソヒテ峙テリソノ深淵ハ三間ニ十間許リモアリ

橋梁

和田橋 和田ニアル故ニ橋ノ名トセリ長十五間記橋ナリ

神社

伊龍權現社 社地三十五六歩除地八畝二十一歩時坂口ノ邊蔭ツク山ヨアリ小社ナリ十五日神主ヲ祭神ハ柯遇突智命ナリト云木ノ立像コタ長一尺四寸例祭毎年三月十五日伊豆ト云

寺院

山王社 社地三十五六歩除地四畝泉澤ノ山腹ヨアリ小社ナリ百姓持例祭ハ毎年二月廿三日ナリ

法性寺 境内除地一段二畝六歩下泉澤ヨアリ泉澤山ト號ス曹洞宗ニテ本村吉祥寺末開山南江泉和尚永祿七年十一月廿二日示寂ス客殿七間ヨ四間本尊觀音木ノ坐像長六寸

南谷十組

柏木野組

不動堂 境内二十坪除地四畝中平山ノ麓ヨアリ前ニ木ノ鳥居ヲ立百姓ノ持堂ノ右ニ巨巖ニツ峙テツノ間ニ長一丈餘ノ瀑布カレレリコノ水源ハ上泉澤カレ來ルト云

巽ハ相摸國津久井縣岩村ニ接シテ山ノ巔ヲ境トス乾ノ方ハ本村組ノ内中ク、通りニ及ヘリ地形中シボカニシテ前後嶮岨ノ山アリ中ホトチ坤ノ方ヨリ長ヘラダリテ南秋川流レリ此川ニソヒテ一條ノ往還アリコレヲ南谷通トヨフ村内ニカ、ルコト凡二十二丁サレハ山丘多クシテ平坦ノ處ハ少ク田畑モヤウヤク山ノ麓ニツキテココカシコニヒラキダリサレハ五穀ノ生殖ヨロシカラスシテ山中ノ利チモテ專ラ事トナセリ土性ハ眞土或ハ石交ハレリモトヨリ水利不便ニシテ堀井モナク谷間ノ水ヲ汲テ日用ノ便トス民家二十一戸所々ニ散住セリ

小名

笹平 東北ノ方ナリ 跡坂 村ノ中程ニテ少 機立 中央ナリ 下平 少シモ中程ニテ 方ニ 西向 西南 柏木野 西ニモ 又戸 邊ナリ

山川

白杵山 村ノ長ニアリ登リ五十丁許ナル嶮岨高山ナリ嶮ニ白杵權現ヲ鎮ス事ハ神社ノ條ニシルナリ

橋梁

高畑橋 村ノ西ヘヨリテ南秋川ニ架セリ其邊ノ小名
 高畑ト唱フルニヨリ呼名トセリ長六間
 小ザカシ橋 コレモ南秋川ニ架セタル土橋
 又戸橋 小名又戸ト云處ノ細流ニ
 長六間ノ土橋ナリ

神社

白桦權現社 社地凡十坪無年貢地村ノ巽ノ方白桦山ノ絶頂ニアリ小社祭神ハ倉稻
 魂命ナリト云木ノ立身長八寸許例祭毎年二月初午日ヲ用ニ山ノ麓ニ
 木ノ島居アリ又小名機立ト云所ニモ木ノ島居一基ヲ立ツ此ハ往昔社アリ跡ナ
 リトツ村民四郎右衛門カ家ノ記ニ當社ハ應永四年鎮座ナリ始ハ機立ニ有テ機立
 ノ社トイヘリツノ後承祿三年四郎右衛門カ先祖某靈夢ノ告テ
 蒙リテ今ノ地ニ移シマツレリトシ其故山ハ詳ナラズ百姓持
 春日社 社地凡二畝除地一段四畝二歩小名西向ニアリ小社ニテ拜殿アリ三間ニ一
 丈祭神ハ天兒根命ニテ應永四年六月十五日鎮座ナリ例祭毎年八月十五日
 社主中村河内持柏木野組ノ鎮守ナ
 リ社地ヘ入處ニ島居ヲ一基立テリ

寺院

圓通寺 除地九畝二十六歩柏木野ニアリ澁峯山ト號ス臨濟宗本村吉祥寺末開基坂
 本兵庫佐繁宗ハ村民四郎右衛門カ先祖ナリト云法名勤翁宗圓上座ト號ス
 嘉吉元年三月十五日卒セリ開山モ更悦和尚寂年ハ傳ヘザレト開基繁宗カ子ナル
 許寸
 嘉吉元年三月十五日卒セリ開山モ更悦和尚寂年ハ傳ヘザレト開基繁宗カ子ナル
 許寸

舊家

百姓四郎右衛門 坂本ヲ氏トセリ先祖ハ坂本兵庫佐繁宗トイヘリハハメハ江州彦
 根ノ人ナリシカ應永三年當所ニ來リ住スト云其子孫四郎右衛門

其カ時ヨリ平山伊豆守氏重或云伊賀守ニ仕ヘ感狀二通マテ
 テアタヘラレシトイマモ家ニ繼セリソノ文ハ左ノコトシ

此度於小郷内油虫道敵一人合打致候無比類次第ニ候於此上も走廻付而者引立
 可召仕候爲後日一勤出候仍如件

卯月十九日

氏直花押

坂本四郎右衛門との

四郎右衛門カ家記ニコノ感狀ハ天正八年平山伊豆守氏重或ハ伊賀守トモアリ
 ニ屬シ小河内マテ發向シテ才藤六ヲウチトリントキアタヘラレシモノトアリ

五月十五日於才原敵討捕候神妙ニ被思召候仍俵子被下候向後彌輕身命於走廻
 者御恩賞任望可被與旨被仰出者也仍如件

庚辰六月八日

坂本四郎左衛門

コレモ家記ニハ天正八年五月甲州都留郡西原ノ地頭武田下總守ヲ追討ノトキ四
 郎右衛門ノ子四郎左衛門繁國敵兵一人ヲ擲取シ功ヲ賞シテ氏重ヨリ與ヘシモノ
 ナリトアリカレハコノ時父子同手ニ別レテ出立シトミエタリ平山氏重ハ本村
 ノ平山城ニ在テ天正十八年七月十二日落城シ同所中里組ノ内千足ト云地ニ於テ
 ノ子息新左衛門トシトモ大抵御打入ノ比ヨリノ事ナルヘシ

出野組

出野組ハ柏木野組ノ坤ニツ、ケリ本村橋橋ヨリハ二里四町ノ行程ナリ西ノ方ハ下川乗組ニツ、巽ハ相模國津久井縣岩村及ヒ甲斐國都留郡井戸村ニテ山嶺ヲ堺トス
コノ嶺武相甲三國ノ接地ナレハ三國嶺ト稱セリ乾ハ中ク、通ニ及ヘリ當所モ柏木野組ト同シク湖溪ノ前後ニ峻岨ノ山ヲ帶ヒテ中ホトヲ南秋川疏通シ其岸ニツヒテ一條ノ往來アリ土性ノ善惡平生產業等ノ事スヘテ柏木野組ニヒトシ民家ハ十九軒ナリ

小名

赤坂村ノ良ノ 出畑北ノ方 小向村ノ中 大バミコレモ中ホトニテ 高ダス
大ハミコノ 野出西ニヨリ 大向西南ノ 大久保東南ヨリ

山川

三國嶺 村ノ巽ノ方ニテ相州甲州ノ接地ナリ由テ三國嶺

熊野御林山 南ヨリ

南秋川 村ノ中ホトヲ流ル、西ノ方下川乗組ヨリ流レ來リ良ノ方柏木野組ニ達ス當ナコノ川ニオチ入レリ

橋梁

御林山橋 小名小向ノ西ニテ南秋川ニ架セリ長八間幅四尺ノ土橋
大向橋 小名大向ノ橋ヲ渡リテ熊倉ノ御林ニ通フ道ナレハ名トス

神社

山神社 社地二間四方除地一段五畝二十一歩小名大久保ニアリ小社祭神ハ大山祇命ニテ木ノ立像ナリ長七寸許古物トミユ例祭年々正月十七日戸倉村神職備後來リテ中巨坂ヲ執行セリ

三島社 社地一段二畝二十八歩出野ニアリコレモ小社ナリ神體三幅アリ中央ハ笏左ナルモ立身ニテトモ長八寸許ナリ例祭二月朔日神職大座持 末社 稻荷明神疱瘡神合社 本社ニ向テ右 毘羅社 西ノ方ニアリコ 小祠ナリ

寺院

西光寺 社地六畝十六歩小名出畑ニアリ東永山ト號ス臨濟宗ニテ本村吉祥寺ノ末ヲ長八寸ナリ 山王社 本堂ニ向テ右 小祠

下川乗組

下川乗組ハ出野組ノ西ニツ、キテコレモ南谷通りニアリ本村橋橋ヲサルト二里二十二丁ノ行程ナリ東ハモトヨリ出野組ニテ西ハ上川乗組ニ隣リ北ハ本村ノ内中ク、通りニ及ヒ南ハ甲斐國都留郡井戸村ニテ山頂ヲ境トス當所モ出野組等ト同シ

ク南北ニ峻阻ノ山アリテ中間ニ南秋川ノ流アリ又川ニソヒテ南谷道ト云往來貫ケ
リ東ノ方出野組ヨリ西ノ方上川乗組ニ達ス民家十八軒土性水利等ノコトハ此邊ス
ヘテ前ニ同シ

小名

京竹野村ノ東ノ方山 三郎村ノ中央 下川乗西ノ方

山川

南秋川 村ノ中ホトヲ西ヨリ東ヘ流ルコノ組
ニカハルコト凡二十丁川幅前ニ等シ

橋梁

堂川橋 小名京竹ト三郎トノ中間ニテ南秋川ニ架セル
ミカコ橋 サレトモ南秋川ニ架セル橋ニテ上ノ下川乗ノ境ニ架リ橋ノ名ノ起ハ詳ニセ
ント云

神社

山神社 除地四畝十六歩京竹ニテ小社ナリ例祭正月十
七日戸倉村主備後來リテ中臣ノ説ヲ執行セリ
山神社 除地二畝十歩下川乗ニテ小社ナリ例祭正月十
七日事貫組主中村河内兼帯ノ持ナリ
愛宕社 除地一段一畝十歩ニテ小社ナリ例祭正月廿四日百姓次郎左衛門持

寺院

日蓮寺 境内除地一段三畝二歩下川乗ニテ臨濟宗本村吉祥寺末天照山ト號ス開
ナルテ 安置ス 觀音堂 客殿ニ向テ右ニ立像長二尺許
日月社 當社ノ除地ハ事貫組ノ内ニテ昔ハ其所ニテ祭神ハ大日靈命月讀命ノ二座
ニテ石ニ日月ノ形ヲ彫タル神體トセリ小社ニテ前ニ鳥居ヲタツ
下川乗組ノ鎮守ナリ例祭十二月十日事貫組主中村河内カ持ナリ

上川乗組

上川乗組モ南谷ノ往還ニ付テ下川乗組ノ西ニツケリ本村橋橋ヲ距コト行程二里
六丁許西ノ方ハ和田組ニ接シ北ハ中クヾニ通及ヒ南ハ山境ニテ甲斐國都留郡井戸
村ニ界ラ地形土性水利等ハ出野下川乗ニオナシ民家ハ十九軒アリ

小名

龍ノ入 東ノ方ニ 川戸 村ノ中 西川 西ノ方

山川

南秋川 西ノ方和田組ノ方ヨリ流レ來リ東流ニテ下川乗組ニ達ス村
内ヲ歴コト一里五丁ホト屈曲セリ川幅六間ヨリ十間ニ至ル

橋梁

ナミ石橋 村ノ東ニテ南秋川ニ架セ
長六間幅三尺ノ土橋也

ウナガシ橋小名川戸ニ架ス板橋ナリ長五間幅四尺五寸ホト
西川橋小名川ニ架ス板橋ナリ長七間幅四尺

神社

熊野社除地二段七畝二十六步村ノ西ニアリ市郎右衛門ノ組中ノ鎮末社 稻荷社本
向テ左 疱瘡神社邊コレモ同道祖神社本社ニ向テ綾龍明神社同邊ナリ祭
山神社除地六畝池ノ入ニアリ持ナリ

寺院

淨聖寺除地八畝十二步小名川戸ニアリ白華山ト號ス臨濟宗本村吉祥寺末開山昌
愛宕社客殿ニ向テ左ニアリ小社ニテ上屋二間四方
本地將軍地蔵ヲ神體トナセリ長二尺ナリ

和田組

和田組ハ本村橋橋ヨリ西四里十一町ヲ隔テ南谷通ニアリ當所及事實組上平組ヲ合
シテ南谷人里三組ト稱ス其唱ヘノ起リハ詳ニセサント人里ヲヘンボリト訓スルコ
ト疑フヘシ恐クハ人字ハヘノ誤リニテヘンボリト云ノ中畧ナラント村老ハイヘ
リ是モ鑿セン説トキユ東ハ上川乘組ニツ、キ西ハ事實組ニ接リ北ハ中ク、通ニ
ソヒ南ハ甲州都留郡出原村ニテ山丘ヲ限リトス當所モ南北ニ山アリテ民家十九

軒山ノ麓ニ住セリコノ人里三組ノ邊ハ川乗出野等ノ地ヨリハヤ、ウチヒラケテ民
家モウチツ、ケリソノ餘土性水利等ノコトハ前ノ組ニコトナラス東ノ方上川乘ヨ
リ西方事實組ニ達スル一條ノ往來アリ長凡三町許是則南谷通トヨフ道ナリ
小名組人里三組ノ地ハスヘテ狹隘ノ所ナレハ人里ト云テ他ノ一組ノ如トナヘ
一組ヲハ小名ニヒナセルニヨリソノ内ノ小名ト云モノハ別ニ無トイ

山川

南秋川西ノ方事實組ヨリ流レ來
東ノ方上川乘組ニ達セリ

神社

山神社除地一段五畝廿步村ノ北方ナル
山際ニアリ小社百姓六左衛門持

寺院

玉傳寺境内除地九畝村ノ北ナル山ニユリテアリ臨濟宗本村吉祥寺 十王堂客殿
末松瀧山ト號ス客殿五間ニ六間本尊十一面觀世音ヲ安置ス

事實組

事實組モ南谷通ニアリ本村橋橋ヨリ四里十四丁ノ行程ナリ民家十六軒アリ人里三
組ソノ一ニシテ四境ナイハ、東ハ和田組ニトナリ西ハ上平組ニナラヒ南ハ甲州ノ

出リ原村ニテ山嶺ヲ境トス北ハコ、モ中ク通、ニソヘリ土性水利等ハ前ニコトナ
クズ

山川

南秋川 上平組ノ方ヨリ流レ來リ東流シテ事
實ニ達ス當所ニカ、ルコト二丁許

橋梁

西川橋 村ノ西境ニテ山溪ニ架セ
長六間幅三尺ノ土橋也

神社

八幡社 除地一畝五歩村ノ中央布金寺ノ下コアリ小社ナリ
祭神ハ太玉命ナリトイフ例祭二月十五日百姓持

稻荷社 除地一畝五歩コレモ中央ニテ山ノ麓ニア
小祠ニテ百姓持例祭ハ二月十五日ナリ

寺院

布金寺 除地二畝二十六歩村ノ中央コテ北ノ山際コアリ臨濟宗本村吉祥寺末ナリ
慈雲山ト號ス開山華翁榮西堂和尚天正元年十二月朔日寂ス本尊釋迦長一
尺二寸客殿ニ安ス客
殿ハ六間ニ五間ナリ 觀音堂 客殿ニ向テ左ニアリ二間四方十一
尺ナルヲ安ス

上平組

上平組モ人里三組ノ一ナリ本村橋橋ヲ距コト四里十六丁南谷通ニアリ民家十六軒
地形土性水利等ノコトハ前ニオナシ四境ハ東ノ方事實組ニ接シ西ノ方笛吹組ニソ

北ハ中ク通リニ出テ南ハ甲州都留郡出原村ナリ甲州ヘノ境界ハ山嶺ナレハ定
カナラストイヘリ

山川

南秋川 笛吹組ヨリ流レ來リ東ノ方事實組ニ達ス
組ヲ歴コト凡二十四丁川幅ハ前ニ同シ

橋梁

ハナウド 橋 文字及ソノ唱ヘノコトハ傳ヘス
南秋川ニ架セリ長六間幅四尺

神社

五大尊社 除地四段二畝四歩村ノ西ニアリ九尺ニ六尺ノ社ニテ四間ニ五間ノ上
命ト云傳ヘタノ定カナラス神體六尺一ハ三面ノ大ニテ長二尺五寸木ノ坐像ハ大日靈
三尺許一ハ牛ニ乗シ木像長二尺五寸一ハ三ノ面ニテ長二尺五寸木ノ坐像ハ大日靈
立身ニシテ長五尺許ノ神職中村河内カ持ナリナル社地スヘテ松杉ヲ祭ル祭二月五日
本村ノ鎮守春日神明ノ神職中村河内カ持ナリナル社地スヘテ松杉ヲ祭ル祭二月五日
ルサマトハスシテシラシ近キ年マテ寶徳年中ノ鱒口及ヒ古
方延享年中 末社 稻荷社 本社ノ左 疱瘡神社 本社ノ右ニアリ
ノ鐘ヲカシ 除地八畝廿歩村ノ西

寺院

傳光寺 除地八畝二十歩村ノ北ノ方ナル山際ニアリ明王山ト號ス臨濟宗コト本村
吉祥寺ノ末山ナリ客殿五間ニ六間本尊正觀音ヲ安置ス開山ノ僧及ヒ起立

寺院

傳光寺 除地八畝二十歩村ノ北ノ方ナル山際ニアリ明王山ト號ス臨濟宗コト本村
吉祥寺ノ末山ナリ客殿五間ニ六間本尊正觀音ヲ安置ス開山ノ僧及ヒ起立

寺院

傳光寺 除地八畝二十歩村ノ北ノ方ナル山際ニアリ明王山ト號ス臨濟宗コト本村
吉祥寺ノ末山ナリ客殿五間ニ六間本尊正觀音ヲ安置ス開山ノ僧及ヒ起立

寺院

傳光寺 除地八畝二十歩村ノ北ノ方ナル山際ニアリ明王山ト號ス臨濟宗コト本村
吉祥寺ノ末山ナリ客殿五間ニ六間本尊正觀音ヲ安置ス開山ノ僧及ヒ起立

傳光寺 除地八畝二十歩村ノ北ノ方ナル山際ニアリ明王山ト號ス臨濟宗コト本村
吉祥寺ノ末山ナリ客殿五間ニ六間本尊正觀音ヲ安置ス開山ノ僧及ヒ起立

傳光寺 除地八畝二十歩村ノ北ノ方ナル山際ニアリ明王山ト號ス臨濟宗コト本村
吉祥寺ノ末山ナリ客殿五間ニ六間本尊正觀音ヲ安置ス開山ノ僧及ヒ起立

傳光寺 除地八畝二十歩村ノ北ノ方ナル山際ニアリ明王山ト號ス臨濟宗コト本村
吉祥寺ノ末山ナリ客殿五間ニ六間本尊正觀音ヲ安置ス開山ノ僧及ヒ起立

傳光寺 除地八畝二十歩村ノ北ノ方ナル山際ニアリ明王山ト號ス臨濟宗コト本村
吉祥寺ノ末山ナリ客殿五間ニ六間本尊正觀音ヲ安置ス開山ノ僧及ヒ起立

ノ年歴ハ
詳ニセズ

笛吹組

笛吹組ハ本村橋橋ヨリ西五里四丁ヲ隔テ南谷通ノ溪間ニアリ東ハ上平組ニ隣リ西ハ猿屋舖組ニ及ヒ北ハ中ク、通リニソヒ南ハコ、モ山嶺ヲ境トシテ甲斐國出原村ニマシハリ餘ノコトハスヘテ前ニ出セル組々ニユトナラス

山川

南秋川 西ノ方猿屋舖組ヨリ流レ來リ東シテ上平組ニイタル當組ヲフルコト凡二十丁ハカリナリ

神社

八幡社 社地凡三百坪無年貢除地一段二畝村ノ西北ノ方ニアリ村民持ノ社ナリ小寸許例祭二月十七日本村 末社 痘瘡神社 本社ノ右ノ神職中村河内司トナリ

稻荷社 除地二畝二十一歩コレモ西北ノ方ニアリ小社

天神社 社地六畝十歩年貢地除地六畝村ノ中ホトナリ小祠

寺院

涌泉寺 境内年貢地三畝十五歩村ノ南ニアリ臨濟宗本村吉祥寺末清涼山ト號ス開像ニテ長二寸五分 十王堂 客殿ニ向テ左ノ方ニアリ二間四方十像ハ長各六寸許コナリ木ノ坐身也

猿屋舖組

猿屋舖組ハ南谷通リニアリ本村橋橋ヲ去コト六里四町東ハ笛吹組ニ隣リ西ハ數馬組ニナラヒ北ハ中ク、通リニカキリ南ハ甲斐國出原村ニマシハレリ此組及ヒ數馬組ハ最嶮岨ナル山間ノ地ニテ人馬ノ往來モ難所多シトイヘリ土性水利等ハ前ノ組ニカハラサレト地形ノ凸凹カナナルニヨリ五穀ノ生殖ニヨロシカラス民家十八軒山ノ中腹ニ散住セリ

小名

馬藤平 村ノ東ヘヨリテアリ 内臺 コレモ東 桐立 村ノ中 猿畑 西ニヨリ 猿屋舖 同シホ

山川

南秋川 西ノ方數馬組ヨリ流レ來リ東流シテ笛吹組ニ達ス當所ニカハルコト川長凡十八町川幅五間ヨリ八間ニイタル

神社

山神社 村ノ東ノ方ニアリ

山王社 中央ニアリニ共ニ小社

數馬組

數馬組モ南谷通りニアリテ檜原村内ノ西ノ極リナリコ、ハ昔延元ノ頃中村數馬小野氏經ト云モノ來リテ新墾セシ地ナルニヨリ名トセリトソ今九頭龍權現ノ神職中村山城ハ氏經カ子孫ナルヨシイヘト其詳ナルコトハ傳ヘス四境ハ東ノ方猿屋舖組ニマシハリ西ハ小河内村ニ及ヒ北ハ中ク、通りニソヒ南ハ嶮山ニテ甲州都留郡西原村ナリ地形土性等ノコトハスヘテ猿屋舖組ニヒトシ家數十八軒アリ

小名

數馬 東ノ方ナリ今當組ノ惣名トナレト開墾ノ比。大平村ノ中 南 文字ノコ
方フチ 舊地ナルユヘ特ニヨヒ名トナセルナリ

山川

南秋川 村内西ノ方三頭御林ノ邊ヨリヨリ涌出シ東流シテ猿屋舖組ニ
溫泉 小名數馬ノ内ニヨリ南秋川ノ邊ニアリ九尺四方ノ湯壺ニシテ巖石ノ間ヨリ
トコ、ハ人家ヲ遠ク隔タレハ
來ルモノイト少シトイヘリ

神社

九頭龍權現社 除地一段三畝九歩小名數馬ニアリ小社コレヲ拜殿アリ二間ヨ三間
當組猿屋舖組ノ鎮守ナリ例祭年々二月朔日
神主中村山城持古キ檢札アリソノ文左ニ

九頭龍大權現

本地十一面觀音

立鳥尊

本地大日如來

不動明王

能素蓋尊

山神 本地毘舍門天

于時

天文十四年丙申二月朔日

時嘗所建立者也

神主當所住

中村伊賀守藤原信吉

後十五年丙午カ疑フヘシ

コレヲコナモ古社 末社 山神社 本社ニ向テ
ナルコトシラル 山神社 左ニアリ
モ同邊 不動堂 向テ右ニア
ナリ 山神社 除地五畝村ノ南ニ

山神社 除地五畝村ノ南ニ

疱瘡神社 同ニナラヒ

天王社

寺院

寶積寺 除地一段二畝四歩小名敷馬ノアリ臨濟宗本村吉祥寺ノ末山ナリ松嶺山
ト號ス客殿六間半ニ五間半本尊釋迦木ノ坐像長二尺許ナルヲ安置セリ
十王堂 客殿ニ向テ左ノ坊ノ外石地敷一畝方石ノ坐像長一尺許

新編武藏風土記稿卷之二十四終

新編武藏風土記稿卷之一百二十二目錄

多磨郡之二十四

小官領

檜原村下

養澤村堀村

北谷組

寺岡

新編武藏風土記稿卷之一百十二

多磨郡之二十四

小宮領

檜原村 下

北谷十組

中里組

中里組ハ本村ノ西北半里程ニアリ是ヨリ西北ノ方ハヤウヤク高キニ登ルノ地勢ナリ北ノ方ハ山丘ウナツ、キテ乙津村ノ峯ニカキリ南ハ秋川ヲ境トシテ本村ニ對シ東ハ泉澤組西ハ白倉組ナリ東西凡二十町南北モ山ニワダリテ二十町餘ナリ民戸四十二軒土性水利等ハ本村ニコトナラス

小名

茅倉村ノ東ノ 千足中 中里西

山川

高黒山 中里イリノ北ノ山ナリ巖嶽タル山ニテ登リ十
八町許山色黒キヨリクハチニ名トセリト云
ツツク山 茅倉コアリ高ニ十五丈屹立トシテ削リ成タルカ
ト山ト東ト西ニ對峙スソノ名ノ起ルニハ傳ヘス

栃ノ戸岩 村ノ東南ニテ秋川ノ東崖ニ臨ミテ立リ巖時スルコト凡十丈許幅五間丈
石灰ニ似タリ灰汁

源五郎岩 秋川ノ南ノ山上小名大向ニテ高サ凡七八間幅五間ハカリ岩上ニ松樹
シメシ源五郎ナル者クマタ炭ヲ焼テ居テ自ラ劔ニ伏シテ死タリ故コトモ

カクレン岩 小名千足ノ内ニテ秋川ノ北岸ニテ二箇方コレモ氏重カ敗積ノハ高サ一丈五
ノ名トイヘリ

千足石 千足郷御靈原ノ畑中ニテ大サ一
馬蹄石 千足ノ溪間及モ氏重カ乗馬ノ跡ナリ石面馬蹄ノ痕一足

烏帽子岩 茅倉ノ山上ニテ高サ三丈許幅一丈五六尺
秋川 南ノ境ヲ流ル白倉組ノ方ヨリ五六間ニ至ルコト川ニ桴流アリ岩石ノ凡十六丁

天狗瀧 中里イリコテ下ルコト凡十丈許平氷ノ幅尺餘アリ長三十丈許リナリ又山腰
生茂

綾瀧 千足入ニテ許平水ノ幅ハ二尺餘ナリ
柳澤川 中里ニテ餘ニシテ秋川ニ合ス川幅一間ヨリ三間ニ至ル

中里澤 中里ニテ同所ニテ秋川ニ合ス川幅一間ヨリ三間ニ至ル
萱倉澤 本村ノ接界ニテ秋川ニ合ス川幅一間ヨリ三間ニ至ル

釜ヶ淵 村ノ東南ニテ許平水ノ幅ハ二尺餘ナリ
西川橋 一名新橋ト云中里ノ内ニテ往來ノ道路ナリ

柳澤橋 千足ニテ名アリ柳澤川ニ架ス橋ハ長八間ニ幅五尺ハナ
棧橋 字大向ニテ茅倉ヨリ大向ヘノ往來筋ナリ

神社
愛宕社 社地百六十坪除地七畝小名茅倉ニテ八月廿七日村民持
御靈社 社地凡百五十坪除地一段十六歩小名千足ニテ長一尺一寸五分向

タ右方ニテ綿帽子ノ子ナトイタキタル女形ノ坐像ナリ長六寸五分左方ナルモ
當社ノ祭神ナラズ或ハ云素盞鳴尊ニテ祀レリ或ハ平山某カ靈ニテマツレトモ

云又大嶽山ノ神職ノ説ニテハ壇安媛命ナリ神號ヲ檢原大明神トモイヘリト又ノ傳ヘ
是ナルコトハ領主宿邊少將高安ノ古キ社トハ見エヘルナリ

末社 稻荷社

未社 稻荷社

未社 稻荷社

未社 稻荷社

未社 稻荷社

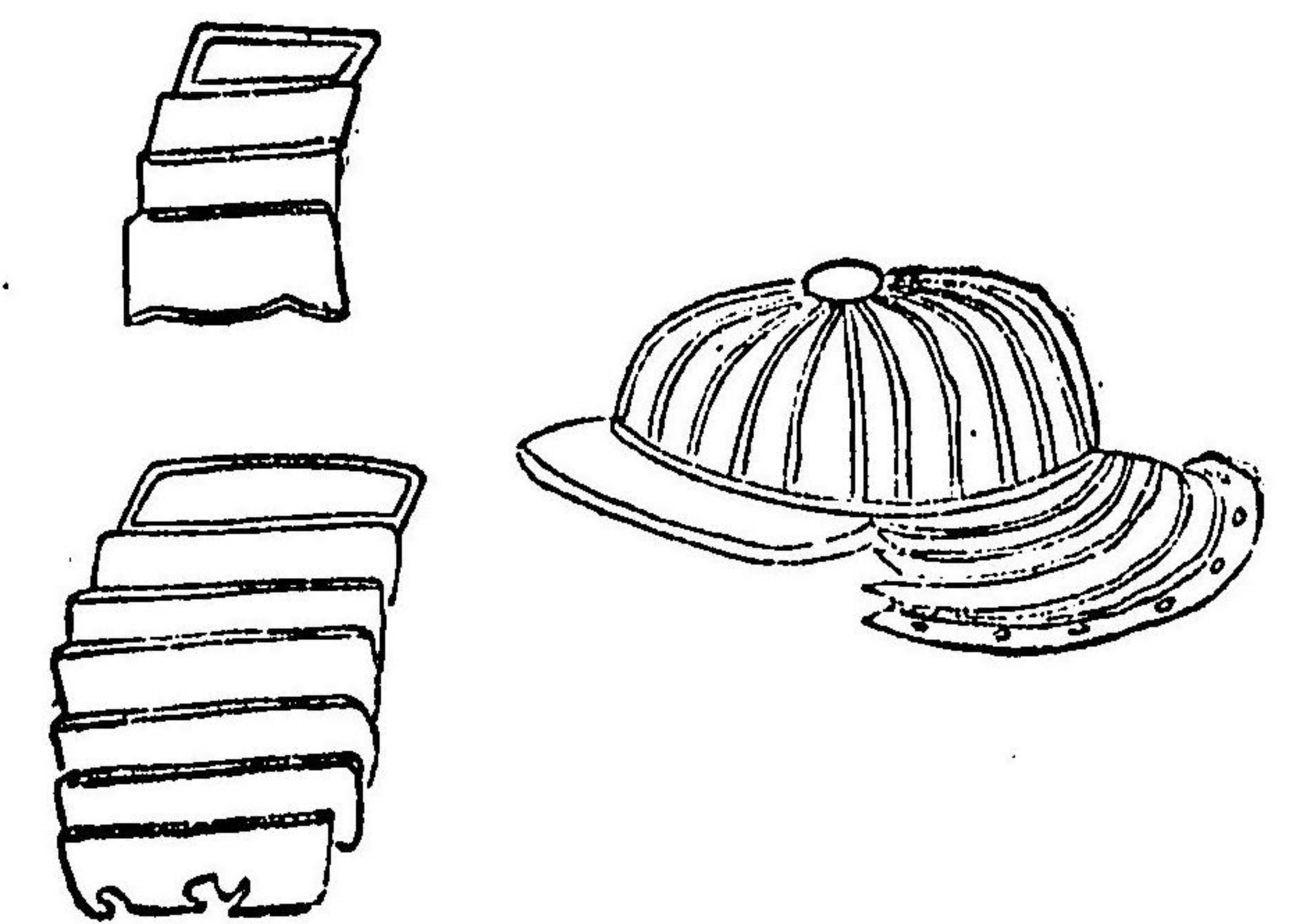
未社 稻荷社

未社 稻荷社

疱瘡神社

寺院

長泉寺 除地八畝二十四歩小名中里ニ本村
 吉祥寺 除地八畝二十四歩小名中里ニ本村
 七月廿二日寂ス客殿六間正虎寛永十二年
 向フ本尊坐觀音木ノ坐像長五寸ナルヲ
 安置スコノ餘聖觀音ノ坐像長一尺六寸
 ナルヲ置ク老姫草庵ヲ昔千足綾瀧ノ邊ニ
 平山氏ノ後當寺ニ移セリト云當寺ハ
 寛政二年丙丁ノ災ニカヘリト古キ記録ハ
 莫失シクハスヘテノコト詳ナラズ
 赤年中境内ヲ穿テ時古キ甲冑ノ朽損
 シタルヲ堀出セリ恐ラシハコノ邊モ
 ノ領主平山伊賀守カ若領ナトニヤアラ
 ノト云リ其圖上ノ如シ赤銅ニ後勝山形筋
 骨六十間緒付銀三ツ赤銅ニ後勝山形筋
 體鋪地ト見ユ五枚銀威系ハ緋色ト見ユ
 ヤッレテツカコ殘レリ八橋座吹返見ユ
 ハ破壞シテナシカニ袖七枚壺袖ニヤ板覆
 輪赤銅次ノ圖ハ下散カマヲハ旂ノ方ニ
 ヤト見ユ
 天神社 客殿ニ向テ左ノ方ニ
 許



長福寺 除地一段八畝九歩コレモ中里ニ
 アリ新義真言宗横澤村大悲願寺

ノ末長榮山ト號ス開山及ヒ起立ノ年代ヲ知ラズ中興ノ開山ハ快澄享保二十年十
 月廿八日示寂セリ容殿六間ニ四間半本尊聖觀音木ノ立像長一尺五寸ナルヲ安置

正覺院 除地二段四畝廿五歩コレモ中里ニアリ本山修驗木曾村住善寺ノ
 山腹ニヨリタル一叢林ノ中ニアリ 山王社 コレモ山腹ニ
 小祠側ニ稻荷疱瘡二神ノ祠アリ

舊跡

滿福寺遺蹟 字大向ニアリコノ寺ハ近キ年
 戸倉新田ノ内ヘ引移セリト云

白倉組

白倉組ハ中里組ノ西ニ隣リテ嶮山ノ間ニアリ南ハ夏地組ノ内時坂峠ヲカキリトシ
 北ハ大嶽峰ニ接ハリ西ハ大澤組ナリ地形高低多クシテ秋川ノ流レ中間ヲ東西ヘ貫
 スキテアリソノ北ニソコテ一條ノ往來アリ東ノ方中里ヨリ西ノ方神戶組ニ通ス又
 コノ岐路ニ小澤組ヘ通フ往來一條アリ民家ハ十八軒ニテソノ内二軒ハ大嶽山ノ社
 家ナリト云

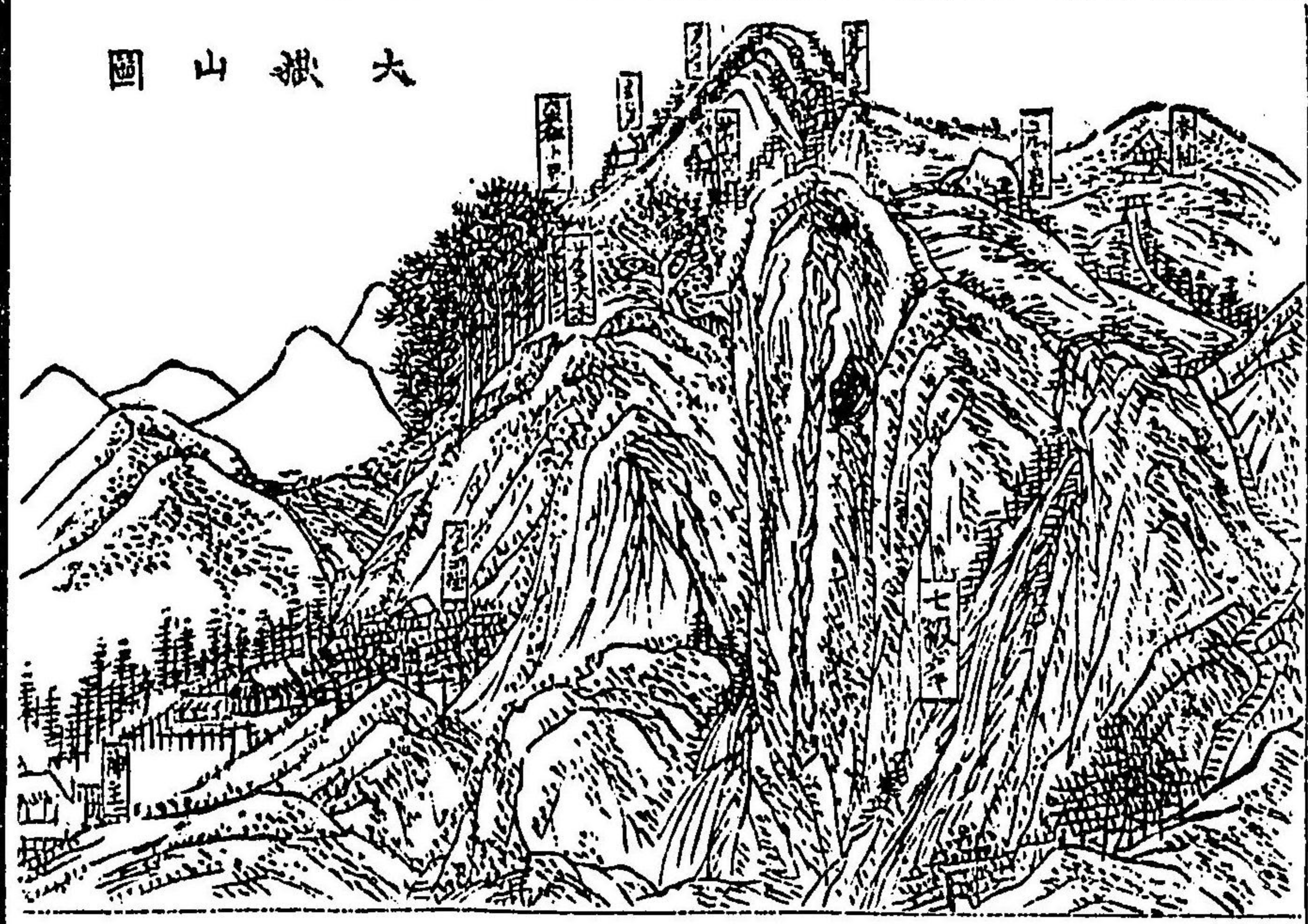
小名

暮沼 村ノ中 八割北ノ方ニ 白倉西ニヨリ

山川

新編正續風土記 多摩郡卷二

大嶽山圖



大嶽山 白倉組ニ成タル山ナリ地中第一ノ高
 山ニシテ許南ノ一里餘ハ中凡ノ西ノ
 徑西ノ御嶽山ニ現ル餘ハ中凡ノ西ノ
 養澤村ノ御嶽山ニ現ル餘ハ中凡ノ西ノ
 コアリト云ハ峻路四十丁ニ立テ北ノ
 リ東ノ路一丁ニ平坦ニ歩テ本ノ
 ニ至ル此ノ中ニ百六十歩ノ行程
 アリ老杉ノ木立ニ繁茂スル石ノ
 礎二十餘本ノ立ル處ニモ杉ノ
 木尤モ茂ク凡ソノ木ノ上ニモ
 ルコト凡ソノ木ノ上ニモ杉ノ
 仰ラシト稱スル所ニモ杉ノ
 ヲヤラシト稱スル所ニモ杉ノ
 平地アリト云ハ常ノ相ノ
 聚ノ地ナリト云ハ常ノ相ノ
 ルコト凡ソノ木ノ上ニモ杉ノ
 請フコト凡ソノ木ノ上ニモ杉ノ
 リトシテ天ノ山ニ往ル御嶽山
 ソシト云ハ常ノ相ノ
 座ノ年ニ堂ノ所ニモ杉ノ
 在等ノ下ニ記セリ鳥居ニ接
 三上ノ二丁ノ朝臣瓦連ト記セリ

二鳥居跡ノ八割ヨリ廿六丁ヲ隔ツ昔ハ此ニモ鳥居立シカ何
 石階アリ其ノ上ニ立ル木ノ拜殿ニテ宮ノ
 鳥居ニテ正ニ云ニ起テ宮ノ
 本社ノ御宇ニテ大和國ノ吉野山ニ
 代聖武天皇ノ御宇ニテ大和國ノ吉野山ニ
 ルモ宿願ノ御宇ニテ大和國ノ吉野山ニ
 八代安閑天皇ノ御宇ニテ大和國ノ吉野山ニ
 モ衣冠ヲ坐セル銅像アリト云ハ常ノ相ノ
 ヲ清正ノ先祖ニシテハ吉野式部丞春保ト號シテカ
 十五石ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 今ニ至ル御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 日名越ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 月三ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 本社ノ西ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 リテ山ノ麓ニ在テ末社ノ龍女宮ニテハ向テ右ノ方ニ
 愛宕社ノ家ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 四丁ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 アリテ山ノ麓ニ在テ末社ノ龍女宮ニテハ向テ右ノ方ニ
 社ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 橘清止ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 參詣ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 ル所ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 吉野櫻ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ
 御手洗井ノ御朱印ヲ賜ハリテ修テ三年ノ間ニ

ル盆池ヲナセリイカヤウ旱 搖巖ニ本社ニ向テ左ノ方ニ雄ノ高四尺五寸徑五尺... 懸ニモカルコトナシト云 縁結樹ニ周回三尺餘ノ樹ニナレリ五尺許上至...

ツカシ名

秋川大澤組ノ方ヨリ流レ來リ東流セテ中里組ヘ...

八割川村ノ西北ノ方字瀧ノ上ヨリ湧出シ屈曲...

瀧流二ヶ所一ハ村ノ西ハ東ノ方中里ト暮沼トノ境...

秋川ニオ ナイレリ 瀑布三丈ハ上流ニ餘ナリ長凡...

不動瀧村ノ西ニ不動ノ像ヲ安置セルナリ...

女夫石幅二尺ノ内ニ秋川ノ北岸ニテアリ高四尺...

神社

日天社 除地六畝暮沼ノ山ノ麓ニテアリ...

不動社 祠村ノ西南ニテアリ...

寺院

威徳寺 除地七畝十歩暮沼ニアリ...

二百年ノ後元祿八年四月八日信男女等修禱...

四ツ堂 年貢地字堂ノ上ニアリ二間四方木ノ六地蔵長六寸許ナルヲ安ス最古色ノ像ナリ此餘元祿丁二年造立ノ石ノ庚申及ヒ聖徳太子如意輪觀音ヲ安置ス

大澤組

大澤組ハ本村ノ西北一里餘ニアリ其四境ハ東ノ方白倉組ニツヒ西ハ神戸小澤ノ兩組ニ接シ南モ小澤組ニテ北ハ大嶽山ナリ東西ノ徑リ七丁許南北四十丁餘組ノ内秋川ニツヒテ一條ノ往還アリ東ノ方白倉組ヨリ西ノ方神戸組ニ達ス土性水利等ノコトハスヘテ前ノ組ニコトナラス民家ハ十七軒アリ

小名

横吹 東ヨリ 伊奈戸 西ノ方

山川

秋川 西ノ方ヨリテアリ水上ニ神戸川小澤川ト云テ二條ノ流アリ二派合レテ幅ハ三四間ナリ

瀨川 大澤谷ヨリ湧出シ南ヘ流レテ秋川ニ合ス一ハ東ノ方白倉組境ニテアリ其水源出ツ是モ南流トナリ未ハ秋川ニ落入レリ一ハ西南ノ方中ムレ澤ヨリ湧出シ西北ニ流ルハコト凡一丁餘ヲスキテ三丈許ノ飛瀑トナリ其末又西北ニ走テ秋川ニ落入レ

金堀岩 北ノ方ナル丘上ニアリ高九許幅一丈許南面ニ二尺四寸許鑽ウカ

伊奈戸坂 西境ヨリテ登リ三町許ナル險路ナリセリ

橋梁

土橋 伊奈里ノ下ニアリ辨天橋ト名ツク

寺院

觀音寺 除地一段十八步組ノ中陸ヨリ新義具言宗横澤村大悲願寺末安養山ト號ス開山ハ妙泰ト云僧ナル由傳フレト寂セシ年月ヲ失ヘリ中興ノ開山月海法印明和三年九月十九日示寂セリ客殿五間四分

不動堂 觀音寺除地ノ中ナレト別ニ一ツノ拵ヲナアリ其地ハ山ノ中腹ナリワ長三寸八分脇士ノ二童子ハ立像ニテ各長三寸ナリ村民ノ持

稻荷社

疱瘡神社 以上ノ三社トモニ不動愛宕社ノカクハラニアリ

神戸組

神戸組ハ本村ノ西北ニ當リテ四十二丁ヲ隔テリ當組ノ名義ハ村ノ西北ニ神戸岩ト稱スルモノ有テ以テ名ツクト云最嶮岨ノ地ニシテ水田ハナク陸田モ甚少シ民戸三十一軒神戸川ノ兩岸ニソヒテ住居ス四隣ハ東北ノ方大澤組ニ接シテ峯通テ境トシ

南ハ小澤組西ハ三田領ニテコ、モ峰ヲ限トセリ東西ノ徑リ凡一里半南北八丁餘或ハ十二三丁ノ所モアリ檜原ノ内此組ノミイカナル故ニヤ正月ノ飾ニ松ノ代トシテ檜ノ枝ヲ以門戸コトニ立ルト云ヨリテオモフニコレハ檜原ノ名ノ由テ起ル所ノ古例ナルヘケレト其ユヘハ知ラス

小名

下神戶 村ノ南ニ 前坂 中ホト 清水 西ノ方 大屋舗 コレモ西 栃平 同ノ邊

山川

神戶川 村ノ乾ノ方赤井澤ト云所ヨリ凡十六丁餘ヲ東流シ又溪谷ヨリ湧出セル細流ナキ流ナリ

江リ澤川 南流シテ神戶川ニ合スル

水戸澤川 大嶽山ノ麓ニシテ神戶川ニ合スル

矢越澤川 矢越ト云所ヨリ凡八町ニテ

穴山ニケ所 入口ノ村ノ南ニシテ凡七丁餘ヲ東流シ又溪谷ヨリ湧出セル細流ナキ流ナリ

ノ石像長一尺五寸許ナルヲ安ス又側ニ享徳元年十月日ト鐫タルノ古碑一基アリ

ト云ヘカヲス此ノ形ヲ穴ニテ造レルノ奥ニ石ノ懸魚ノ像多クアリ幅一尺五寸又長

鷹岩 東ノ方ナル山ノ頂ニテ穴ハ最狭隘ニテ俯仰ニテ

蛇岩 四ノ坂ニテ半其名義定カサラス

鰐口岩 穴ニテ半其名義定カサラス

平岩淵 神戶川ノ下流ニテ水ノ中ニ平盤ノ巨巖ニテ水ノ落口ニ凸

神戶岩 村ノ西ノ北ノ山ニテ頂ニテ峻シキ山間ニテ左右ノ

六丈許ナリ又東南ノ方ヨリ山ニテ頂ニテ峻シキ山間ニテ左右ノ

コトニ至ル凡一里許ニテ深クハ尺許ニテ水ノ流ニテ

飛流アリテ凡一里許ニテ深クハ尺許ニテ水ノ流ニテ

モ高處ニテ五六歩ノ所ニテ深クハ尺許ニテ水ノ流ニテ

高處ニテ五六歩ノ所ニテ深クハ尺許ニテ水ノ流ニテ

ノ所ニテ五六歩ノ所ニテ深クハ尺許ニテ水ノ流ニテ

ハ語レ山ノ上ヨリ此ノ近視スルコトナリ

春日社 小名神戶前坂ニアリ大嶽山ノ末社ニテコノモ社領ノ内ナリ小社ニモ

稻荷社 小社 疱瘡神社 同シ

山王社 除地一畝穴山ノ邊ニ

枇杷社 除地ニ畝十八歩神戶川ノ北岸ニアリ祭神ハ詳ニハモテハ琵琶社トカクヘキカ

小祠ニテ

百姓持

寺院

德泉寺 除地七畝十歩字清水ノ山麓ニアリ龍巖山ト號ス臨濟宗本村吉祥寺末開山

餘藥師觀音ノ木

十王堂 是モ清水ノ内ニアリ

小澤

宮ヶ谷戸組

宮ヶ谷戸組ハ本村ヨリ西ノ方一里餘ニアリ當組及ヒ夏地組ハ昔小澤組ト稱セシ地

ナルヲ後年二組ニ分レシ時古名ヲステ、新ニ名ツケシト云ヨリテ今モ小澤某ノ組

ト呼ヘリ四境ノ大様ハ東南ノ方秋川ニ限リテ對岸ハ夏地小岩ノ兩組ナリ西モ小岩

組ニテコノハ山丘ノ峰ヲ境トシ北ハ神戸組ニ交ハレリ東西ノ徑リ山ヲカケテ凡二

十五丁南北十五丁餘ナリ民家ハ三十七軒半ハ秋川ニソヒ半ハ湯窪ト云フトコロニ

住セリ

小名

宮ヶ谷戸 西北ニヨリ 湯ノ窪 西ノ堺

山川

秋川 西南ノ方小岩組ヨリ流レ來リ東ノ方夏地組ノ境ヲ又右ニ折レテ大澤組ニ達

ス川幅大抵四五間平常ハ水カサ

一尺四五寸許リヨリ二尺ハカリ

噴澤 南ニ流レ小岩堺ヲ凡十二丁過テ秋川ニ合ス

芝地澤 西北ノ方字小畑ト云處ヨリ湧出シ幅二尺許

足駄挽澤 西北ノ邊ニテ字アシモヒキト云處ヨリ流レ出ルコトヨリタ

下大岩澤 北ノ方神戶組ニオチイレリ水出凡三三四町

大岩 北ノ方神戶組ニオチイレリ水出凡三三四町

橋梁

板橋 宮ヶ谷戸ヨリ夏地へ通フ路ニテ秋川ニ架タル橋ナ

神社

神明社 除地二段六畝二十步内社地七八步中央ヨリ少シク北ノ方ナル山腹ニテ祭ハ二月四日 未社 疱瘡神社 辨財天社 村民ノ持ナリ

山王社 除地九畝二十步内社地三四步北ノ方字エンセノ路傍ニアリ 地神社 除地五畝十歩山王社ノ邊ニテ祭ハ二月十五日百姓持ナリ 姓ノ持

愛宕社 年貢地二十歩許リ中央ヨリ少シク東北ノ方コアリ小社 清峰權現社 除地五十坪許リ神體トス例祭正月廿四日百姓持 八藤氏ノ祖大職冠鎌足ノ靈ナリト云リモツトモ疑ハシキ説 ナレトモモハラシク傳フルマヽテ記セリ例祭二月四日村持

寺院

明珠院 除地七畝十四歩小名宮ケ谷戸コアリ桂林山ト號ス新義具言宗コテ本郡横 尊藥師ノ木像ヲ安置ス當寺ハ近キ年ヨリ無 住トナリシコヨリ夏地組寶藏寺ノ持トナル 地蔵堂 年貢地コレモ同邊ニアリ長二尺五寸許ノ石像ヲ安置ス側ニ楓ノ大樹二本 寶藏寺 持ナリ

小澤

夏地組

夏地組ハ官ケ谷戸組ノ東ニアリ本村ヨリハ一里餘ノ行程ヲ隔ツ當組ノコトハスヘ テ官ケ谷戸ノ條ニシルス如ク山丘ノ地ナレハ五穀ノ生殖ヨロシカラス其四境ノ接 界モ山上或ハ山腹ナルニヨリ定カニ辨シカケレト大低東ノ方上組白倉組ニツ、 キ西ハ秋川ニツヒ對岸官ケ谷戸及ヒ小岩組ニ隣リ南ハ出野川乘ノ兩組ニテ北ハ大 澤組ナリ東西山ヲワタリテ二十五六丁南北ハ十五六丁モアルヘシ民家ハ二十軒秋 川ノ邊ニ住セリ

小名

夏地澤 村ノ東北 ウタフサ澤 東ノ方

山川

秋川 西南ノ方ヲ流ル則宮ケ谷戸組ノ境 蘆澤 西南ノ方小岩組ノ境ニテ過テ秋川ニ合ス、 大瀬戸澤 南ノ方ニヨリテアヘリ 小瀬戸澤 大瀬戸澤ノ東ニアリ 時坂澤 東南ノ方時坂山ヨリ ウタフサ澤 時坂澤ノ北ニ在

夏地澤 南ニ流ル以上ノ西北ナリ夏山ノ谷間ヨリ湧出シ西
障子岩 障ノ如ク直立スル故ニカク呼ヘリ岩ノ性ハ灰汁岩ト云モノニテ白色ヲ帯
色ナルアリ

神社

日天社 年貢地夏地澤ノ山上ニアリ小社ナリ

寺院

寶藏寺 除地六畝八歩字ウツフツ澤ニアリ新義真言宗横澤村大悲願寺末金剛山ト
間本尊不動木之立身長二尺許ナルヲ安ス墓所ニ古碑多ク立タレト悉ク斷碑トナ
リテ文字讀ヘカラスタ、永和元年元亨三年十一月トカスカニミユルノアリ此等
ルチ再興セシナルモカラス
地藏堂 除地一段六歩是モウツフツ澤ニアリ二間四方西ニ向フ本尊木
坐像長八寸三分ナルヲ安ス行基菩薩ノ作ナリト云百姓持

小岩組

小岩組ハ夏地組ノ西ニツ、キテ本村中ク通ニカ、レリ此邊ハ山丘ノ中ニテモ少
シクウチ開ケタル地ニテ民家ハ秋川ノ岸通り及ヒ山麓ニソヒテ三十六軒住セリ其
四境ハ東ノ方夏地ニ接シ西ハ笹窪組ニ限リ南ハ上川乘組ニテ大峰ヲ境トシ北ハ小
澤組ナリ大抵東西ノ徑リ十五町南北一里ニ餘レリ

小名

小岩平 東ノ方 桑原 中ホト 羽根付 西ニロリ 小岩峰 西北ノ

山川

秋川 西南ノ方笹窪組ヨリ流レ來リ東北ニ流ル、コト凡十五丁ヲ過テ
唐澤 笹窪組ノ
カマリ澤 唐澤ノ並ニテ少シク
大江澤 カマリ澤ノ東北ニテ少シク
王子澤 大江澤ノナラヒコト字大木和ト云處ヨリ流出以上四流ハ共ニ北流ノ水ニ
入レ

湯窪澤 小澤組ノ内小名ニクホト云處ヨリ流レ出ツ當組北ノ
境ヲ東流シテ秋川ニアヘリコレモホソキ流レナリ

橋梁

橋 西ノ方字ハチツキニアリ秋川ニ
橋架セル板橋ナリ長九間幅四尺ニ

神社

牛頭天王社 除地一段六畝十二歩内社地十五六歩南ノ方字玉子城ノ山上ニテ
本社ノ高欄ヲウチマハセシ宮造ノ小社ナリ本池彌陀ノ木像長六寸許最古色ノ像
ナリ縁起ヲ聞ルニ當社ノ神號ヲ一ニ十二王子神トイヘリ是ハ素盞鳥尊ヲ十二像

王子ト稱スルコトヨリ又縁起ニヨルニ當社ハ人皇七十代後冷泉院ノ御宇
源義家奥州安部貞任兄弟ヲ討セラレシメテ其由キコエ上テ京都ヨリ申下シテ死スルモ多カ
リシカハ高安イタクコソレテ患ヒテ其由キコエ上テ京都ヨリ申下シテ死スルモ多カ
イヘリ此ト然ラント云ハ古キ社ナルヘシ中古以來オトシハ寛保年中近郷大キニ
疫病行ハレシ比當社ヲ鎮守トスル農民ノ神ナルモシハ寛保年中近郷大キニ
トニ信心ノ人マテ假ニ當社ヲ鎮守トスル農民ノ神ナルモシハ寛保年中近郷大キニ
十二日乙津村住居ノ社ヲカヘテ縁起コノセリ修スル例祭毎年二月
山王社年貢地北ノ方秋川ノ邊ナル山上ニアリ社地ニ合抱一丈三尺
愛宕社年貢地東ノ方字愛宕山ノ祭ハ二月廿四日ナリ社地ニ合抱一丈三尺

寺院

東光寺 除地三段二畝八歩小名平月詳ナラシ秋山ト號ス臨濟宗ニテ本村吉祥ノ末ナ
ノ坐身長八寸 閻魔堂 境内ニ入テ左ノ方
長光寺 除地三畝六歩同邊ニアリ藥王山ト號ス是モ臨濟宗ニテ本村吉祥寺ノ末寺
代ヲウシノフ本
尊ノ聖觀音ナリ

笹久保組

笹久保組ハ小岩組ノ西ニツケリ本村ヨリハ三里二十町ノ行程ヲ隔ツ四隣ノ大ヤ
ウハ西南ノ方澤又組ニ邊シ東北ハ小岩組ナレト多ク山丘ノ峰ヲ境トスレハ其カキ

リタシカナラス民戸十三軒所々ニ散シテ住セリ

小名

芋子 澤又組ノ 川子石 又東ナリ 日陰 東南ノ カラ澤 日陰
ラヒコト少シ 竹ノ峰 西方澤又組 ツガ立 東ノ峯ノ トラ久保 東ニカ立ノ又
リ 大河原 ノ並ヒナリ 子 大河原ヨリ北 横渡 ノ南ヲ云ホ 中平 大河原ノ
字ノ如クニ組ノ中程 下タレ澤 中平ノ東 笹久保 下タレサハハ 竹久保 笹久
ニテ平坦ノ地ナリ 笹久保 又東ニ當ル

山川

秋川 西ノ方澤又組ヨリ流レ來リ東流シテ小岩組ニ達ス川
幅六間ヨリ十間ニ至ル當組ニカハルコト凡十六町

橋梁

日陰橋 秋川ニ架スルノ橋ナリ小名日陰ト云處ヨリカ
秋川ニ架スルノ橋ナリ小名日陰ト云處ヨリカ

神社

御嶽社 除地一段九畝廿四歩内社地凡百五十坪笹久保ニアリ 不動堂 堂ニテカナル
坐像長一尺三寸 大日堂 七寸ナルヲ安置ス
山王社 除地二畝二十四歩内社地八坪 百姓持

澤又組

澤又組ハ笹久保組ノ西ニアリ本村ヨリハ四里ノ行程ナリ四境ノ大概ハ西南ノ方倉掛組ニマシハリ北ハ海澤村ニソヒ東ハ笹久保組ナリ東西ノ徑凡一里家數三十八軒處々ニ散住セリ

小名

猿江 西北ニヨリ 澤又 中ホトチ云コ、ヨリ少 日向平 東北

山川

秋川 北秋川トモイフ水源ハ倉掛組風ハリ昨ヨリ湧出シ東流シテ當組ヨリ入レリ又落合テ一保組ノ流トナリ 其末笹久保組ニ達ス 溪川 北ノ方毛手御林ノ内ヨリ湧出シ内ヨリ湧出シ東南ノ流レトナリヨケ落合橋ノ下テ歴テ秋川ニオ ナアヘルナリ

橋梁

下ケ谷橋 秋川ニ架セル箕子橋

ヨケ落合橋 毛手御林中ヨリ流レ來レル細流ニ架セル長九尺幅三尺ニテコレモ箕子橋ナリ

神社

第六天社 除地一段五畝二歩社地凡二段見捨地宇猿江ニアリ小社ニシテ上屋ヲ立院持 熊野社 除地二畝一畝十五歩社地二段五畝許年貢地上澤又

山王社 除地二畝二十歩日向平ニ 春日社 年貢地凡二畝許字澤又ニアリ小社ニテ上屋ヲ建ツ二間 末社 稻荷社 本

向ニテ左 疱瘡神社 シコシモ同 山神社 除地二十五歩コレモ澤又 寺院 寒澤寺 除地二畝境内年貢地九間コ十五間字澤又ニアリ延命山ト號セリ臨濟宗ニ

尊延命地藏木ノ坐像長一尺五寸ナルヲ安ス 倉掛組 倉掛組ハ澤又組ノ西ニ隣リテ南西ハ小河内村ニソヒ北ハ海澤村ナリ本村ヨリノ行程四里十八丁民家ハ十六軒處々ニ散住セリ

小名 倉掛 東ノ方 白岩 西ニヨ

新編武蔵風土記稿 多摩郡卷二十四 十一

山川

秋川 西ノ方風ハリ峠ヨリ湧出シ東流シテ澤又組ニ達ス川幅三間ヨリ五間ニ至ル長サハ屈曲シテオロソ一里ホトモアリ

神社

山神社 除地六畝二十五歩宇倉掛コアリ小社ナリ鎮座ノ半歴等詳ナラス例祭ハ毎年三月十七日百姓持

寺院

阿彌陀堂 除地二畝宇白岩コアリ二間四方山下ヨリコハニ至ルマテ凡二十丁許最嶮岨ノ地ニテ三十三曲ノ坂ナリ村民ノ持

養澤村

養澤村ハ郡ノ西北ニアリ高倉庄秋留郷ニ屬ス村名ノ起リヲタツメルニ養澤川ノ上流ニ花水トイフ所アリコ、ハ上古日本武尊東夷征罰ノ日御嶽山ニ陣營ヲナセシニ鷹下ノ人士蒸渴ニ及ヒシ時此山間ノ花水ヲ飲テ疲勞ヲ養ヒシニヨリ養澤ノ名ハ起レリト最疑シキ説ナリ其地ハ江戸日本橋ヨリ行程十六里アマリ村ノ四境東ハ深澤村ノ峰ニ塚ヒ南ハ乙津村ニ犬牙シ西ハ檜原村ノ峰ニ限り北ハ大久野村ナリ東西山ヲ亘リテ三里許南北一里半ニアマレリ土人云コノ村及ヒ乙津小中野ノ三村ハモト戸倉村ニ屬シテ一村タリシカ寛文九年ヨリ分ク村トナレリ地形四面ニ山嶺アリテ中央卑シサレハ日出ハ晚クシテ日没ハ早ク冬日ノ短景ニ至テハ日中ナラサレハ日

光ヲ見サル家居モアリ民家四十八軒山ノ半腹或ハ澤間ニ住ス土性ハ眞土野土石交

ハレリ檢地ハ寛文七年成瀬八左衛門上坂安左衛門タ、セリモトヨリ御料ノ地ナレ

ト御代官ノ遷替等ハ詳ナルコトナレラス今ハ小野田三郎右門衛支配セリ

高札場 村ノ中央字木和田平コアリ

小名

寺岡 村ヲ離レテ南ノ方乙津村ノ内 本巢 村ノ南 奴田畑 是モ南 木和田平 同邊ナ

中丸 東ノ方 神谷 中央 疏整路 神谷ヲ去コト二丁許コアリコハ巖石

ノ唱オコ

山川

養澤川 水源ハ御嶽ノ南瀨コリ涌出シ南流シテ隣村乙津村ノ内ニテ秋川ニ合ス村

深瀨川 中央ヲ南ニ流ルコノ兩岸ハ巖高シテ中流ニ巨石夥シ水勢逆激ス或ハ

瀨川 上流御嶽ノ南瀨コ花水ト云瀨アリ凡方一丈許則チ村名ノヨツテ起ル所ノ

杉ノ入川 村ノ西北大野山ノ窮谷ヨリ出ツ大平山ノ下ニテ花水ノ下流

大指川 水源ハ光明山ノ麓ヨリ出テ東北ニ流レ小名木和田平

小指川 水源ハ大嶽ノ麓東南ノ瀨ヨリ出テ東流シ一里許ヲ養澤川ニ入ル川幅

大峯澤川井戸入澤川奴田畑澤川大奈古瓦澤川日影

愛宕岩 愛宕ノ中程小名神谷ニアリ高サ二十餘丈屹峙セル險岩ナリ上ニ東面ニ立ル

西ノ岩 或ハ立岩トイヒ又貝入道岩トモ云養澤川南岸ニシ

天狗岩 其詳ナルコトハ已ニ乙津村ノ條ニモアル

高岩 村ノ西北ノ山上ニシ

鐘掛岩 高サ六十丈許ニシ

一ツ岩 高サ五丈許ニシ

松葉岩 高サ三丈許幅一丁餘リナリ

橋木岩 乙津村ノ境ニアリ高サ

横根坂 通村ノ東ノ小名本集ニアリ五日市村ノ方ニ

大野坂 村ノ西北ノ御嶽ノ内ニアリ

散地 雜木多シ炭コヤク木

茅野 處々ニアリト多シ

秣場 西北ノ方ニ在リ

橋梁

板橋 小名奴田畑ト木和田平トノ間ニアリ

神社

樸權現社 社地見捨地村ノ南小名木和田平ニアリ

七寸跡ナル圓鏡ナリ二間ニモ表ニ神像ヲ鑄出シ

中ノ神木ト稱スルモノ一本アリ土人呼テイグノ木ト云フ

牛頭天王社 年貢地小社西向村民ノ持ナリ

山神社 年貢地大山祇命ナリ村民ノ持ナリ

熊野社 向前三畝八歩村ノ南小名本集ニアリ

八幡社 除地一段四畝二十七歩村ノ南小名奴田畑ニアリ

門客人明神社 除地二段三畝村ノ北土養澤ニアリ

生神ナリ例祭年々六月十五日ニテ村民ノ持ナリ

地神社 今ハナニ塚上ニ圓石アリ徑五六寸ナルモナリ昔ハ社モアリ持ナリ

寺院

養澤寺 除地二段一畝八歩小名奴田島ニアリ禪宗臨濟派戸倉村光嚴寺末龍峯山ト
長一尺三寸許常寺ニ三正獅子ト稱スル者アリ是ハ住古ヨリ村民ノ持傳ツル所ノ
所ル又水旱ニモ是テモテテ 彌陀堂 表門ノ傍ニアリ二間四方ノ堂ナリ
歌舞スレハ必其驗アリト云 彌陀堂 北門ノ傍ニアリ二間四方ノ堂ナリ
常光寺 除地一段一畝五歩小名木和田平ニアリ彌陀山ト號ス臨濟宗ニテ當寺モ光
東向 正間 開山愚溪寂年ヲ傳ヘス本尊彌陀木ノ坐像長一尺餘客殿七間

慈眼寺 除地一段一畝十四歩小名木和田平ニアリ常光寺ノ兼帶持ナリ本尊ハ聖觀
レオニハ 像ニシテ長一尺三寸五分アリコノ庵近キ年廢シテイマニ再建ニ
傳福庵 除地一畝十八歩是モ同邊ニテ常光寺ノ兼帶持ナリ
神谷庵 除地四畝二十歩小名神谷ニアリコノ庵長八寸九分
地藏堂 除地二畝ニアリ村民ノ持
地藏堂 除地二畝ニアリ村民ノ持

寺岡ハ本村ヨリ十五丁南ノ方ニテ乙津村ノ中ニアリ此地ノ養澤ニ屬スルコトハ已
ニ前條ニモ辨セシ如ク戸倉乙津小中野養澤ノ四村ハ昔一村ノ地ナルヲ分テシユヘ
ナルヘントイヘリ其廣狹ナイハ、東西四丁餘南北十四五丁高低アリテ山林多キ村
ナリ田畑ハ甚少シ養蠶ノ利モワツカナレハ戸コトニ紙ヲ漉テ業トシ又ハ炭ヲ燒薪
ヲ採レリ其餘ノコトハ總テ本村ニ同シ民家十二軒土性ハ眞土ニ石交リ又赤キ野土
ナリ御代官ハ本村ト同シ

寺岡

端村

山川

矢伏山 村ノ西北ノ方ニテ光明

坂三ヶ所 一ハ二反坂ト云西ノ方ニアリ一ハ乙津坂ト云

橋梁

板橋 村ノ東ノ方ニテ養澤川ニ架ス長サ十一間幅

神社

五大尊社 除地五畝西北ノ方小名竹ノ花ニアリ小祠ナリ上屋三間四方前ニ

疱瘡神稻荷合社 本社ニ向テ右 野瀆權現社 本社ニ向テ左

寺院

末社

東溪院除地一段八畝十六步禪宗臨濟派戶倉村光嚴寺ノ末山ナリ長榮山ト號ス開
 客殿七間ニ四藥師堂境內ニアリ二間半ニ二間コト
 間半西向ナリ藥師堂西向藥師ハ木ノ坐像長四寸許
 石地藏二段坂ノ路傍ニアリ是ヲ岩舟
 地二段坂ノ路傍ニアリ是ヲ岩舟

新編武藏風土記稿卷之一百十二終

新編武藏風土記稿卷之一百十二目錄
 多磨郡之二十五

- 三田領
- 友田村
- 駒木野村
- 日影和田村
- 長淵村
- 畑中村
- 下村

新編武藏風土記稿卷之一百十二

新編武藏風土記稿卷之一百十三

多磨郡之二十五

三田領

三田領ハ郡ノ西北端ニアリテ此郡ニ屬スル村數ハスヘテ五十五村アリ其四境西ヨリ北ニメクリテハ甲州都留郡及ヒ秩父郡ト高麗郡トニ接比シ東ノ方ハ入間郡ニ界ヒソレヨリ南西ノ方ヘカケテハ山口領小宮領等ノ數村ニ跨レリ其廣狹ノ凡タイハハ東西十里ニ餘リ南北三里ニタラス抑三田領ノ名義イツノ頃ヨリ唱初メケルヤ詳ナラス土人ノ傳ヘニ承平ノ年間コノ地ニ平將門居館ヲ構ヘテ住セシユヘ其子孫三田氏ヲ稱シヨ、ニ住セシヨト凡十六代彈正少弼綱秀ニ至ルマテ連綿トシテ領セシ地ナレハカク唱フルヨシ云ヘリサレト古キ文書ニモ相馬保或ハ袖保ノ唱ハミユレトモ三田領ノ唱アルコト曾テ所見ナシ既ニ國初ノ時此邊ノ寺社ヘ附セラレシ領地御朱印ノ文書ニモ袖保トノミアリテ三田領ノコトナシサレハコレヨリ後ニ起リシ唱ナランカ詳ナルコト今ヨリ考ヘカラストニカク古クヨリ三田氏カ領セシコトハ論ナカルヘシ因テイツシカ領名トハナレ

友田村

友田村ハ郡ノ西ニアリ 柚保長淵郷ニ屬セリ 村名ノ起リハ詳ナラス 下ニノスル寛正ノ鰐口ニハ共田トシルセリ コノ比ハカク書シニヤ 江戸日本橋ヨリ行程十二里村ノ四境東ハ羽村ニテ南ハ菅生村ノ峰ニ界ヒ西ハ下長淵村ニ及ヒ北ハ玉川ヲ限テ河邊村ニ隣レリ 東西二十町南北山ヲ亘リテ十五町ニ及フスヘテ土地東ノ方ヘヤ、卑ク南ノ方ハ小山ツ、キテ高シ水田少ク陸田多シ早損ノ患アリ土性ハ眞土野土マシレリ東西ニ貫キタル一條ノ路アリ民家ハコレヲサシハサミ川ニ背キ山ヲ負ヒテ散住ス總テ九十五軒ナリ正保ノ頃ハ御料所ニテ御代官高室喜三郎支配セシカ夫ヨリ後延享四年田安殿領地トナル檢地ハ寛文八年竹村與兵衛タ、セリト云秣場ニケ所大荷出川ヲハサミテ兩岸ニアリ

高札場 小名後庭

小名

方砂山 村ノ東南ノ 布駒 是モ同ノ 四ツ谷 村ノ西ノ 芝原 村ノ東ノ 中原 方ノ 方砂 隔ニアリ 豊坂 村ノ東北 湯本 村ノ西南 後庭場 中央ヨリ北 方砂 隔ニアリ 豊坂 村ノ東北 湯本 村ノ西南 後庭場 中央ヨリ北

山川

方砂山 村ノ南ニアリ 或ハ萬字峠トモ云八王子ノ往來コノ山ニカ、レリ 檢曲折ナリ 坂ニアリ 或ハ萬字峠トモ云八王子ノ往來コノ山ニカ、レリ 檢曲折ナリ

阿須山 方砂山ノ南ニアリ 最モ勝景ノ地ナリ 土人云關東七阿須ノ其一ナリト 然レモ七ヶ所ノ内六ヶ所ハ何レノ郡ニアリト云コト 阿須山ノ南ニアリ 最モ勝景ノ地ナリ 土人云關東七阿須ノ其一ナリト 然レモ七ヶ所ノ内六ヶ所ハ何レノ郡ニアリト云コト 阿須山ノ南ニアリ 最モ勝景ノ地ナリ 土人云關東七阿須ノ其一ナリト 然レモ七ヶ所ノ内六ヶ所ハ何レノ郡ニアリト云コト

多磨川 村ノ北ノ方ヲ流ル 當村ニツヒテ漁人コノ川ニテスナトリシ帖ヲエテヒサ

堀川 水源ハ村ノ西南ノ隅谷間ヨリ出テ 東流シ村ノ内十町許ヲヘテ芝原ト云 所ニテ大荷田堀ナレト云川ノ名ヲオヘル 故コトハ尤小渠ナレハ略シテノセス 等アレトモ

渡津

渡 小名豊坂ヨリ羽村ノ方ヘ通ル所ニテ 多磨川ヲ渡ル冬ヨリ春マテハカリニ 橋ヲ架シテ往來ヲ便

神社

藏王權現社 社地四十坪許村ノ中央ニ 三間北向ナリ 社體ハ木ノ立像ニテ右ノ 手ニ三鈿ヲ持テ長一尺二寸 例祭年々 九月廿九日 獅子舞アリ 社地諸木繁茂シ 中ニモ神木ト稱スル老松アリ 其幹二圍



許リ村内華藏院ノ持ナリコノ社モ寛正ノ鰐口アルヲ以テ
ミレハ古社ナルコトシルヘシ今鰐口ハ華藏院ノ所藏ナリ

寺院

觀音堂 村ノ中央ニアリ九間ニ七間本念ハ十一面觀音木ノ立身長八寸脇上不動毘
地ヲ御寄附 別當華藏院 友田山ト號ス新義具宗入間郡鹽船寺末開山詳 寺賢
アリシト云 鰐口一 村内藏王權現ニ掛タルモノ
藥師堂 除地一段五畝餘小名南庭場ニアリ堂ハ二間ニ二間半南向ナリ堂ノ傍
ニ察アリ二間ニ二間半本尊藥師ハ木ノ立像ニ長二寸許草藏院持

長淵村

長淵村ハ郡ノ西ニアリ柚保長淵郷ニ屬セリ村名ノ起リヲ詳ニセスサレト郷名ニモ
唱フルヲミレハ古キ村ナルヲ知ルヘシ江戸日本橋ヨリ行程十二里ナリ今村内ヲ二
ツニ分チ西ノ方ヲ上長淵トイヒ東ノ方ヲ下長淵ト云サレト是ハ土人ノ私ノ唱ヘニ
テ公ニハ長淵村トノミイヘリ村ノ四境東ハ友田村ニトナリ南ハ峰ヲヘタテ、平井
菅生ノ二村ニサカヒ西ハ大澤川ヲカカリテ駒木野畑中ノ村々ニ接シ北ハ多磨川ニ
及ヒ川ノ向ヒハ河邊千ヶ崎ノ二村ナリ南北ハ山ニ亘リテ東ノ方ハ卑ク南ヨリ西ニ
メクリテハ小山ツ、キニテ高シ陸田ハ水田ニ比スレハヤ、多ケレト此邊ノ山丘多
キニ對シテイヘハ水陸トモニ最少シ土性ハ眞土野土ニテ石交レリ樹木ハ柿梅松桐

桐等アリ獸ハ猪鹿最多シ民家九十六軒村内ニ東西ニ貫キタル一條ノ路アリ是ヲサ
シハサミテ左右ニ散在ス秣場ソコハク村ノ南ノ方小名大荷田ニアリ當村及ヒ千ヶ
崎河邊三ヶ村入會ノ地ナリ檢地ハ寛文八年竹村與兵衛タ、セリ御入國ヨリ後御料
所ニテ久シク御代官高室喜三郎支配セシカソノ後シハシハ變替アリテ延享四年ヨ
リ田安殿ノ領地トナレリ
高札場 小名中郷

小名

小山 上村ノ西 西ニオナシ方 品竹 上村ノ東ノ 中郷 同長ノ 若御子 同北
同巽ノ方 高木和 下村ノ長 官所 同東ノ方 湯本 同巽 次高 同南 木初
同邊 中山 下村ノ西 澤向 同西ニ 堀ノ内 同北 寺ヶ谷 同北ニ 平井ヶ
谷戸 下村ノ西 中芝 同中央 中芝 同北ニ

山川

多磨川 村ノ北ヲ流ル村内ニカハルコト凡二十一町ニシ
大澤川 野村ノ西ノ方駒木
小山川 水源ハ村ノ南小名赤坂ト云所ノ谷間ヨリ流レ出テ北流シテ水路十三町ハ
水カカリ降テヘテ字ハ井戸川ナル明玉池ノ所ニテ大澤川ニ合セリ川幅ハ九尺

程モア
ルヘシ

堀川 村ノ西ノ方ヨリ出ツ水路凡八町小渠ナリコノ水ヲ
以テ氷田ニ注ク其下流ハ多磨川ニナカレ入リ

明王 瀧ノ方ニ井戸川ト云小溝塊アリコハニカハリタル橋ノキハコ
テ落ル瀧ナリ高サ二丈ハカリ幅三四尺コレモ下流多磨川ニ入

渡津

渡二ヶ所一ハ上長淵ノ内北ノ方ヨリ多磨川ヲ越テ千ヶ崎村へ通スル渡ナリ冬ヨ
リ多磨川ヲワタリテ橋ヲ架シテ往來ニ便ス長十二間一ハ下長淵ノ内小名堀ノ内
ナリ是モ春冬ハ橋ヲ架ス長十五間許リ

橋梁

土橋三ヶ所一ハ字瀧澤ニアリ大澤川ニ架ス長二間ニ幅三尺許ナリ一ハ小名小山ニアリ長幅トモニ若御子ノ橋
ト同シコノ二橋ハ
小川ニ架セルナリ

神社

神明社 年貢地四坪許上村ノ南ニアリ鎮守ナリ例祭年々九月廿
一日村持小社ニテ上屋六尺ニ九尺ナリ南向ノ社ナリ
鹿島社 下村ノ西ニアリ小社ニテ覆屋アリ二間ニ北向ナリ鎮座ノ年代詳ナラ
九日入間郡北野村神職栗原左衛門社 午頭天王社 小傍ニテ本社
門社事ヲ司トレリ村ノ鎮守ナリ
ニアリ高一丈餘周圍ハ六抱ホトモ
モナキ石ナレトモソノ狀奇ナリ
寺院

永福寺 境内年貢地凡二十八坪上村ノ西ニアリ神宗臨濟派下長淵ノ内玉泉寺末峯
梵哲文明十五卯年正月三日寂ス本尊虚空藏木
ノ坐像ニナ長七寸許遊座ニ銘アリソノ文ニ

武州柚保長淵郷大澤村永福庵之事

本尊三田備州太守性幸禪定門之代爲靈行庵主開基令建立奉造
立本尊而無相違所享德年中之一亂絕失候間且那平憲清可致
重而中興由度度被請候先本尊虚空薩陞之像奉作永福庵欲爲致
建立且先師所願爲師且現當二世志竊者也
寶德丁丑十月十六日永福庵住持梵誓

大檀那平憲清

佛所大工 助法眼

脇士ニ不動毘沙門アリ木ノ立身ニシテ長四寸許客殿七間ニ五間南向ナリ按スル
ニ右ノ遊座ニシテ文ニ享德年中ノ一亂ニ因テ廢セシヨシテ後ニ寶德
ノ年號ヲ記セリ寶德八年元年ヨリ三年ノ前コシテ又寶德年中ニ丁丑ノ歲ナシ
丁丑ハ寶德元年ヨリ九年ノ後長祿元年ニアテリ恐クハ寶德ト記セシハ誤ナル
シハ

玉泉寺 境内千三百坪下村ノ北ニユリテアリ神宗臨濟派鎌倉建長寺末金剛山ト號
ノ人ニテ佛光禪師ニ嗣法セリ元享元年癸酉九月廿五日八十九歳ニシテ示寂ス本
尊觀音木ノ坐像長一尺本堂九間四尺ニ六間巽向ナリ天正十九年御朱印ヲ附セラ

石ノ村内ヲテ寺領三ノ寺創建ヨリ遙コ前ナリサレハイツ門南向ナリ九尺ニ二間釋迦堂ノ方コアリト云脇士文殊普賢木ノ坐像ニテ長二尺餘リ迦慶ノ作ナ

武州多麻郡長淵郷。金剛山玉泉禪寺者。建長十七世國一禪師開境也。往昔雖有巨鐘。亂寇之節沒焉。天保四丁亥歲冬。前住了庵畢公新鑄出而以備法器。是亦逢風難樓倒鐘損。示來弃置歲尚矣。予不忍弃捐之心。勸化遠近緇素耶女等。請助力鑄直以再掛叢器者也。仰冀。適佛天之冥慮。世界益晏清施者受者一切衆俱成正覺必矣。

衆願既成 再掛華鯨 無量功德 在百八聲
惟時元祿五壬申年小春珠日

現住傳法沙門太岩叟義峻謹誌焉

大工 横川村

加藤六郎兵衛尉定次

寶林寺 除地六畝二步内境內十六坪下村ノ南ニアリ村内玉泉寺末明見山ト號スレハ此邊ノ小寺ヲ開キト云國師ハ京天龍寺ノ開山コテ足利將軍歸依ノ高僧ナト唱ヘシハルヘカラス本尊虚空藏木ノ坐像長二尺ハカリ本堂ハ七間ニ四間東向 妙見社 此寺ノ續コアリ

如意寺 除地九畝八步内境內十二步許下村ノ西ニアリコレモ玉泉寺ノ末ナリ長許本堂四間ニ三瑞龍院 師威慶長八年十一月廿一日寂ス本尊彌陀木ノ坐像長一尺許本堂四間ニ三

勸藏院 除地一段廿一步内境內十七坪許下村ノ東ニアリ本寺上ニ同シ山號寶珠院 除地六畝下村ノ西ニアリ本寺同シ當時無住ナルユヘ本寺ノ長八寸ハカリ

地蔵堂 年貢地上村ノ西ニアリ九尺四方地藥師堂 除地五畝十步二間四方ノ坐像一尺許瑞龍寺

十王堂 上村ノ内ニアリ除地畑四畝廿四步二間四方ノ坐像長一尺許ニ寶珠院ノ持ナリ

駒木野村

駒木野村ハ郡ノ西ニアリ長淵郷ニ屬シテ庄名ハ失ヘリ村名ノ由テ起ル處ハ詳ナラ
ス或ハ云當村古ハ駒絹トイヘリソレライカニト云ニ村ノ西ノ方多磨川ノ北ノ岸ナ
ル澤井村ノ内ニ池田トイフ沼アリ往昔コノ沼ノ邊ヨリ一ツノ駒出テ日影和田畑中
二村ノ境馬牽澤ト云處ヲ踰ヘテ來リシニ土人等絹ヲオホヒテコレヲラヘ鎌倉將
軍家ヘタテマツリシカコノ駒後ニ生喰ト名付テ世ニキコエタル駿馬ナリシカハヨ
リテ村ノ名トナレリト村民ハ語り傳ヘタレトイトアヤシキ説ナリサレト駒絹ト云
ヒ又近キアタリニ馬牽澤ナト云地名アレハイツレヨシアルコトニテ馬ニモトツキ
タル地名ナルコトハ論ナカルヘシ江戸日本橋ヨリ行程十二里東ハ長淵村ニツ、キ
西ハ畑中村ニ交ハリ南ハ大久野村ニテ山丘ノ峰ヲ境トシ北ハ多磨川ニノツミ川ノ
向ハ青梅千ヶ瀬ノ兩村ナリ村ノ廣狹大抵東西ヘ七町南北十五町アリトイヘト村内
山丘多キ地ナル故其定カナルコトハ知リカダシ土性ハ眞土カナニシテ野土少シ當
所ハ畑多ク以五穀野菜ノ外ニモ綿口烟草ナト多ク作りテ生産ノ資トシ又多磨川ノ
鮎ヲスナトリ或ハ栗柿梨ノ類ヲモ田間ニ植テ其實ヲトリテ江戸ヘ鬻ケリ因テ近キ
比ハ貢米ノ外ニ綿口鮎等ノ貢錢ヲモ出セリト云檢地ハ寛文八年竹村與兵衛カウケ
タマハリニテダ、セリコノ村御入國以來御料ノ地ナレトモ御代官ノ遷替アリシコ
トハ詳ニセス正保年中ハ高室喜三郎支配セシヨシ近キ比ノ田園ノ簿ニモ見エタリ
其間ノコト詳ナラス近キ比ハ伊友之助アツカリ奉リシカソレモカハリテ今ハ小野
田三郎右衛門カ御代官所トナレリ民家ハ寛政ノハシメマテハ八十五軒アリシカ今
ハ減シテ七十三軒ニナレリ

高札場小名駒木野コアリ

小名

駒木野村ノ北ヘヨリテアリコノハ村名ノ由テ起ルコトナレハ古ク開ケタル處
中島良ノ方 龍ノ澤コレモ良 大澤中央ヲ 天ノ間同邊 山下西北ノ
先戸北ノ方

山川

多磨川村ノ北ノ境ヲ流ル隣村長淵村ノ方ヨリ來リ村ニツヒテ流ルハコト七八町
處ノ細流數條アリ大抵東北ニ流レテ長淵村ノ邊ニテ多磨川ニ合ス

橋梁

土橋小名山下ト云所ニ架セリ長
葛藟峠村ノ南ノ方大久野村ニ架セリ

餘ノ名ノオコリハ詳ニセサレト時ノ名ハ足石アルヨリノトナヘナルヘシ

神社

愛宕社 年貢地村ノ南ノ方ナル山上

稻荷熊野社 年貢地小名中嶋ニアリ是モ小社ニシテ上屋ヲ立ツ以上ノ二社ハ村ノ神明社ニモ貢地小名天ノ間ノ山腹ニアリ

寺院

壽香寺 境内除地一段七畝六歩小名駒木野ニアリ臥龍山ト號ス曹洞宗ニテ同郡根殿六間ニ七間半本尊釋迦ノ坐像長一尺二寸ヲ安置ス

廣濟寺 境内除地六畝廿歩小名大澤ニアリ大澤山ト號ス臨濟宗隣村長淵村玉泉寺ニ佛師春日カ造ル所ノ像ヲ安スト

三座相殿祠 境内後ノ方ニアリ小祠ニテ上屋イヘリ客殿ハ七間半ニ五間ナリ

三寸許ナリ 平貢地小名先石ニアリ二間半四方馬頭觀音ノ木像長一尺二寸ナルヲ安置ス百刻持

畑中村

畑中村ハ郡ノ西ニアリ長淵郷ニ屬ス江戸日本橋ヨリ行程十二里餘村ノ四境東ハ駒木野村ニ隣リ南ハ駒木野長淵大久野ノ三村ニ及ヒ西ハ日影和田村ニ界ヒ北ハ多磨

川ニ限リ川ヨリ向ヒハ日向和田青梅ノ二村ナリ東西十餘町南北五町許スヘテ土地ノ形東北ノ方ハ漸卑クシテ南ハ山嶺キナリ陸田多クシテ水田ハ少シ土性ハ眞土ニテ小石交レリ民家七十七軒東西ニ貫キタル一スナノ小徑ヲハサミテ民ノ居宅ヲカマヘリ當村古ノコトハスヘテ傳ヘス正保ノ比ハ御料所ニテ御代官高室喜三郎支配セシヨシモノニ見ヘタリソノ後ノコトモマタ詳ニセス延享四年田安殿ノ領知トナリテ今モカハラス寛文八年竹村與兵衛檢地セシ繩ヲ今ニ用ユト云秣場ソコハク村ノ南ノ方上長淵村大久野村ノ間ニアリ

高札場 村ノ中央

小名

官地方 村ノ東ノ下畑中 村ノ東 鍛冶ヶ谷 村ノ東 上ノ谷 村ノ東

井戸 村ノ東 ヨ、カニ 村ノ中央 長坂 村ノ北 笹原 村ノ西北 久保間 村ノ西

戸田山 村ノ西 佃 村ノ中央 山越 村ノ東 北林 村ノ東北ノ原 村ノ西

三階堂 村ノ北東ノ柳澤 方ニアリ

山川

多磨川 村ノ北ノ方ヲ流ル村ニカハルコト十町アマリ川幅九間ホト平常ハ深サ二三尺下流ハ駒木野村ニ流連セリ

小堀川 村ノ東駒木野村ノ境ヲ流ル水元ハ村ノ異柳澤ト云所ヨリ出ツ村内ヲ流ルイヘリコノ餘山澤川ナト云モアレト最小渠ナレハコノハノモアレ

橋梁

土橋 村ノ東駒木野村境ヨリ長ク九尺幅六尺

水利

用水 小名久保間戸田山佃下畑中ノ四ヶ所ヨリ出ル清水

神社

伊勢熊野三島相殿合社 除地畑一段二畝十八歩村ノ東ニアリ小社ニテ祭年々九月十九日神主左

近持

伊豆箱根權現社 除地田七畝六歩畑五畝十歩村ノ中央ニアリ小祠上屋二間ニ三間月十五日村内本山修驗大宮寺ノ持ナリ

寺院

地藏院 村ノ北長坂ト云所ニアリ禪宗臨濟派下長淵村玉泉寺末寶珠山ト號ス開山八間半巽向ナリ門ハ南向ニテ寶珠山ノ額

天満宮 本堂ノ傍ニ三間神體ハ木ノ坐像上屋一尺ハカリ早懸ニモ水溜ルコト無ト云

藥師堂 本堂ノ傍ニ三間神體ハ木ノ坐像上屋一尺ハカリ早懸ニモ水溜ルコト無ト云

藥師堂 本堂ノ傍ニ三間神體ハ木ノ坐像上屋一尺ハカリ早懸ニモ水溜ルコト無ト云

普明庵 除地畑七畝村ノ西戸田山ニアリ三間ニ四間南向ナリ本尊正觀音木ノ坐像長八寸開基詳ナラズ村内地藏院ノ持ナリ

十王堂 年貢地村ノ中央ニアリ二間四方南向ナリ十王ハ木ノ坐像各長一尺許ナリ村内修驗大宮寺ノ持ナリ

地藏堂 年貢地村ノ中央ニアリ二間ニ三間ノ堂ナリ地藏ハ木ノ坐像長一尺五尺許リ百姓持

日影和田村

日影和田村ハ郡ノ西ニアリ氷川郷ノ内ナリ土人云當村往古ハ日向和田ト通シテ一村ナリシカ寛文八年ノ檢地ヨリ二村ニナレリトサレト正保ノ郷帳ニハ己ニ二村ニ

分チテシルシタレハ寛文八年ノ分村ト云誤ナルヘシ按ニ昔ハ和田村トノミ唱ヘシナルヘシ其後日向日影ノ字チカフムラシメシハ此邊多磨川ヲ限リトシテ分チシ地

理ニヨレル故山北水南ヲ陰ト云ノ意ニテ名付シナラン江戸日本橋ヨリ行程十二里餘村ノ四境東ハ畑中村ニテ川ヲ境トシ南ハ北大久野村ノ峰ニ限リ西ハ下村ニ及ヒ

ヒ北ハ多磨川ニソヒテ川ノ向ハ日向和田村ニ隣レリ東西六町許南北十町餘土地スヘテ東北ヘヤ、卑ク南ノ方ハ山ツ、キナリ土性ハ眞土野土ニテ山多ク畑少ク田ハ

最少シ民家五十軒多磨川ノ岸ニ住セリ秣場ハ村ノ南大久野村ノ境ニアリ近郷十

八ヶ村入アヒ持ナリ當村モマタ田安殿ノ領知ニテ御代官ノ遷替檢地ノ年代等スヘ

新編武藏風土記高

多磨郡卷二十五

八

テ前村ニ同シ

高札場村ノ北小名下和田ニアリ

小名

並木村ノ西 下和田村ノ北 大月村ノ南 馬牽村ノ東 明王澤中央 コホキ
同邊ナリ 赤土入西 隅南 云 君ケ窪コレモ西 ナリ

山川

多磨川村ノ北ノ邊ヲ流ル當村ニカハルコト五町許川幅廣狹ア
馬牽澤川村ノ東畑中村ノ境ヲ流ル村ニカハルコト十三町餘
明王澤川村内君ケ窪ヨリ涌出ス水路八町許ヲ經テ明王澤

橋梁

橋ニケ所一ハ村ノ東畑中村堺ニアリ土橋ニテ長四間幅三尺馬牽澤
架ス一ハ長三間半二尺五寸コレモ土橋ノ並ニアリ

水利

清水ニケ所一ハ馬牽澤一ハ下和田ニアリ下流小渠ト成
村民コノ流ヲ酌テ朝夕ノノミ料トナセリ

神社

稻荷社社地二十坪除地畑合テ一段七畝十三歩村ノ西君ケ窪ニアリ小祠ナリ上
屋一間半ニ二間拜殿二間ニ五間長向前三鳥居アリ社地諸木菴蔚々ナリ石燈

伊勢宮社地十五坪外ニ除地九畝廿四歩村ノ中央ニアリ小祠上屋二間
一問半前ニ鳥居アリ例祭ハ是モ二月初午ニテ以上二社百姓持

寺院

德昌寺村ノ中央ニアリ禪宗臨濟派同郡下長淵村玉泉寺門徒法在山ト號ス開山ハ
立像長二尺五寸運慶ノ作ナリト云御朱
印寺領五石ノ地ハ村内ニテ賜ハレリ 寺寶 釋兒文殊ノ畫像一幅啓書記ノ
揚柳觀音ノ畫像一幅秋月ノ 鐘樓本堂ノ側ニアリ鐘ノ圓徑
二尺一寸銘文左ニノス

大日本國武州多磨郡氷河郷和田村法在山德昌禪寺者眞山源和
尙初開榛荆構蘭若令大雪叟主焉與廢補弊修葺大完然以無花鯨
驚昏昕廻咨鳧氏鑄鐘新成夫聲之出自鐘雖屬耳根只以性聞聞性
非有空相不味迥脫根塵眞常體露其勝因神功欲使之貽永久不墜
矣。

銘曰

傳乃祖宗 克肅禪宮 顏銅鈍鐵 融爐韞中
成斯法器 證天圓通 聲揚噴啓 聞寂性空
霜夜鳴月 空響東風 覺離知覺 功到無功

厥施洽博 維德昌隆 令音宣教 以靡有窮

延寶七歲舍己未佛涅槃日

水定菴 本堂ノ傍ニアリ四間ニ二間半異向本尊地藏菩薩
立像ニテ長二尺許治工木村將監カ作ル處ナリ 牛頭天王天滿宮合殿門

藥師堂 堂地凡十坪年買地村ノ北下和田ニアリ二間一尺ニ
三間半藥師ハ木ノ立像ニテ長一尺許作知ス村民持

下村

下村ハ郡ノ西ニアリ氷川郷柚保ニ隸ス當村古ハ下山村ト唱ヘシナ後ニ山字ヲハフ
キシナリトイヘリコノ村頗ル大村ナレハ寛文八年竹村與兵衛カ檢地セシ比ヨリ上
中下ノ三村ニ分チ里正モツノ村コトニアリテ高札ヲモ三所ニ立タリサレト公ニ行
ハル、所ハコノ三區ヲスヘテモトノ如ク今モ一村ナリ江戸日本橋ヨリ行程十二里
餘東ハ日影和田村ニ隣リ西ハ柚木村ニツ、キ南ハ大久野村ニテコ、ハ山丘ノ峰ヲ
境トシ北ハ多磨川ナリ川ヨリカナタハ日向和田二俣尾ノ二村ナリ大抵東西ヘ廿五
町南北十町餘土性ハ野土多クシテ眞土モ少シクアリ山丘ノ地ナルヲ以水田ハ纒カ
ニ然間ノ平地ニヒラケリ民家ハ上中下ノ三區ヲ通シテ百五十軒大抵村ノ中ホト御
嶽往來ノ兩側ニ住セリ當村ハ古ヨリ御料ノ地ニシテ正保年中ハ高室喜三郎カ御代

官所ト村内六ヶ所權現ノ領入會ノ村ナルヨシモノニ見エタリ其後近郷ト同ク山安
殿ニ分チ賜ハリシヨリ今モカハラスコノ邊ハ梅樹多キ地ナルカユヘニ其實ナトリ
テ江戸ヘヒサク大抵年コトニ百駄以上ヲ出セリト云又花ノ比ハ所々ノ梅樹積雪ノ
コトクニシテ幽賞イト奇ナリト云

小名

高札場三ヶ所 一ハ上村ノ内小名梅ノ内ニアリ一ハ中村ノ内寺
梅ノ内 下組 森ノ腰 四角^ヌ ドウツケハラ 清水^{以上ノ小名ハ} 六ヶ所
鍛冶屋ヶ谷 天神入 入野谷戸 澤ヶ谷戸 五安坂 中道 寺内 的場 殘
淵^{以上ハ中村} 澤下 關場 三室 杉平 堀之内 町谷^{以上下村ノ}

山川

多磨川 村ノ北境ヲ流ル當村コトヒテ流ルハコト凡六七町川幅ハ十四五間モアル
ナ置テ替カシムコノ流ノ南岸小名殘淵ノ邊ニテハ船車トテ船中ニ氷車ヲ仕カケ杵
ノマ、ニ所ヲカヘテ甚便利ナルモノナリ
澤川 村ノ西方柚木村ノ境ヲナカレ水源ハ村南ノ谿谷ヨリ流レ出北流シテ多磨川
ヨリ流出スルアニハ澤川ト云ナカレアリ是モ同シサマニ北流シテ多磨川ニオチ
入レリコノ川ノ下流般若寺ノ境内ニテ氷車ヲ設クコノ餘村ノ中ホトヨリ源ヲナ
セル的場川トイフ細流アリコレモ北
流ノ水ニテ末ハ多磨川ニオチアヘリ

清水二ヶ所一ハ小名五安坂ヨリ出クツカ許ノ流ナリ一ハ小名町谷ノ坂下ヨリ出
ナット云ヘリ村民多クハコ
ノ水ヲ汲テ炊爨助トセリ

橋梁

萬年橋村ノ東小名殘淵ト云所ヲ多磨川ニ架セリ長十八間餘幅
土橋モ長五間幅六尺御嶽ヘノ住來ナリ

神社

八幡社小名六ヶ所ニテ八幡ノ二座ヲ相殿トス本二間ニテ一間半上屋三間ニテ四間
鎮座ノ神主ハ神ヨシユレハトノ比ハタシカニ傳ヘシコトアリナラシ小名下村ノ鎮守
例祭二月六日六月十五日又社ヲ隔ルコト一日十二月十日ノ四日ニ執行セリ
社前ニ神樂堂アリ又社ヲ隔ルコト一日十二月十日ノ四日ニ執行セリ
祠ノ本方ニ向テ左

末社 稻荷

天神社木ノ坐像ニテ長八寸作シレ中村ノ鎮守ナリ小社ノ上ニ掩屋ヲ立ツ神體ハ
ソコハシノ梅林ニテシテ

稻荷社池六畝廿歩小名町谷ニアリ村内永泉庵持
八幡社除地一段五畝二社百六十姓持
稻荷社小名杉平ノ山上屋村民持

寺院

大聖院梅香山ト號ス古義具官宗青梅村金剛寺末御朱印ヲ附セラレ寺領四石
般若寺燒内除地九畝十六歩小名町谷ニ起立ノ年歴等詳ナラス客殿二間ニテ五間本
尊彌陀ノ坐像長二尺ナルヲ安ス

天澤院境内除地六畝八天入コアリ梅林山ト號ス曹洞宗二俣尾村海禪寺末開
長二尺四寸許此餘藥師ノ
立身長一尺許ナルヲ安ス

清圓寺境内除地八畝小名杉平ニアリ龍光山ト號ス當寺モ海禪寺ノ末山ニテ天澤
坐像長二尺餘 秋葉祠境内ノ山

釋迦堂小名堀ノ内コアリ五間半ニテ九間本尊ハ木ノ立身ニテ長三尺餘作シテ
御朱印ヲ賜ヘカヘリ則コモ堂免地ノウチナリ 別當竹林寺釋迦堂ノ側ニテアリ

禪寺ノ末尾村海 藥師堂木ノ貢地小名町谷ノ坂下ニテ二間ニテ二間半藥師ハ

藥師堂木ノ貢地小名町谷ノ坂下ニテ二間ニテ二間半藥師ハ

新編武藏風土記稿卷之二十三終

新篇武藏風土記稿

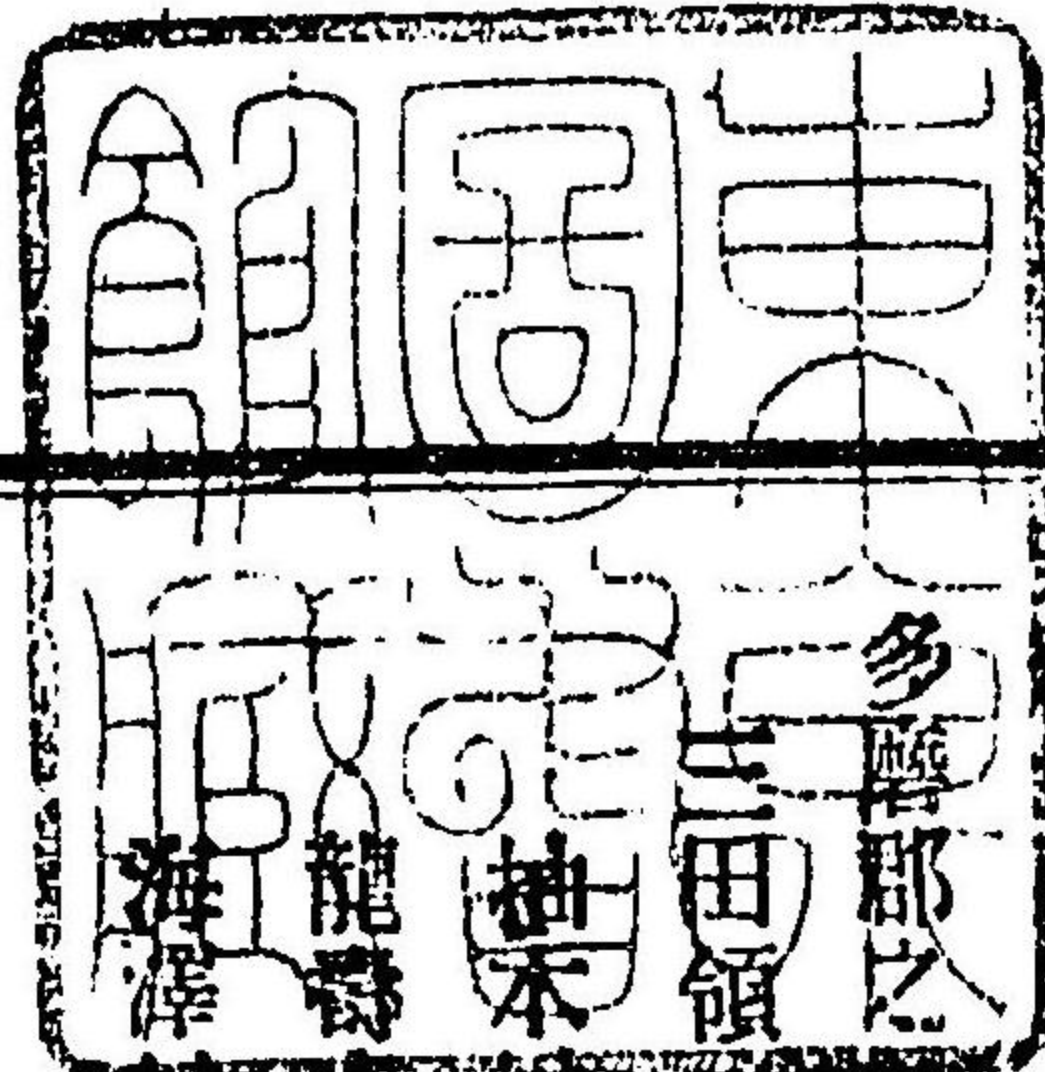
多磨郡 卷二十六之
二十八 三十八

105

30

館書圖京東

八〇	二	八	類	門
冊	號	架	函	



新編武藏風土記稿卷之一百十四目錄

多摩郡之二十六

三田領

龍壽寺村

龍壽寺村

海澤村

御嶽村端村 龍本村 中野村

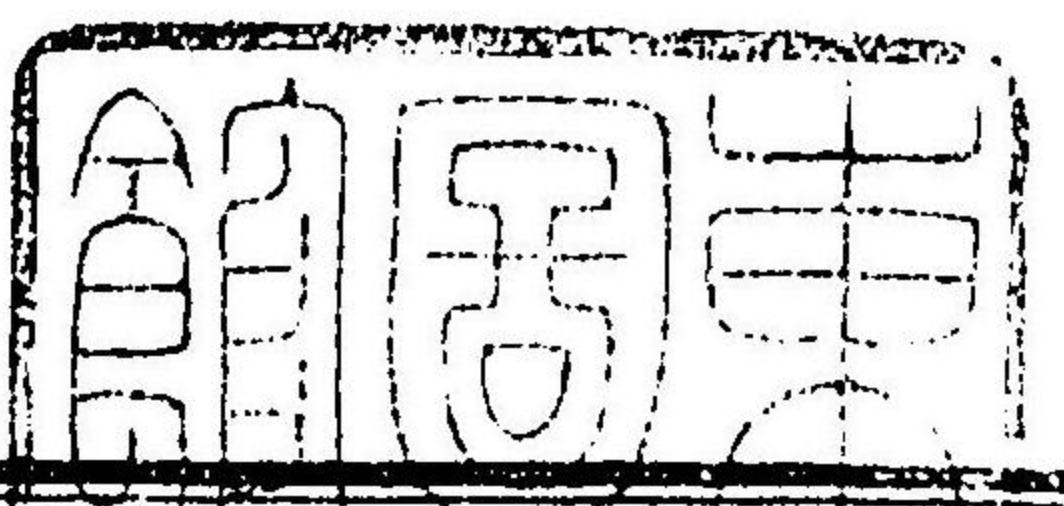
丹三郎村

新編武蔵風土記稿卷之一百十四

多磨郡之二十六

三田領

三田領



柳末村ハ郡ノ西ニアリ氷川郷柳保ニ屬セリ村名ノチコリ詳ナラス江戸日本橋ヨリ
行程廿二里餘コレ柳木領ノ本郷ナルヘキチ今三田領ニ屬スルハ地理ニモヨルヘケ
レト疑ハシキコトナリ大低東西へ二十五丁南北ノ徑リ地形ヲ見レハヤ、狹ケレト
其間山丘多ヲ以テ路程迂曲ナレハ其長ハ一里ニスキタリ村ノ四境南ハ大久野村ニ
テ峰通リヲサカヒトシ北ハ多磨川ニ及ヘリ其對岸ハ澤井二俣尾ノ二村ナリ東ハ下
村ニテ西ハ御嶽村ニ接ハンリ民家ハ百軒餘アリ所々ニ散住ス土性ハ野土多ク陸田
カナノ村ニテ水田ハワツカニ谷間ニツキテ開ケリスヘテ土地ノ產物貢稅等ノコト
モ前村下村ニコトナラス當村ハ古ヨリ御料所ニシテ寛文八年近郷ト同シク竹村與
兵衛檢地シテ租米ノ數ヲ定メリト云其後ソコハクノ新旧出來シニヨリ明和三年伊
奈備前守安永五年同半左衛門等檢地セリ

高札場小名木ノ下ニアリ

小名

筑瀬村ノ西 門ヶ原同ナラ 根岸コ、モ同 木ノ下央ナリ中 大舟コレモ中
 淵尻村ノ北ノ 石原南ノ方山ノ 山崎東ヘヨリ 久戸澤下村ノ東ノ方ニテ
 堂ノ下ナリ

山川

經ヶ峰村ノ南ニアリ麓ニテ松樹オヒシケレリ
 愛宕山コレモ同トス羊蹄シテ上ルコト凡十八町許
 檜岩或ハ岩トモイヘリ最險ニシテ高サ三十丈餘西東北ハ山ニ依レリ
 鷲石村ノ北ノ小名山崎ト云ニテ高サ三丈許
 丸岩コレモ多磨川ノ中流ニテ高サ三丈許
 多磨川凡二十間餘當村ニテ御嶽ノ方ヨリ流レ來リ東流シテ下村ノ方ヘ達ス川幅
 イトマアレハコノ川ニテ常ニ歩行シテ往來ヲ通ス又土人等農耕ノ
 筑瀬川村ノ南ノ方山丘ノ間ヨリ流出スルコト屈曲シテ水路凡十
 東澤川コレモ村ノ南ノ方四尺許水路凡七八町コノ流モ末ハ多磨川ニ入ル
 側澤川東澤川ノ末ハ多磨川ニ入レリ川幅八尺水路十五町ト云

寶出ノ澤川コレモ大抵同シ流レノ川ニテ側澤川ヨ

愛宕下ノ澤川村ノ東ニヨリ川幅三尺流出スル川ナリユヘニ名トスコノ川下村
 幅ハ二間
 餘ナリ

清水五ヶ所アリ餘瀝尻ト云處ヨリ出ツ又小名堂ノ下及小名山崎ヨリ出ルモノ
 ナレトコノ邊ノ氷ヲ汲炊爨ノ用トス

神社

愛宕社社地凡六十坪村ノ南ノ方愛宕山ノ頂上ニテアリ昔相馬師門ノ後裔師秀ナ
 ルモノ、勸請セシ處ナリト云接ニ師門師秀ハ其傳イマタ考ヘスオモフコ當所ナ
 舊領主ニシテ三田正元ノ先祖ニテアケリケル村ニテ社領ニテ祭正月廿四日即清
 印ヲ附ラレハ方ニテ安元ノ九月十七日サナリ村ノ鳥居ニテ一ハ祭正月廿四日即清
 六尺一ハ北ノ方ニテ安元ノ九月十七日サナリ村ノ鳥居ニテ一ハ祭正月廿四日即清
 寺ノ持

藏王權現社小名根岸山ノ上ニテアリコレモ小社ニテ上屋ヲ立ツ神

八幡社小名木ノ下ニテアリ例祭ハ二月十五日村民持

山神社小名側澤川ニテアリ村民持

稻荷社小名大舟

稻荷社小名山崎ニテアリ村民ノ進退ニテモ綴カ

寺院

明王堂 村ノ南方下村ノ境ニシテ九間四面本尊不空羅索明王ノ像ハ智燈大師ノ作身ニテ長三尺五寸許ナルト彌陀ノ草創ニシテ建久ノ頃鎌倉右大將家ノ銘文ニヨリ當所ハ陽成院ノ御宇元慶年中ノ草創ニシテ建久ノ頃鎌倉右大將家ノ銘文ニヨリ信仰セシトオホク御宇元慶年中ノ草創ニシテ建久ノ頃鎌倉右大將家ノ銘文ニヨリ三石ノ地ヲ御寄附アリシト云ヘリ境內ハ最廣大ニシテ大抵五町四方アリトイヘト山林ヲ概シテ御寄附アリシト云ヘリ境內ハ最廣大ニシテ大抵五町四方アリトイヘト餘ニ徑リタルトコロナリ 櫻門 本堂ノ前ニアリ堅ク大抵五町四方アリトイヘトキ樓上ノ中央ニハ百觀音ノ木像ヲ安置セリ 鐘樓 本堂ノ左ニアリ堅ク大抵五町四方アリトイヘトナルヲ安ス又百觀音ノ木像ヲ安置セリ

武州多磨郡柚保内柚木縣愛宕山即清寺明王院者

陽成天皇御宇元慶中開闢之地也。本尊者智證刻彫之不空羅索大奮怒明王長丈餘之靈像。中略建久中征夷將軍源賴朝公歸依此尊。輒命畠山重忠於于山腰再營殿堂數宇。山巔再建愛宕社矣。是故西院法水澄湛于此處。宏教。細流。潏潏于此地。中興至于印融和尚。密燈高輝。鳳龍作群焉。然去大永季曆從國騷動。凶徒往來。而尊當寺鐘。自爾以往梵響斷而不續。鯨聲廢而無與矣云云。

トアリテ事ナカクハ容スト 藥師堂 本堂ノ西北ニシテ長六寸三寸三間ニ開本尊ハ木ノ長七寸ナリ 山王社 本堂ノ南ノ方ニシテ長六寸三寸三間ニ開本尊ハ木ノ葉丙言宗和寺ノ末山ナリ古ハ真言宗ニシテ上屋アリ 別當即清寺 愛宕山明王ノキ木牌ニ基テ藏スハ權大納言征夷將軍源賴朝公正治元年己未正月十三日ト彫ス一ハ青雲院透岳宗開大居士天正十八年庚申七月十七日ト 寺寶 畫幅ニ軸ヲ昇降ノ能ク書ケリ何人ノ筆ト云ハ傳ヘサレト昔ヨリ兩乞ノ龍ト稱シ 忠堂院 境內除地一段六歩村ノ西ノ小根岸ニシテ坐像長一尺餘リナルヲ安置 觀音堂 客殿ノ南ニシテ坐像長一尺餘リナルヲ安置 圓光院 境內除地二畝村ノ北ノ方ニシテ坐像長一尺餘リナルヲ安置 古牌一基 小名木ノ下ニシテ坐像長一尺餘リナルヲ安置 石燈籠一基 村ノ中央高札場ノ側ニシテ坐像長一尺餘リナルヲ安置 舊家

百姓勘衛右門野村氏トス家ノ一軸ノ餘譜記ヲ藏セリコレノ大膳大スル其遠祖
男野村左衛門大夫久綱ヨリ四代ノ孫豊後守高貞カ後裔ナリ高貞故アツテ高陸郡
去テ關東ニ下リ山角伊豫守ニ就テ北條氏康カ扶助ヲ乞フニ永祿元年五月高陸郡
上我野ニ於テ五十貫ノ地ヲ宛行ハレテ使番ヲツトム其後國府臺合戰ノ時火炮ニ
アタリ純ヲ被リ廢人トナリシカハ澤井村大平ト云所ニ隱居シ七十五或ハ八十五
歳歿スト法諡ハ雲溪道龍主ト號ス其子左衛門尉眞常モ父ノ跡ヲ繼テ使番ヲ勤
テ毎度働アリ天正十八年六月八王子紀城ノ時近藤田羽守助實カ手ニ屬シテ勤
ノ陣ニテ近藤ト共ニ討死シカハ山ノ心源院ニ埋葬シ月窓道東ト法諡ス眞常カ
子喜兵衛貞秀モ使番ヲ勤シカハ父ト共ニ討死シカハ山ノ心源院ニ埋葬シ月窓道東ト法諡ス眞常カ
事共語ルマニ南ノ方ニ火ノ邊マテ落ケルニ家ノ人コソ眞常カ最期ナラント主從馬ヲ雙
ヘテ見ヤリナクシテ歸シト云後年下山ハ幡ノ社内ニ納メ眞秀カ萬ノ母衣近年
マテモアリケルカ蠶朽シ畢ンヌト扱又氏照自殺小田原モ落去シ關東御分國トナ
ラテ大久保石見守御代官タレハモ召出サレテ歿ス悦翁道壽ト法諡スコレ
見守カ尋ニヨリテ喜兵衛ヨリ披見ニイレシウツナリトイフ左ノ如シ

一 小山馬野路口にて結城ヨリ働之時關隼人官寺四郎左衛門神田與兵衛ヲ立合
首壹ツ高名仕候事

一新田へ働之時於其表小幡主殿助井上七兵衛と立合首壹ツ高名仕候も仕候事

一 小山木澤口にて佐竹對陣之時大極佐竹之陣江罷通候處と小山より石原主膳
門と開らき大極と追崩し申候時主膳と立合首壹ツ高名仕候事

一 大田江働之時三四ヶ之内初日ハ宿城と被成初日之時桑島萬喜と立合走廻り

仕候二日目ハ城根小屋迄御取之時小幡玄蕃介田邊清右衛門と立合走廻り仕
候事

一 佐野小野寺谷にて働之時山中勘解由岸野重郎兵衛高瓦玄蕃其外貳拾騎にて
鏑御座候時敵跡先ヨリ取卷申候ニ付中山勘解由指圖を以て馬を入追崩引上
申候事

一 皆川江働之時富田大中寺之下にて金子十兵衛討死に及候所と拙者馬を入十
兵衛と助ケ申候事

一 二年目働之時彼表江敵出向申候時關山城守同伊賀守拙者兩三人馬を出し追
崩申候事

一 皆川働之時大平にて平山大學介關山城守同隼人立合申其場之敵と追崩申候
事

一 結城より働之時小山四ヶ布口にて大平江敵掛り申候間岸野重郎兵衛官崎助
兵衛我等三人にて追拂申候事

一 長尾輝虎寄候時石卷下總守と私ニ物見被申付御注進之時節思召ニ叶御稱美
ニ逢候事

一小山清水にて皆川衆掛合之時加藤駿河守岸野重郎兵衛と立合申敵と追崩殊
ニ走廻リ仕候事

一伊豆國土倉江働之時城下之橋江出張申候ニ付而金子十兵衛と二騎馬と入敵
と追崩申候是ハ感狀所持仕候事

御嶽村

御嶽村ハ郡ノ西ニアリ當所ハ古ヨリ御嶽權現ノ神領ニシテ往昔ハ杣郡秩父嶽トモ
稱シテオノツカラ一郡ヲナシタル地ナリシト社記ヲ閱スルニ景行天皇四十年日本
武尊東夷征伐ノ時陣營ヲ秩父嶽ニト、メ給ヒ凱旋ノ日武器ヲ岩倉ニオサメ給フト
紀ニ載タルハ則當山ノコトナリト云云コノ説モシ然シハ古ハコ、ノ邊マテ知々
夫ノ國ニ屬セシト見ユ或ハ金峰山トモ呼ヘリ是ハ昔行基菩薩大和國ノ金峰山ニ擬
シテ藏王權現ヲ當山ニ勸請セシヨリノ名ナリト云又三芳野トモ唱フレトイカナル
ユヘト云コトハ傳ヘス江戸日本橋ヘノ行程十六里餘村ノ廣狹大抵東西モ南北モ一
里ニ餘リ東ハ大久野村ノ峰ニツ、キ西ハ檜原分ニテコ、モ峰上ヲ境トス南ハ養澤
村ノ地ニ犬牙シ北ハ琴澤川ニカキレリコノ地ハモト御嶽ノ社地ニシテ後ニ田畑ヲ
ハヒラキシナレハ民家ハワツツカニ六烟アリテ山下ニ散住スコノ餘山上ニ茶店六ヶ

所アルノミニテ多クハ人跡タヘタル山嶽ナリ麓ノ瀧本ヨリ頂上マテ凡三十六町山
下ノ一鳥居ヨリハ五十六町ホトモアルヘン山上ハスヘテ松杉檜ノミニシテ他ノ雜
木ナシ山下ニハ椴梅栢椰白檀椶栗ノ類多シテ或ハ樺櫻トモ云 山櫻刺櫻ナトウナ
マシリテアリ山中陰森トシテ險阻ノ地ナレト猪鹿齋栗鼠ノ餘他ノ異獸ナシ鷲鷹尤
多ク又御祈禱鳥瑠璃鳥知更雀鶉ナト奇禽スメリ又奇石怪岩コトニ夥シソノ最奇狀
ニシテ名ヲ得タルモノハ下ニ出セリ當村ノ枝郷瀧本中野ノ兩村モ御嶽ノ領地ニシ
テ昔ハナヘテ御嶽村トノミ唱ヘタリシヲ後年三村ニハ分チナリトソ猶瀧本中野
ノコトハ末ニシルシタレハ合セ見ルヘシ正保ノ比ノモノニハ御代官高室善三郎カ
支配セシ所ニテ金峰山權現ノ領モ交レリ

山川

御嶽山 コノ邊ノ物名トスル處ナレト御嶽山トサシテ云ヘ
御嶽山 ル本社ノ立ル中央ノ山ナリ猶社ノ條ニ出セリ
甲籠山 御嶽山ノ西ノ方ニアリ則日本武尊ノ
富士峰 御嶽山ノ北ニアリ
貧乏山 御嶽山ノ東二十町所ヲ隔テハアリ高サ一里餘ニシテ雜木繁茂スル山ナル
トアタハス故コ里人アシサ
マニ云ントハテカク呼ヘリ

鷓鴣石 御嶽山ト甲籠山トノ間ニアリ深谿ニ枕シテ特時スルコト數百仍ツノ形ハ
リマノコトトセリ

天狗岩 貧乏山ノ東面

寶ノ瀧 御嶽山ノ南十町許ニアリ水瀧ハ尾本コリ流出シ及ヒ所々ノ窮谷ヨリ出
マレリユヘニ或ハ七瀧トモ呼ヘリソノ初ノ一瀧ハ凡一丈第二瀧ハ二丈許第三瀧ハ
深ハ共ニ三丈ハカリ第四瀧ハ壺最深淵ニシテ凡一丈五寸以上ノ深幅ノ三瀧ハ凡四丈
級ハ兩岸ヨリ第六瀧マリアノ水勢コトニ急ナリコノ六瀧ノ長二丈餘スヘテ此瀧幅ノ左右ハ怪
岩奇狀ニシテ

瀧長一本ノ觀音堂ノ側ニテ幅ヒヨクシテ生ノ間ニ石ノ龍頭アリ杉本コテ琴澤川ニ出セリ
合ヒ末ハ多磨川ニ入レリ本村

井三所アリ共ニ山上ノ人家ノ間ニ井ヲ用ユルモノ少シト云ニ

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

御嶽社 中央ノ山上ニアリ東面ニテ八尺四方ノ檜皮葺ナリ四面ニ瑞籬アリ周匝ニ
ナシキタル網障子ヲ設ク特野探幽カ筆ナリト云又内ノ左右ニ昇降ノ籠ニ形

奇三伏之候。疾風凜々。冷氣逼人。厥途沿層崖深谿而行。有瀑布百尋。飛流於怪巖邃竇之上。泉石可以洗昏蒙。松杉可以忘身世。雲影搖曳。飄空中之素練。松韻颯颯。奏徵外之冰絃。壁立之翠屏。薛滑。膠木之長蘿夾路。使躋攀者心垢頓滅。塵襟清涼。無異到于補陀洛伽時也。俯視則清流灑湫。碧色如鏡。仰瞻則大嶽峻嶒。樵者絕蹤。苔磴數百步而有鐵華表。高二丈餘。現蒼翠烟雲之中。來詣者無不肅然生敬也。官殿巍峨。金碧焜燁。輪奐之美。莫以尚焉。其猶絳闕清都。移于絕巔歟。予屢探勝跡。賞櫻花之故。友人請予作碑銘。徵之再三。辭不許。因暢超然之高情。聊記山壑之神秀。樹之其麓。系以辭曰。

多磨川之源。有山崑崙高峻幽邃。號曰金峰。山壑奇勝。甲于關東。武尊高蹟。藏王靈蹤。官闕絢麗。丹青玲瓏。溪流清冽。喬木鬱蔥。泰嶽神秀。瑞氣茲鍾。咨欽咨恭。嶠首成功。不磷不緇。以垂無窮。

文化三年歲次丁卯春三月

青梅 岸鳳質文卿謹撰
東都 摩山人箕鼓書

御嶽山圖



黑門四ヶ所ハ北ノ口瀧本通リ正覺寺ノ邊ニアリ一ハ二ノ鳥居ノ前ハ南ノ口養澤通リ山ノ入口ニアリ四ヶ所トモコ高サ一丈二尺柱間一丈四尺ノ鳥居丈許ノ冠木門ナリ下馬札一ノ鳥居以下御修營ノ時アラメタラシクニシ云ト木鳥居一基ハカカリコト凡二町高サ一丈五尺コレヲ樓門ニ鳥居ヲ入二ノ鳥居ト呼ヘリ

四間半左右ニ高サ二丈七尺横六間半幅ニ東國社稷總社御嶽銅鳥居ヲ正門ト入山ノ九字ヲ扁セリ

アリ高一丈二尺柱ノ間二間餘武藏國號社ノ扁額アリコレヲ三ノ鳥居ト呼ヘリ

リ撞鐘樓尺二寸近キアリ鐘造ナレハ銘文ハ略シタ鐘樓本社ヨリ東北ニコハニ載セス

三間半鐘ノ長三尺圓徑二尺五寸銘文アリ左ニ載ス

敬白

奉鐸金峰山槌鐘

金峰山

右志者爲天長地久御願園滿乃至法界衆生平等利益也

德治二年丁未十一月廿七日

大檀那壬生氏女納之
大工 行重

播磨權守利重

コノ鐘樓ノ背後ニ東照宮ノ御宮アリ檢皮葺高欄造リナリ
 スヘテ御紋散シコシテ廻リ三間四方朱塗ノ瑞籬ヲ構ヘリ
 神輿殿ノ本方ノ後背ニ
 間半ニ三間神輿 石燈籠一基 本社ノ背後ニ福田次郎頼遠ノ末葉武州三田領長淵郷
 ハ又尾村住人福田半兵衛遠世慶長三己丑五月吉日ノ數字ホノカヨミユサレト三
 年ハ戊戌ナリ疑フヘシコノ石燈籠ノ邊ニ高サ五尺餘ノ石標アリ興院征夷高祖御
 社從是十八町ノ末社地主社本神ノ後ニテ神明ヲ祀セリトイヘルサレハ最
 十三字ヲ刻ス 末社地主社 豆本神ノ後ニテ神明ヲ祀セリトイヘルサレハ最
 古キ神社ニテ御嶽ノ鎮座以前ヨリ神ナルニテ地主
 トハ稱スルナルヘシサレト今ハ末社ノ神ナルニテ地主
 甲功皇后ノ小兒ヲ懷キシ木ノ坐像長一尺八寸ハカリ
 神功皇后ノ小兒ヲ懷キシ木ノ坐像長一尺八寸ハカリ
 尺八寸受命夫ノ木像ハ長一尺八寸ハカリ
 一尺五寸ハカリナルモアリソノカタクハラハ銅板ヲ附テ形ニ造レル社前ニ鐵ハ甲冑
 神主漢名助六郎吉胤代當國柏原大工神田岡書作者齋藤六郎兵衛也願主助左衛門

慶長十五年庚戌 八所相社 宇賀神 辨天 三嶋明神 春日 大明神 八咫神 八座 神代行者 風神
 九月五日ト鐸リ 火神社 巨福社 人足 耕作 神ト呼ヒテ社前ノ土チ近
 社ニモ本社ノ後 持ユキテ畑ヘホトコセハ必五穀豊熟スト 愛宕社 本社ノ西一町 稻荷社 樓門
 云又報賽ニハ其郷里ノ土チ持來リ奉納セリ 號シ一ハ藤 瘡瘡神社 二ノ鳥居
 ア右ノ方ニ三祠ナラヒテ立一ハ金富理稻荷ト號シ一ハ藤 瘡瘡神社 二ノ鳥居
 本稻荷一ハ柳稻荷ト號セリ共ニ稱號ノオコリテ號シ一ハ藤 瘡瘡神社 二ノ鳥居
 ノア坐像長一尺八寸 富士淺間社 本社ノ北八町許ヲ隔テ富士坐像長一尺餘源頼
 朝立スル社ナリト云 熊野社 本社ノ東南大久野村ノ境ニ 山王社 跡樓門ノ
 祭ハ四月初申ノ日ヲ用ユ 觀音堂 跡樓門ノ左 大宮司 金井
 リ 釋迦堂 四方ノ鳥居ノ下右ノ方ニアリ三間半 觀音堂 跡樓門ノ左 大宮司 金井
 リ 御師三十三軒 大宮司ノ住居ノ邊ヨリ二ノ鳥居近キ處マテニ散住ヒリ鈴木島
 尾崎俊坊ヲ氏トヒルモナリコノ餘百姓ニテ稱 觀音堂 跡樓門ノ左 大宮司 金井
 宜テ兼ルモノ十五人イツレモ山ノ下ニ住セリ

寺院

正覺寺 境内凡一町四方村ノ西北ニアリ金色山ト號ス曹洞宗郡内二俣尾村梅禪寺
 御嶽ノ社傳ニノ基名國兼建長七年二月十一日登化セシヨヲノス川コノ人
 ナルヘシ元七年イッレカ誤アルヘシ開山ハ徳光禪師慶長十八年七月廿七日示
 寂セリ按ニ開基ノ卒年建長ナルコトハ慶長中ノ示寂ナレハ年數最相隔レリヲ
 シラシハ禪師ハ後ノ中興開山ナルヘシ本尊釋迦木ノ坐像二尺二寸ナルヲ安ス

藏王權現堂 境内庫裡ノ前ニ
 世尊寺 御嶽社樓門ノ下ナル釋迦堂ノ東ノ方ニアリ金峯山鈴額院ト號シ新義真言

宗山城國醍醐三寶院ノ末ニテ開山ノ僧源教ハ建久八年三月十四日寂セリ

新編式部式目録 卷之六 九

ト云ツノ本尊トスルモノハ不動木ノ坐像ニテ長一尺五寸許當寺天明中ニ廢寺トナリテヨリ未タ再建ニ及ハス古刹ナレトモ廢興アリシユヘテ傳ヘテ失セリ
當山ノ社僧ニテ祭式及ヒ配帙等ノ事ニアツカレリ
地藏堂本社ノ東北十町餘ニ再建ノ間シハラク木村即消寺是ヲ兼帶セリト
地藏堂アリ二間四方八大地
藏ト號ス木ノ立像ニ
觀音堂北ノ方瀧本ニアリ二間半四方木
テ長一尺五寸ハカリ
觀音堂北ノ方瀧本ニアリ二間半四方木
不動像立身ニテ長二尺許岩石ニ彫テアリ
文殊堂跡東ノ方字坂本ニアリ昔ヨリコトニ堂アリ唐陶ノ像ニテ長八寸許ナリ
觀音像御嶽社ノ東十丁許ニアリ岩石ニ彫テアリ
舊蹟

長者屋鋪跡御嶽社ノ西北十町餘ヲ隔テアリ方一町許ノ地ナリ何人ノ住セシコト出スコトアリト云ハカノ屋鋪跡ノ上ノ方ニ高サ二丈餘ノ塚アリ是ハカノ長者カ築ケ塚ト云傳フ
馬場跡御嶽社ノ東十町餘ヲ隔テアリ方一町許ノ地ナリ何人ノ住セシコト出スコトアリト云ハカノ屋鋪跡ノ上ノ方ニ高サ二丈餘ノ塚アリ是ハカノ長者カ築ケ塚ト云傳フ
柵跡御嶽社ノ西南三町餘ヲ隔テアリ方一町許ノ地ナリ何人ノ住セシコト出スコトアリト云ハカノ屋鋪跡ノ上ノ方ニ高サ二丈餘ノ塚アリ是ハカノ長者カ築ケ塚ト云傳フ
瑞村

瀧本村

瀧本村ハ古ヘ御嶽村ノ内ニシテ別ニカ、ル村名ハ唱ヘサリシヲ近キ比ヨリ端村トナレリコノ村モ古ヨリ御嶽ノ神領ニシテ氷川郷柚保三田領ナリ大抵東西モ南北モ

十町ニワタリ東ハ琴澤川ニカキリテ中野村ニ向ヒ西北ハ龍壽寺村ニテ峰通テ境トシ南モマタ山丘ナリスヘテ山丘ノ多キ地ナルヲ以テ村ノ廣狹ニ比スレハ耕耘ノ地少ク民家ワツカニ六軒ナリ檢地ハ慶長三年九月廿三日改メアリシトノミイヒ傳ヘテソノ奉行ノ姓名ハ傳ヘスコノ後寛文八年四月竹村與兵衛カ檢セシコトアリ今モソノ時ノ定數ヲ以租金ヲ出セリト云

小名

杉下村ノ東ノ 坂本同シ邊ヲ 石津中央 瀧口村ノ西方御嶽村觀

山川

瀧本川 瀧本觀音ノ瀧壺ヨリ流レ山村ノ南ノ方ヲ東流シテ中野境杉
琴澤川 水源ハ御嶽山下ノ東ノ湖ヨリ流シテ流末ハ多磨川ニ入レリ二流合シテヨリテ
川幅ハ凡七八間ナリ

寺院

瀧本坊 境内餘地村ノ西ノ方小名瀧口ニ客殿六間ニ五間本尊大日ノ坐像長六寸許
ルツノ餘不動ノ木像長六寸ナ

端村

中野村

中野村ハ古ハ御嶽村ノ内ニテ別ニ端村トナリシハ瀧本ト同時ナリト云コレニヨレハ昔ハナヘテ御嶽ノ神領ナリシナラン今ハ神領ト田安殿領ト入會ノ地ナリ檢地土性等ノコトハスヘテ瀧本村ニ同シ大抵東西へ一里餘南北モ一里許ニ徑レリ南ハ養澤大久野ノ二村ニ交レリ北ハ多磨川ヲ限リトシテ對岸ハ澤井村ナリ東ハ柚木村西ハ龍壽寺村ニナラヒタレトコノ邊ハ山丘ノ峰ヲ境トスレハ其界域分明ナラス民家十七軒ナリ

高札場 小名集場 戸ニアリ田安殿ノ領地ノ内ナリ

小名

集場 戸方ヲ云ヘリ 拂澤 村ノ東

大澤 村ノ南ヲ

光仙坊 村ノ西北方ナリ

山川

天狗岩 村ノ西南字夏澤入コアリ高サ五六十丈

鏡岩 村ノ東小名拂澤ノ南ノ方山下コアリ高サ三十丈許横

障子岩 孤立ヒル岩トナリ高サ三十丈モアルヘシ

塔組岩 十丈餘彫狀塔ヲ重テタル如クナレハ少シヨリテアリ高サ二

音無川 村ノ北ノ方中野ノ内田安殿ノ林ノ下通リテ流ル則多磨川

大澤川 村ノ中ホトテ東北ヘ流ル川ナリ夏澤川琴澤川瀧本川ノ三流落合テ一條

拂澤川 水源ハ大久野山ノ谷間ヨリ流レ出北流シテ多磨川

夏澤川 村ノ南方字夏澤入コリ流レ凡一里許川幅五尺餘ナリ

橋梁

永久橋 村ノ北ヨリ澤井村ヘカヨフ道ヲモ用ヒス兩岸ヨリ長梁ヲハチ出シテ作レ

大澤橋 村ノ中程ニテ大澤川ニ亘セル土橋ナリ

土橋 七間餘高ニ丈ハカリナリ

水利

清水 小名拂澤ノ内ニテ老樹ノ杉ノ下ヨリ湧出セリ八九尺四方ニテカタキテモ涸下

ルコトナリ 此邊コスメル民日用ノ茶水トスル處ナリイカナル早打ツキテモ涸下

舊蹟

新編武蔵風土記 卷之二十一 多磨川

柵跡 村ノ北多磨川ニ臨ミテ字濱竹トイフ所アリ相傳フ永平ノ昔平將門コノ近里
名アリト云又川ヲ隔テ澤井村ノ對岸ニモ小名尾崎ト呼ヘル所アリソコハコノ
シ尾崎十郎ト云ル者柵ヲ携ヘシヨシ土人ハカク口碑ニ傳フトイヘトモ年フル名
述ナレハソノ地ノサマモ今ハ變リテタノ名ノミ殘レリ

神社

熊野社 除地一段六歩字濱竹ニアリ小社コテ上屋
熊野社 年貢地村ノ東小名拂澤ノ南方ナル山下ニ例祭ハ前ニ同シ

寺院

心月院 境内除地四畝廿歩小名拂澤ノ山下ニアリ禪宗洞門ニ俣尾村海禪寺末福昌
迦木ノ坐像長八寸作レス

文殊院 境内除地三畝十歩村ノ西夏澤川ノ邊ニアリ琴澤山ト號ス新義真言宗御嶽
災ニカハリテ記録ヲ失ヒタレハ徵トスヘキコトナシ開山ハ梅意ト云僧ナルヨシ
コレモ寂年ヲ侍ヘス本尊虚空藏木ノ坐像長八寸許昆首羯摩カ作ル處ナリト云客
殿五間ニ四間半ナリ

龍壽寺村

龍壽寺村ハ御嶽村ノ西ニツ、ケリ御庄ノ唱ヲ傳ヘス土人當村ノコトヲ私ニ梅澤村
トモイヘト其來山ハ失ヘリ或ハ小田原北條家麾下ノ土梅澤佐渡守カ住セシ地ナル

ヘシ今村内ニ立ル寶珠菴ヲ梅澤山ト號スルモユヘアルコトニテコノ寶珠菴ハオソ
ラクハ古ノ龍壽寺ノ舊跡ヲラントモシサアラハコノ菴村名ヲ得ルノモトニシテ古
跡ナルヘシサレト開山ノ僧慶長十二年ニ寂セシトイヘハ此説モイカ、アルヘキ村
ノ廣狹大抵東西ヘ十二町南北二十町許東南ハ御嶽村ニ接シ西ハ丹三郎村ニシテ北
ハ多磨川チカキリテ向ハ河井村ナリ土性ハ野土多クシテ眞土少クハタカナノ地ナ
リモトヨリ山丘ニヨリタル地ナレハ天水ヲマテテ耕種スルニヨリヤ、モスレハ早
損ノ患アリ秣山村ノ西南ニアリ檢地ハ近郷ト同ク寛文八年竹村與兵衛カダ、セシ
ヨシモノニミヘタリ民家十八軒多磨川ノ邊ニ散住セリ今ハ御代官小野田三郎右衛
門支配所ナリ

高札場 村ノ中ホト寶珠

小名

下タ原 多磨川ニツヒ 橋ノ平 居村ノ東
上谷戸 居村ノ西

山川

多磨川 村ノ北堺ヲ流ル川
梅澤川 字三田 堀ニテ流レ出東流スルコ

水利

相木澤川 字相木澤山ヨリ流レ出村内

大平澤川 字大平澤山ヨリ流レ山テ

神社

熊野社 見捨地村ノ中程ニアリ小社ニシテ

天神社 半貫地村ノ南ヨリニアリコレモ

稻荷社 村ノ西ニ

金毘羅社 コレモ西ノ方ニ

第六天社 南ノ方ニアリ以上三社ハ

寺院

寶珠庵 境内除地七十坪村ノ中程ニアリ梅澤山ト號ス曹洞派禪宗ニ俣尾村海禪寺

客殿ハ五間

藥師堂 年貢地九坪許コレモ同邊ニアリ

丹三郎村

丹三郎村ハ明應天文ノ比原島丹三郎友連ナルモノ居住セシヨリ村ノ名トハナリシ

ト云友連ノコトハ舊家ノ條ニシルセリ按スルニ此村ハ明應ヨリモハルカニムカシ

丹黨ノ子孫ノ開キシモノニアラスヤソノ地ハ龍壽寺ノ西北ニアリ當村モ郷庄ノ唱

ヘハ傳ヘス江戸日本橋ヨリ行程十七里許村ノ廣狹大抵東西ヘ十七町南北十九町許

南ハ御嶽龍壽寺ノ二村ニ交ハリ東モマダスヘテ龍壽寺村ナリ西ハ小丹波村ニ隣リ

多磨川ヲ界トス北モ多磨川ニカキリテ川ヨリ向ハ河井村ナリ村内水田ナク陸田モ

土地ノ大サニ北スレハ甚少シ土性ハ眞土野土相半シテソノ中砂交リシ處モアリ檢

地ハ近郷ト同シク寛文八年竹村與兵衛カ細ウチナリト云當村明應天文ノ比ハ始ニ

モシルスコトク原島丹三郎友連カ居住セシ地ナレハソノ所領ナルヘシ又本郡日向

和田村ノ百姓彌四郎カ先祖野口刑部丞ニ北條氏照ヨリ本領安堵ノ爲ニ與ヘシ感狀

ニ拾一貫文駒木野丹三郎續吹トアレハ永祿ノ比ハ刑部丞カ領セシコトシラル御打

ハノ後ハ御料所ナレト御代官ノ遷替等詳ナラス正保ノ比ハ高室喜三郎カ御代官所

ナリシヨシモノニミエタリ近年マテ伊奈助右衛門支配セシカソレモ替リテ今ハ

小野田三郎右衛門支配セリ家數ハ二十一軒ナリ

高札場 村ノ中程

小名

坂下村ノ東ノ龍ノ澤コレモ東ノ方ニテ丸畑コレモ中央ヨリイ上ノ山村
中程ナリ井戸上同ノ邊西原西ノ方ナリク

山川

多磨川ニ北境ヲ流レ西ノ方小丹波村ヨリ東ノ方龍壽寺村
坂下入澤村ノ東字坂入ヨリ流出ル水
ク、ノ澤村ノ中央ヨリ少シ東ノ方ヨリ流入ル水
峰澤村ノ西ヨリ流レ出セリコレモ多磨川ニ入レリ
後澤西ノ村境ヨリ流レ出セリコレモ多磨川ニ入ル
石見澤一町此モ同邊ヨリ流レ出セリ水路十
明主瀧サ東ノ方クハ澤ハ二尺餘ナリ高
橋梁
簀子橋村ノ西境ヨリ多磨川ニ架シテ小丹波

神社

丹生神社除地三十坪村ノ中ホトニアリ鎮座ノ年歴ハ詳ナラサレト當社ハ里正新
鎮守ナリ友連ハ文明八年ニ生レ天文十九年卒シタレハ時代大抵オシナラシトイヘ
祭神ハ丹生津姫神トモ傳ヘガリ友連カ太祖ヲ因象女命ト云ハウケ難シ丹生明神ノ
波村神職丹生顯司カ兼帶ノ持社前ニ拜殿有二間ニ三間ニ末社 稻荷社 水神社
疱瘡神社各小

皇子實美惠波王ノ後裔ナレハ友連カ太祖ヲ因象女命ト云ハウケ難シ丹生明神ノ
祭神ハ丹生津姫神トモ傳ヘガリ友連カ太祖ヲ因象女命ト云ハウケ難シ丹生明神ノ
ナルヲ混シテアヤマレカ例祭正月七日七月七日小丹
稻荷社年貢地一間ニ三間
山神社年貢地二間ニ三間
稻荷社年貢地一間四方コレ
第六天社年貢地一間四方西ノ

寺院

長福寺除地一段三畝境内二十坪村ノ中ホトニアリ金慶山仙僧院ト號ス新義具言
本尊十一面觀音木ノ坐像
長一尺八寸ナルヲ安ス
地藏堂年貢地一畝一步コレモ村ノ中ホトナリ
地蔵堂二間四方立身ノ石佛ニシテ長二尺ナリ

舊家

百姓新三郎村ノ名主タツム原嶋氏ナリ家ノ系圖ヲミルニ其先祖ハ當國七黨ノ
餘代ノ祖先足立郡原嶋村ニ居住セシヨリ在名ヲ以テ氏トセリ友連モ文明八年原
嶋村ニテ出生セシ人ニテ小田原北條家ニ奉仕シテ後カヘシカ邊ヲ領シ天文年中ニ死
テ土民トナリ彌次郎友乘モ父ト同シシ北條家ニツカヘシカ邊ヲ領シ天文年中ニ死
テ土民トナリ彌次郎友乘モ父ト同シシ北條家ニツカヘシカ邊ヲ領シ天文年中ニ死

友連カ子孫土民トナリシノナ當村及ヒ小丹波村ヲ開墾セシト接ニ前コノセ日
向和田村ノ百姓彌四郎カ藏スル永祿ノ文書ニ云ハ天正ノ
末ノ子孫ノ土民トナリテ此地ヲ開キシト云ハ天正ノ
末ノコトナレハ年代タカヘリ此説誤レルコト知ヘシ

海澤村

海澤村ハ丹三郎村ノ西ニアリ柚保庄ノ内ナリト云江戸日本橋ヨリ行程十八里ニア
マレリイツノ頃ヨリカ村内ヲ分テ二村トナシ西ノ方ヲ上海澤トイヒ東ノ方ヲ下
海澤ト云村ノ四境南ハ御嶽村及ヒ檜原村ノ内大嶽山ノ山腹ニ界シ北ハ棚澤白丸ノ
二村ニテ東ハ丹三郎村小丹波村ニ接シ西ハ氷川枋久保ノ村々ナリ東西凡一里二十
町南北ハ二里ニ餘レリ村内山丘多クシテ平行ノ地少シ土性ハ眞土野土相半シ又砂
利交リシ處モアリ此所ハ古ヨリ御料ノ地ニシテ正保ノ比ハ御代官高室喜三郎カ支
配所ナリ寛文八年曾根五郎左衛門檢地シ祖税ノ數ヲサダメシト云近キコロマテ伊
奈友之助カ支配ナリシカツレモ替リテ今ハ小野田三郎右衛門支配ストイフ民家八
十四軒ナリ

小名

高札場 村ノ中程共ニ名主ノ宅地ノ前ニアリ
寺野 西ノ方ニ大加ノ方ナリ 寒庭 同シシハキノ地ニテ 上平 西北ニヨリ

大海澤 村ノ東 上坂 東ニヨリ又 柿平 北ノ方 一付 コレモ同邊ヲ云コレマ
下野 接ニコハ古キ地名ニヤ近郷ニ傳フル昔記ノ中ニ下野村ト書シモノマ
ハ唱ヘサルトキハタハナコト下海澤ノ古名トモオモハレスマレテ上下ノ二村ト
分レシハ近キ比ヨリノコトナレハ村名ニアラサルト必セリ然レハコハ古
ヨリ唱フル小名トテ昔ハ餘程 越澤 下村ノ東ニアリ居村ヨリ山丘 大加 下村
廣ク掛リタル名トハ見ユタリ 越澤 下村ノ東ニアリ居村ヨリ山丘 大加 下村
夾ヨリ少ク 西ニヨリ

山川

川 字水アイ所トイフ山ノ谷合日
川 字西澤ト云所ハ多磨川ニ入レリ
川 字西澤ト云所ハ多磨川ニ入レリ
柿平川 下村ノ御林山ノ邊ナル谷合日川幅二間餘ナリ
御巢鷹山 字姫松尾ニアリ御林チイヘリ

土産

山葵 コノ邊ナヘテ村々ヨリ産スルモノナレト當村ノ内小名寒庭ノ産最絶品ナリ
ルシテ知
手作布 村ノモ近郷ニテ多ク作ルモノナレト當
橋梁



柿平川橋 字マコハニアリ板橋
海澤橋 上村ノ方コタ長十五間幅三間餘

神社

賀茂社 年貢地七畝十五歩上村ノ中ホト
民ノ持ナリ産神ニモ例祭正月廿一日村
レツ
八幡社 年貢地四坪上村ノ西境ニアリ

熊野社 年貢地十坪小名寒庭
大山祇社 年貢地十坪南ノ方ナル山腹ニ
持百姓

山王社 年貢地十坪上村ノ中ホト字
大山祇社 年貢地五十坪下村ノ東ニアリ
例祭三月二十日里正持ナリ

寺院

寶林寺 境内百二十坪小名寒庭ニアリ海

寺末開山樂芝天正十一年起立セリト云
本尊釋迦木ノ坐像長一尺三寸客殿ニ安ス

藏福菴 年貢地二十七坪餘上村ノ西ノ方ニ
坐像ニテ長八寸ナリ百姓持

藥師堂 年貢地六坪上村ノ西北ニアリ
坐像長一尺一寸ナルヲ安スコレモ百姓持

向雲寺 境内除山大古禪梁永祿九年化
五寸ハカリナリ

藥師堂 年貢地六坪下村ノ中ニアリ九尺
四方木ノ立像長一尺ナルヲ安ス

新編武藏風土記稿卷之一百十四終

新編武藏風土記稿卷之一百十五目錄

多磨郡之二十七

三田領

留浦村

河内村

境村

白丸村

川野村

原村

氷川村 枝野 枋久保

日原ニッハラ

新編武藏風土記稿卷之一百十五

多磨郡之二十七

三田領

留浦村

留浦村ハ郡ノ西ニテ國塚ナリ小河内郷柚保庄ニ屬セリ村老ノ傳フル所ハ留浦川野河内原ノ四村ハイツレモ小河内郷ニ屬シ其アタリヲ古ハナシナヘテ小河内村ト唱ヘ又小河内原村トモイヘリ此所ハ土地イトヒロカリシユヘ後世四村ニワカチシモノナルヘシトイヘリサモアルヘシ既ニ元祿ノ比ハハヤ四村ニワカテルヨシ圖ニモノセタリサレト今モ古ノ唱ニヨリテ近郷ノモノ當村及ヒ下ノ村三サスヘテ小河内ト號スルモノモ多シトイヘリ江戸日本橋ヨリ行程二十三里餘民戸百十九軒道ノ兩傍及ヒ山中ニ散住セリ村ノ四境東ハ河内村ニ隣リ南ハ川野村ニ接シ西ハ甲斐國都留郡丹波山及同郡小菅ノ二村ニ境ヒ北ハ當郡原村ノ山ヲ限リトセリ東西凡一里餘南北モ大抵同シ村内嶮岨ノ所アレト多磨川ニ傍ヒタル地ナレハ多クハ平土ナリ土性ハ砂利ニ眞土交レリ此村丙丁ノ災ニカ、リタルコト二度ニ及ヒ記録ヲ失ヒタレハ開墾ノ年代モ詳ナラストコノ邊ナヘテ水田ナク陸田ノミ其他ハ山林ナリ御入國

ノ後ハ御代官所ニテ正保ノ頃ノモノニハ小河内一村ニテ高室喜三郎御代官所トアリ寛文八年竹村與兵衛高室四郎兵衛等檢地セリソレヨリ引ツ、キ御料所ニテ今モ小野田三郎右衛門支配所ナリ
高札場 小名留浦本村東
高札場ノ入口ニアリ

小名

留浦本村 村西ノ入
坂本ノ西ニ
正保ノ圖ニハコノ名ヲハラス且今小名ノ内ニアルヲ見レハ元禄年中蜂村トアルモ正シキ一村ニハアラテ今ト同シク小名ナリシコトニヤ未詳ニセス
奥北ノ山
三澤谷間ヲ云
ヒイヲキ
同邊
塔澤 中ホト
坂本 東北ノ入
狐屋敷
雨降 北ノ中
峰 西北ノ山
中央ヲ云元禄年中ノ圖ニハ留浦村トアルハ此頃ハ別ニ一村ノ如クナレト

山川

御巢鷹御林山 所十四ヶ
多磨川 西ノ方甲斐國都留郡丹波山村ノ内鴨澤ト云所ヨリ入村内ヲ流ルコト一
宇モ改メタリト土人云ヘリ水源ノコトハ總説ニ載タレハコノハ略セルナリ
芋川 村内ヲ流ルハ六尺ハコト一里餘川幅四尺
坪澤川 北ノ方磨川ノ谷ヨリ南ヘ

留浦村總圖



シホ窪澤 西ノ方鴨澤ノ谷ノ入
鴨澤川 西北ノ方甲斐國小神山ト云谷間
所ニ合ス
川ニ合ス
龍間 餘幅四尺許雨降灘ト云
盤穴 鴨澤川ノ北岸コアリ洞中
産物
手作布 梨子 炭竈 鱒 川苔 椎

葦
橋梁
橋板ヲ以造レリ芋川ニ架ス外ニ土橋ハ二
橋木橋等凡七ヶ所アリイツレモ幅ハ二
間ヨリ三四間ニ及ヘリ其内コノ架橋ト
ル板橋ハ長五間ニ幅一間ナリ雨降橋ト
フ云

神社

貴布禰社 除地一段七畝十二歩村北ノ山
尺二寸内殿六尺拜殿四間ニ三間南向前
ニ鳥居ヲタツ石壇二ヶ所アリ上階ハ二

十級下階ハ三十級祭神高靈龍神命木像長三尺許例祭二月十三日六月十五日ヲモ
ツテ行ヘリ相傳フ昔コノ所ニテヒテ井ヲ穿テシコサシク九寸五分許ノ鐵鑪
子ヲ堀得タリ其内ニ永樂錢ヲ充テ外ニ長三寸許ノ不動木佛ノ立像ヲ入テリモ
ノ事實詳ナラスレハ今モ神主ノ家ニ置リ市村ニ住居セリ
カ配下ニテ酒井對馬ト云コノ人ハ郡内ノ五日市村ニ住居セリ
藏王權現社同シ神體ハ九ツ錢ヲ置リ例祭二月八日六向ニテ本社三尺二寸肉殿モ
傳ヘス社地ニ松杉
多ク立リ村民持

花入明神社 除地五畝十歩小名峯ニ祭神トセシノ邊ノ鎮守ナリ三尺四方ノ祠ヲ南向
五寸七分ヲ置 此花咲耶姫命ヲ祭トセシト云ヘリ本地佛十一面觀音木佛坐像
村民ノ持

神明宮 除地二畝三歩小名留浦ニ祭神トセシト云ヘリ村民持
社地六尺四方小名坪澤ニ祭神トセシト云ヘリ村民持

天神宮 社地六尺四方小名坪澤ニ祭神トセシト云ヘリ村民持
山神社 社地五尺四方小名坪澤ニ祭神トセシト云ヘリ村民持

山神社 社地五尺四方小名坪澤ニ祭神トセシト云ヘリ村民持
寺院 山神社ニ祭神トセシト云ヘリ村民持

光德寺 除地六畝十二歩小名留浦本村ノ中程ニ祭神トセシト云ヘリ村民持
寶福寺 除地一畝五歩同屋敷一畝廿五歩小名峰ニ祭神トセシト云ヘリ村民持

阿彌陀堂 除地一畝十五歩小名峰ニ祭神トセシト云ヘリ村民持
川野村 川野村ハ郡ノ國界留浦村ノ東隣ナリ郷庄ノ唱ハコ、モ前村ニ同シ江戸日本橋ヨリ

行程凡二十三里民戸八十一軒東ハ檜原村内山峰ヲ堺ヒトシ南ハ甲斐國都留郡小菅
村ニ接シ西ハ留浦村ノ内小名竹ノ花久保ニヨリ北ハ河内村ノ谷合ヲ限リトナセリ

東西二里半南北一里半村内平地ニシテ南ニ多磨川ヲオヒ其川ノ北岸ニ民戸多ク散
住セリ土性真土ニテ小石交レリコノ邊ナヘテ水田ハナク陸田ノミヲ關キ其間ニハ

山林交レリ御入國以來御料所ニテ承應ノ頃ハ高室四郎右衛門支配シ寛文八年竹村
與兵衛カ檢地セシトアリ夫ヨリ御代官遷替ハスヘテ二十一人ニシテ今ハ小野田

三郎右衛門支配所ナリ
高札場 村ノ西ニヨリ里正
川野村ノ中 青木川ノ向ヒテ云 南ニ邊 岫澤 多磨川ノ向ヒ 麥山 居村ノ北

小名 川野村ノ中 青木川ノ向ヒテ云 南ニ邊 岫澤 多磨川ノ向ヒ 麥山 居村ノ北

川野村ノ中 青木川ノ向ヒテ云 南ニ邊 岫澤 多磨川ノ向ヒ 麥山 居村ノ北

川野村ノ中 青木川ノ向ヒテ云 南ニ邊 岫澤 多磨川ノ向ヒ 麥山 居村ノ北

川野村ノ中 青木川ノ向ヒテ云 南ニ邊 岫澤 多磨川ノ向ヒ 麥山 居村ノ北

川野村ノ中 青木川ノ向ヒテ云 南ニ邊 岫澤 多磨川ノ向ヒ 麥山 居村ノ北



山川

多磨川 南ノ方ヨリ東北ノ間へ通セリ
 内ヲ經ルコト二十五町許川幅十
 四五間若クハ二十間ノ所モアリ
 蘆澤川 多磨川ノ南ヲ通セリ小菅村邊ノ
 蘆澤川谷合ヨリ涌出シ水源ヨリ凡二十
 町流レテ多磨川ニ合セリ
 小菅川 小菅村ノ幽谷ヨリ出水源
 小菅川ヲ距ルモ小菅村一里餘ニテ多磨川
 ニ合セリ
 藤澤川 留浦村塚ノ谷間ヨリ涌出シ水源
 ヨリ入
 大津久澤 北ノ方河内村塚ノ溪間ヨリ出
 十二丁餘ヲ流レテ多磨川ニイ
 リレ
 蘆山澤 是モ北ノ方谷間ヨリ涌出シ水源
 ヨリモ北ノ方六町許ヲ經テ多磨川ニ合
 セリ
 岫澤川 東ノ方槍原村ノ塚山谷ヨリ流レ
 ケコツ、 出ニ一里許ヲ通シテコレモ多磨川

橋梁

橋二ヶ所一ハ長十五間幅五尺多磨川ヨリ架セリ方瀬橋ト云一ハ長七間幅三尺餘岫
 橋澤橋ト稱スイツレモ板ヲモテ作レリコノ外ハ長サ四間幅四尺許ノ板橋一ヶ所
 アリ大倉渡
 戸橋ト云

神社

矢弓明神社 除地八畝小菅川入口ノ山上ヨリ本社三尺餘東向前ニ鳥居ヲ建リ子
 松杉等多ク林ヲナセリ例祭ハ二月朔日六月十五日ニテ兩日ヲモテ
 行ヘリ五日市村ノ有竹長門ノ配下ニ河村伯耆カ持ナリト云
 箱根權現社 除地四畝十歩小名岫澤ニアリワツカナル小社トシテ東向ニ建リ鎮座
 年歴ヲ傳ヘス例祭ハ六月十五日コレモ前社トシテ東向ニ建リ鎮座
 ナリ
 御靈權現社 除地四畝十五歩箱根社ノ東ニテ巖ノ上小
 熊野社 除地四畝二十歩村ノ北ニテアリ是モワツカナル社ニテ巖ニ向ヘリ神體ハ石
 ナリ持
 熊野社 除地四畝一歩小名青木ニテ例祭ハ六月十五日村民ノ持
 熊野社 除地一段二十四歩同所ニテアリ是モ
 熊野社 除地一段二十四歩同所ニテアリ是モ
 貴船神社 除地三畝小名大サスト云所ニテアリ是モ六月十五日村民ノ持
 秋政明神社 除地一段十九歩小名岫澤ニテアリ是モ八月十六日村民ノ持

天神社 除地六畝多磨川ノ傍ニアリワツカ

寺院

淨光院 除地二畝九畝村ノ西山際ニアリ金山ト號ス禪宗臨濟派鎌倉建長寺ノ末
間半東向本尊不動木ノ立像厨子ニサハ長一尺二寸留浦村堺ニ阿彌陀免トナリ
畝八歩ノ除地アリコノ阿彌陀堂昔ハ別コタナレカ今ハ堂モ廢シテ當寺ノ持ナリ
七寸ナルヲ安ス

南陽寺 除地六畝十二歩小名南ニアリ金玉山ト號ス禪宗本山ハ前寺ト同レ開山
寸ナルヲ安セリ

壽泉寺 除地觀音免二十七歩小名青木ニアリ堂二間半ニ三間

慶德庵 除地十七歩村ノ東ニアリ堂四間四方南向本尊地藏木佛立像

舊蹟

杉田某屋鋪蹟 民間ニ西邊ヲ云北條氏ノ臣杉田某ノ屋鋪跡ナリ北條氏没落ノ後子孫
猶舊家ノ條

舊家

百姓次郎兵衛 杉田氏ニテ村ノ里正ナリ家系ヲ聞スルニ杉田右近允重直武州多磨
唱アリ相保ハ相馬保ヲシカキカヘタリト云コトハ已ニ前ニ辨セタリサアラハコノ
人ノ時ヨリコハコ居リシナルカヘシ其子次郎兵衛時入道淨泉北條氏直マテ應仕

ナイト長壽ナリシコトモ家系ニ見エタリコトハ馬保ニケル所知行トアリ又杉田滑兵
衛富久後但馬守ナト云モノアリコト外杉田氏ノ記セルコト連綿ヲリ杉田越後守
及杉田清兵衛エアタヘシ文書等三通外ニ三田彈正エノ文書一通ヲ合セテ家ニ藏
セルハ後コノセタリ左ノ文書ヲ見テモ舊クヨリコトハ舊跡ノ條并セ見ルヘシ
ルヘシ北條氏没落ノノナ民間ニ下リシコトハ舊跡ノ條并セ見ルヘシ

本領ニ候間河野之義不及申大木并原島左京亮分へ永代出置候猶奉公簡要候如件
享祿四年ナリ
辛卯卯月十日

大藏少輔信教

杉田越後守丞

大口御弓矢立ニ候間小河内衆之證人此度被召上候然者十二ニ戊子所持申候由
被聞召届候口子者惣口ニ御扶持可被下間速ニ證人被進上心易谷中之走廻可致
之此度抽候走廻ニ付而ハ隨望知行可被下旨被仰出者也仍如件
天正十五年ナリ
丁亥正月五日

奉大石四郎右衛門

横地與三郎

狩野刑部太輔

杉田清兵衛殿

御懇のふと給候依下りのわらぬ之儀一人□つけ□申候處ニこのはうへ御越
あされあとへ御返一可有よろうけたまはり候間先へ兩四人□あつけ申候如何
さまするかより罷歸候いよたんかうよろしくさかひめ之儀と申重て此方より
罷下候もの御志やうにんになられ候い、おあん申被爲も可有之候委く甚左衛
門へ申付候委曲重而恐々謹言

□□後童申候儀能々御談合可致候以上

九月廿八日

多喜右親富花押

杉田入道殿
同右近丞殿
平島七郎右衛門殿
同七郎左衛門殿

河内村

河内村ハ郡ノ西ニテ川野村ノ東隣ナリ郷庄ノ唱ハコ、モ前村ニ同シ江戸日本橋ヨ
リ行程二十二里東ハ原村ニ境ニ南ハ檜原村ニ接シ西ハ川野村ノ内字入間窪ニ交リ
北ハ留浦村ノ内腰越ト云ヘルアマリニ連レリ東西凡十五丁南北ハ一里ニアマレリ
民戸五十三軒地形ハ總テ夷カナリ土性眞土ニテ小石交レリ此邊ナヘテ水田ハナク
陸田ノミニテ其他ハ山林ナリ此村御入國以來御料所ニテ正保ノ頃ノ物ニハ小河内
一村ニテ高室喜三郎支配御代官等ノ事ハ留浦村ト同シ寛文八年竹村與兵衛高室四
郎兵衛等檢地シソレヨリ引ツ、キ御料所ニテ今モ小野田三郎右衛門支配所ナリ
高札場村ノ中程西

小名

上原 居村ノ西 寺下 居村ノ西 入間 境ナリ 馬渡戸 多磨川向
喜都 同シ邊 四十二 村ノ西南ヲ云此邊ニ塚アリ四十二ト云所以テ此塚ヨ
フ云 喜都 同シ邊 四十二 村ノ西南ヲ云此邊ニ塚アリ四十二ト云所以テ此塚ヨ
經堂 多磨川ノ向ノ山 眞光寺 同シ邊ヲ云此小名及前モ經堂ナリト云ハル唱ア
イハ 阿妻井 村ノ北ノ川 川崎 多磨川ノ 荒井 多磨川ノ
多磨川 西ノ方川野村ヨリ流レ來リ村内ヲ經ルコト十六丁許末流ハ東

山川

多磨川 西ノ方川野村ヨリ流レ來リ村内ヲ經ルコト十六丁許末流ハ東
方原村ニ沃ケリ川幅十四五間若クハ二十間ニ及ヘル所アリ

芋川 西北ノ方留浦村ノ内七石山大淵山ナト云山々ノ谷ヨリ
瀧西ノ山谷コアリ巖窟數回ノ所ナリ雨ヲコニ高三丈幅六尺ノ瀧アリムレ瀧トモ云
瀧云水旱ノコロハ土人コハニ來リテ雨ヲ乞ヘリ故ニ呼テアマコヒ瀧トモ云

橋 芋川ニ架セリ長
十三間幅五尺餘

神社

藏王權現社 社地百坪除地五段八畝二步村ノ西ノ方ノ中腹ニアリ石階數十級ヲ上
武金日尊ナリ當所ノ鎮守ニテ例祭二月八日六月十五日ノ二日ヲ以テ行ヘリ末社
小ナル社ナリ宇アリ本社ノ傍ニテ例祭二月八日六月十五日ノ二日ヲ以テ行ヘリ末社
カ配下ニテ金丸空ト云五市村春日社ノ神主有竹長門

八幡社 除地八坪村ノ南多磨川ノ向ニアリ本社二尺四方西向當社開闢ノ年歴ヲ傳
フリソノ表ニハ八幡及辨天ノ形アルニ似テ作レル堅一尺五寸横一尺許ノ棟札
河村河内守正輝ト云八月十五日祭神盤神南左京大夫源正平公也子孫一家建之
レヲノコトヲモテ見レハトニカク蓄キ世ヨリノ造立ナリシコトハ讀シタルヘシ社務ヲ
配下河村采女ト云有竹長門カ 末社 山神 神明 小ナル祠ナリモ

寺院

普門寺 除地二段六畝十二步境内二百五十坪村ノ東寄コアリ禪宗臨濟派鎌倉建長
年中足利尊氏開基セリト云サレトモ六十年ニ外カ示寂セシハ觀應二年二月八日ナリ
ト云ヘハ觀應ハ正應ナリト云サレトモ六十年ニ外カ示寂セシハ觀應二年二月八日ナリ

舊蹟

入間明神社 除地三畝十步村民ノ持イツノ頃カ洪水ノヲリニ祠ヲ流シ其
古屋敷蹟 村ノ南多磨川ノ西傍ニアリ土人ノ傳ヘコト往古神南左京大夫源正照ノ舊
トナスヘキコトナシ

原村

原村ハ郡ノ西ニテ河内村ノ東隣ナリコ、モ郷庄ハ前村ニ同シ江戸日本橋ヨリ凡二
十二里民戸六十五軒村ノ四境東ヨリ北ヘワタリテハ境村ニ接シ南ハ檜原村ニ隣リ
西ハ河内村ニ續ケリ東西一里餘南北凡三里コノ村及前ノ四ヶ村トモニ何レモ山中
ナレハ山谷多ケレトモ四方ハウチヒラケタリ土性ハ砂利真土ニテ水田ハナク畑及
ヒ山林等分ノ地ナリ以上河内川野留浦ノ數村ヲ貫テ街道アリ甲州大ホサツ峠ヨリ
江戸ヘノ往來ニテ甲州裏道街道ナリコノ村舊キコトハ傳ヘス寛文中曾根五郎左
衛門カ檢地セシコトアリ御料所トナリシハイツノ頃ナリヤ年歴ハ傳ヘス御代官ノ

新編武蔵風土記 卷之二十七 多摩郡 七

遷替ハ前ニ同シク今ハ小野田三郎右衛門カ支配所ナリ

高札場 宅地ノ中央里正カ

小名

湯平 村ノ西 湯場 湯平ノ東温泉 原 村ノ中 出野 中央ヨリ少シ 熱海 村ノ東
砂原 同シク 上ノカヒト 多磨川向ニテ 中澤 同シク

山川

御巢鷹山 御林山 字 檜尾

コゼン山 南ナリ

クヲト山 西北ノ方

巖 多磨川ノ端ニアル 蓬萊山ト號ス 磐上ノ廣サ五間ニ十間 古松數十株 生茂レリ
弊ノ上高キ所ニハ 辨天ノ石祠ヲ置リ 古松ノ根ナト石ヲ祈レハ 雨降レリ

故ニ雨乞石トモカ 雷ニハカ 他ノ國
多磨川 西ノ方 河野村 入リ 屈曲シテ 東北ノ境 村ニ

瀧 宇室澤 一丁 許ニテ 不動瀧ト云 高サ二尺 許幅一間 入レリ

湯澤 西北ノ谷 多磨川ニ入レリ

室澤 同シク 邊ノ山谷ヨリ 流出シテ 凡五丁

ヒムラ澤 是モ同シク 多磨川ニ合流セリ

大麥代澤 西ノ方 山谷ニテ 通シテ 内

水窪谷 多磨川 向ヒ 山ノ谷ヨリ 出水源

蛇澤谷 是モ 水源 同シク 多磨川ニ入ル

橋梁

橋 水根澤川 橋ト云 村ノ東北 水根澤川ニ架スレハ カク

橋 宇原 村ノ往來ニテ 橋ナリ 以下ノ橋ハ イツレタ多磨川ニ架セリ

橋 幅一尺五寸 丸木ヲモテ 架ス

橋 字前川 長サ十八間 幅一尺五寸

橋 字西川 長サ十八間 幅一尺五寸

神社

熊野社 除地一段 七畝 十八歩 小名湯場ニ架スレハ 入口及本社ノ前ニ石級アリ 本社ノ起立トイヘハ 舊キ社ナリ 例祭正月 六月 共ニ十八日ヲ用 村民持 末社 飛龍權

現社 丹生明神社 温泉場 當社 除地ノ 湯壺 社ノ東 石垣ノ下ニタハエタル 湯平 生ハ

原村湯泉圖



少シク温ナレトモ曉ニ時昏ノ三
 ハ日毎ニ煙ナレトモ曉ニ時昏ノ三
 リ居風爐ナレトモ曉ニ時昏ノ三
 浴セル人止ムル湯宿ニ云ハ當社ノ
 持百姓タル古湯壺ノ外ニ三戸アリ
 出セル頃許ナル所ヲ掘ヒラキ今モ
 銅像ニ寸許ナリ古湯壺トイハル
 西ノ方ニ置リ一且水涸タリ今モ
 先年入手腹血ヲツクモナク來ル
 中ノ入リ今ハ古湯壺トイハル
 廣川ノ際ニ人許モ入テハル
 湯ヲ知ラユエ目湯社モ多ク
 ノ岩間スレハ雷出リスモ多ク
 アリ比スレハ雷出リスモ多ク
 横地社町見拾一問ニ九尺多ク
 フツカナル社ヲ隔テ字蛇澤ノ山
 八年六月八王子城落ノ時北條氏
 家老横地監物コノ所マテ久保村
 日ヒテ往方ヲ失ヒコノ所マテ久
 シタリ其時近キカアタリノ村ニ
 今ノ里正新四郎カアタリノ村ニ
 コノ横地氏ノ後嗣ニテ其ノ人ノ
 少シク温ナレトモ曉ニ時昏ノ三

修納メ置シカト近キ頃盜ノクモ
 天神社ナリ地四坪字熱海ノ村民
 横地社町見拾一問ニ九尺多ク
 山神社六ヶ所モナク或ハ岩ノ上
 ナリ祠

寺院

門覺寺 除地一段三畝六歩村ノ西寄ノ入口山際ニ草創ノ年歴ヲ記サスモト中
 眞開基ハ原生院長岩永壽慶長四年己亥十月二日死スコレ原嶋讀村ノ正小十郎
 ルコトヲ修ヘタレハ舊家ノ條ニ出セリコノ外當寺ハモト藥師堂ナリト云
 カ祖先ナルコトハ舊家ノ條ニ出セリコノ外當寺ハモト藥師堂ナリト云
 トモ傳ヘタルコトハ舊家ノ條ニ出セリコノ外當寺ハモト藥師堂ナリト云
 ラス本堂八間ニ五間東向本尊藥師
 木ノ坐像長二尺ニ五間東向本尊藥師
 阿彌陀堂 除地四畝十二歩門覺寺ノ境内ニツケリ東向貞治六年ノ起立ナルモ
 ルヘン彌陀ハ坐像ニ銅佛長ケリ
 尺ナル彌陀ハ坐像ニ銅佛長ケリ
 地藏堂 除地一畝廿六歩ノ居村ノ東イッレモ長八寸ハカリコレモ門覺寺ノ持ナリ
 云ト

舊家

百姓小十郎 村ノ里正原島氏ナリコノ家ニ藏セル家系ヲ見ルニコノ家ノ直實カ末流ナリシ丹次郎丹三郎ト云ル兄弟ノ者當國忍領原島村ニ居住セシ故今大里郡ニ原島村アリ此所カ在名ヲモテ氏トセリ明應三年北條早雲ノ幕下ニ歸シ世々其家ノ旗下タリ先祖ハ北條氏没落ノ後ハ郡内日原邊ニ籠リ居シコトハ其村ノ條ニ出セリ小十郎ノ先祖ハ丹次郎ノ第四子名ヲハ友景トイヘリ是モ北條氏康ニ屬セシヨシ夫ヨリ一代ヲ隔テハ原嶋發岐重明ナル者家系ニ見エタリ是コソ門覺寺中興ノ人ナルヘケレヤハアレイトク頃ヨリ民間ニ下リイッレノ頃ヨリ爰ニ居リシナト云コトハ定カニ傳ヘスカツ先祖ヨリ傳ヘシ銘ハ行光トエレル長サ二尺三寸五分ノ刀ヲ藏セリコノ外寛文中ノ頃先祖居住セシ宅地ノウチチカチコトアルコテ器數品ヲ得タルヘケレト總テノコトヲ傳ヘス

境村

境村ハ郡ノ西ニアリ柚保庄ニ屬シ郷名ハ傳ヘス江戸日本橋ヨリ行程凡十九里餘村ノ四境東ハ冰川村ニ堺ヒ南ハ檜原村ヲ限リ西ハ原村ニ接シ北ハ日原村ナリ東西一里餘南北凡三里土性ハ砂利眞土多ク赤土ノ所モアリコノ邊ナヘテ水田ハナク十分ノ内七分ハ山林三分ハ畑ナリモトヨリ深山ノ村里ナレハ猪鹿猿等多ク出耕作ノモノチ荒セリ地形嶮岨ニテ民戸六十軒ハ片サカリノ所ニ散居セリ村内一條ノ道アリコ、ハ甲州往來ノ裏道ナリコノ村モ舊キコトハ傳ヘス正保ノ頃ノモノニハ高室喜三郎御代官所ト見ユ寛文八年四月曾根五郎左衛門カ檢地セシコトアリ御入國以來ハ御料所ニテ今ハ小野田三郎右衛門カ支配所ナリ

高札場 村內往還ノ傍 東寄コアリ

小名

三ノ木戸 東ノ方ヨリノ入口チ 瓜平 前ノ續キナリコレ 小中 アリモ同シ續キナリ 云 檜村 村ノ入口東 梅窪 往還ノ端東 板小屋 同シツナリ 道所 同シツナリ 中山 村ノ北コテ 水根 往還ヨリ西 朽寄 村ノ中央多磨川 橋詰 多磨川ノ向ヒコアリ

山川

山三ヶ所 一ハ水根山ト云一ハ檜木尾山ト云一ハ御林ナリ 多磨川 西ノ方原村堺ヨリ東ノ方水川村 水根川 一里餘ヲ流レテ多磨川ニ合セリ 枌寄谷川 一里餘ヲ流レテ多磨川ニ合ス 鹽ノ澤川 西ノ方村民持ノ山中ヨリ湧出シシタ倉谷川 西ノ方村民持ノ山中ヨリ湧出シ 板小屋澤川 西ノ方御林山及村民持ノ山間谷々ヨリ 指澤川 許村ノ南多磨川向ノ山谷ヨリ流出シケリ 中山澤川 十町餘ヲ流レテ多磨川ニ合セリ

橋ノ澤川 村ノ入口多磨川向コテコレモ村民持ノ山間ヨ

小中澤川 北ノ方小中山入口ノ谷間ヨリ出

龍二ヶ所 一ハ小名水根コアリ高サ一丈餘幅三尺許不動池ト呼セリ

橋梁

橋二ヶ所 一ハ水根川ニ架セル板橋ナリ長サ六間幅四尺原界兩村ヨリ費用ヲ出シ
 ハカリ丸木ヲモテワタセリ

土産

椎茸

山葵

川苔

手作布

炭

神社

白龍明神社 除地一段四畝六歩村ノ鎮守ナリ勸請ノ年歴タ傳ヘス神體幣帛例祭二月朔日
 七月十六日ノ雨日ヲ用ヒテ行ヘリ村内祥安寺ノ持

境村真景



寺院

祥安寺 除地七畝小名梅久保ニアリ境峰

山神社 社地二間四方村ノ中程ニ

熊野社 社地二間ニ一

淺間社 社地二間四方小

山王社 社地一問四方小名三ノ木戸ヲ

カナル祠コ

ナカナル祠コ

住國夏菟郷ニオヒテ修廣寺ヲ開キ愛ニ

日コ起立セシ年ハ詳テ推テ知ヘシト去

帳日開姓原嶋氏ト云テ仙大永二年七月

用ヒタリト云カク御入ニ三同本草創藥師

木ノ坐像長八寸

十王堂 年貢地十二坪小名梅久保ニ
不動堂 年貢地十坪許小名水根ニアリ九尺四方
古蹟 不勵ハ立像三尺修驗柏尾山玉藏院ノ持

城墟 コノ村ト栲久保トノ堺ヒノ山チ城墟ナリト云ヘリ村内小名三ノ木戸ト云所
硯ノ水チ出セシ所ノアトナリト此説モツ
トモウケカヒカヲ 猶栲久保村ノ條ニ云

舊家

百姓彌十郎 當村ノ里正コト原嶋氏ナリ先祖ハ小田原北條氏ニ仕ヘ大永年中祥安
ナリト云其條チ
并セ見ルヘン

氷川村

氷川村ハ郡ノ西ニアリ柚保庄ニ屬セリ村内ニ氷村社アリコレ舊キ社ニテ村名モコ
レヨリ起リシトイヘリ郡内海澤上下及コノ邊往古多磨川ノ里ト云シヨシ今モ幣布
ナトチ製スルチモテ業トナセリ江戸日本橋ヨリ行程十九里民戸百十一軒村ノ四境
東ハ棚澤白丸海澤大丹波ノ四村ニ接シ南ハ境檜原留浦ノ三村ニ塚ヒ西ハ日原村ニ
シヒ北ハ秩父郡浦山及名栗ノ二村ニ交リ東西凡二里南北一里半許土性砂利真土或
ハ赤土ノ地交レリコ、モ平地ノ所ハ少ク畑地山林ノミニテ畑ハ二分山林ハ八分ナ

リ此邊モケダモノ多ク出テ耕作チ荒セリコノ地ハ日原小河内青梅ノ三方ヘ往來セ
ル巷ナレハ日原及近キアタリノ山中ヨリ日々コ、ヘ炭チ負ヒ來レリ又青梅邊ヨリ
モ日毎ニ馬チ引來リコノ地ノ炭白箸木履其外山中ヨリツクリ出セルサマサマノ品
チ買トリチアキチフ彼是交易ノ所ナリ御入國以來御代官所ニテ正保ノ頃ノモノニ
ハ以下二村チ合セテ高室喜三郎御代官所トアリ元祿ノ頃未タワカダスイツノ頃カ
ワカチリト云寛文八年曾根五郎左衛門檢地シテ貢税ノ數チ定メシヨリ今モカワラ
スコノ村開闢ノ始チ尋ルニ多磨川ノ北ニシヒタル十村許チハシメトシテ夫ヨリ青
梅村ノ塚字楯ノ澤ト云所マテハ古エ氷川郷ト唱ヘシヨシ以下ノ栲久保日原モコノ
村ニ屬セシ地ナレトモソコニ係ル所ノ神社寺院モ多クアレハ姑クカノ栲久保日原
チ當村ノ下ニ附録セリ又多磨川ノ南ニシヒタル七村チ始メ和田村ノ邊マテチモ氷
川郷ト唱ヘシヨシサレト今ハ其郷名チ唱ルコトナク柚保庄三田領トノミイヘリソ
ノ柚保ト云ハ前ニモイヘルコト古ヘ相馬保ナリシチ柚保ト書カヘタルハ舊キコ
トナルヘシト云按ニ相馬チ中畧シテソマト唱ヘシニイツシカ文字チモ柚トカヤカ
ヘシナルヘシ今ハ小野田三郎右衛門信利カ支配所ナリ

高札場 日原川ノ西ニテ甲州道ト
日原道トノアヒコニアリ

小名

除野 日原川ノ北山ノ安寺澤同ノ邊
 用野 同ノ北山ノ安寺澤同ノ邊
 宿ト唱フ云 小留浦多磨川ヨリ南境村ノ界内小留浦ト保年中ノ國ニハコノ名ヲ合
 シタルヘキモ今ハ村内小名トナル地 皂角木北ナリ 長畑多磨川ノ南ニテ保
 ナルヘキモ今ハ村内小名トナル地 皂角木北ナリ 長畑多磨川ノ南ニテ保
 ノ國ニハコノ名ヲ合
 入交リタル 留計山際ヲ云 日向多磨川ノ大氷川氷川本村ト云
 地ユヘナリ

山川

山三ヶ所 一ハ字曲尾ニアリ一ハ十谷戸ニアリ一ハ葦毛岩ニアリ共
 ホニタ山 秋冬ノ頃ハ絶頂ヨリ品川沖マテ見ユ景色イトヨリナリ
 日原川 西ノ方日原村ニ合セリ川幅凡十間
 多磨川 西南ノ方境村ヨリ入レリ村内ヲ經
 川苔川 村ノ東一里餘ヲ經テ日原川ニ合セリ
 イヤ入ノ澤 小名大澤及大平ノ山ヨリ出テ
 峰畑寺池澤 村ノ南峰畑ニテ日原川ニ合セリ出



氷川村風景

安寺澤川 宇長石津ノ山谷ヨリ出テ十町餘

子神川 宇綱笠ト云山谷ヨリ出テ八町餘
 ヨグ澤 村ノ北ホコ山ヨリ出テ十町餘
 大澤 多磨川ノ南小留浦ノ南川ヨリ出テ
 蘆澤 此水字城ヨリ出テ凡七町
 井戸入澤 小名多磨川ニ出テ四町餘
 瀧ノ澤 初久保自丸ノ山谷ヨリ出テ三町餘

橋梁

橋四ヶ所 一ハ甲州道ノ内日原川ニ架セ
 三尺是モ多磨川ニ架セリ長サ十一間幅
 一尺餘九木ヲモテ造レリ一ハ長サ八間幅
 ナリ土橋

土産

川苔

手作布

録

神社

氷川明神社 除地五畝十歩甲州裏道ノ傍ニあり村ノ内ニ三間ノ總鎮守ナリ本社南向一丈餘
命ノ二祠アリ本社ノ前ニ石階アリ下ニ島居ヲ建テ其下ニ又石階アリ村名モ五日ノ神
社ヨリ起リ本月初日ノハ舊キ社ナルヘケレト鎮座ノ年歴ヲ傳ヘス例祭正月五日ノ神
以テ行ヘリ神主河邊數馬 神明宮 神明ハツカナル氷川社ニテ後背ニカエツテ祭ル所
ト稱ス 稻荷社 蛭子社 疱瘡神社 イツノ外ニ本社ニ東ニアリテ祭ル祠及少彦祠名
命ヲ祭ル祠アリコノ二神ハ舊キ神ナレ
羽黒權現社 除地一段二畝二十七歩小名南ニあり往來ノ傍ニ鳥居ヲ立前ニ石階ニ
四間半ノ陰身門ヲ建テ合セ祭ル向一丈二尺四方拜殿四間ニ間ニ二間ニ
ナリ社内ニ穴澤天神ヲ合セ祭ル向一丈二尺四方拜殿四間ニ間ニ二間ニ
神體トスル日當社ノ神主河邊伊織カ家ニ深コノ社トハ崇ノタルメタリソノ後天
年ノ神將門ノ子其後カ軍ヲ起セト將門ノ故テ八角ノ鏡ヲ正忠ノ社ト云ハ
及ヒコトモ改メ作レアルソノ穴澤社ハ式内社トナルヘキ郡中矢ノ口柳澤ノ二村
元并ニ森ト云ヘシ是ヨリ以前後宇多帝ノ御宇建治三年出羽國羽黒山ノ神ヲコノ邊
テ合殿セリト今ハ羽黒權現ヲ永祿九年六月御宇建治三年出羽國羽黒山ノ神ヲコノ邊

兩輪宮 社地十六間七畝小名大氷川ニあり神體幣帛例祭六月八日村民ノ持
羽黒社 社地九畝四方小名寺地ニあり例祭六月十五日村民ノ持
山祇神社 社地一畝九尺小名蜂畑ニあり時代ヲツカナル村民ノ持
寺院

周慶院 除地山林畑地三段五畝十三歩寺地四畝十二歩小名南ニあり瑠璃山ト號ス
徑二尺一寸高サ五尺三寸銘ハ正徳二年ノモノナリ銘文考證ニタロリナケレハ
ス 稻荷社 寺ノ南ニあり境内ノ鎮守
慈眼寺 寺ナリ前ニ同ノ開山氷菴長淳天文元年ノ起立ナリ本堂ハ八間ニ五間北向

福壽菴 除地一段九畝七歩小名釜畑ニあり釜畑山ト號スコレモ天安寺ノ
成就菴 除地二段六畝十九歩小名日ケノニあり向岩山ト號スコレモ天安寺ノ
ルチ安 置セリ

東林菴 年貢地境内共三畝六歩小名安寺澤ニありコレモ前同寺ノ末開山ノ名ヲ失
頃カ丙丁ノ災ニカ
壽清菴 年貢地ノ内寺地一畝二十歩小名トケニあり光翁山ト稱ス前同宗二尺一

寸ナルヲ安セリ開山開
基ノ年歴ヲ詳ニセス

舊家

百姓峯次郎 今村ノ里正ナリ明應年中相州小田原ノ城主大森式部少輔氏頼ノ長男
リ其後北條新九郎氏茂カメニ亡シテ兄弟共ニ没落セシトキ峯次郎カ子肥後守
頼定ハ此地ヘ落來リ田村氏ノ舊跡ヲツケリテ此時氏ヲハ小峯ト改メテ此
人ハ承祿十一年ニ死セリ是ヲ初代トシテ今ノ峯次郎ハ十一代ニ及ヘリト云
小田原城主大森式部少輔氏頼ハ大和守源頼親ノ遺裔年老テ後寄栖港ト號シ明應
三年八月廿六日ニ卒セリ其子式部少輔實頼同キ九年北條氏茂ノタメニ没落セシ
コトハ正シキ者ニ見ユタレト峯次郎カ家ニ傳フ所トハヤハ逸ヒアリシカノミナ
ラズ此家モ明和年中丙丁ノ災ニカハリ舊記ヲ失ヒ外ニ記シトスヘキコトナク
トモ明應年間コハヘ土若セシト云コト正シキナランコトニカク昔キ家ナルコ
ラトハ知

氷川村枝郷
枋久保

枋久保ハ郡ノ西ニテ永川ト同シ事ト印原ヲ合セテ氷川村内ニ係リシ事ハ前ニ辨セ
リ江戸日本橋ヨリ行程十九里民戸七十六軒東ハ白丸村ニ堺ヒ南ヨリ北ヘ亘テハ氷
川本村ニ接シ西ハ境村ナリ東西凡一里南北亦同シコノ邊ナヘテ片下リノ所多ク土
性ハ砂利真土ニテ赤土モ交レリコノ村及日原ノ二村ハ前ニ云ヘル如ク永川村ニ屬
シタレハ氷川枋久保ノ二村ハ民戸モ入會境界モ定カニ分テカダシ山間ノ寒村ナレ
ハ耕作モサマテ勤ルニ及ハス炭川答ヲ製シ手作布ヲトヲ織ル食物モ甚タ不自由ニ

不自由ニシテコトニ魚類ハ鱒ナト云モノヲ谷川ニ産スルノミ元祿二年設樂勘左衛
門御代官タリシ時分村セシトイヘハ今ノ如ク一村ノ名トナリシハコノ時ナルヘシ
コレヨリ前ノコトハ寛文八年曾根五郎左衛門繼入アリシナト云ノミコノ外ノコト
ハ語り傳ヘスサレトコハ他村ニ屬セシ内ノコトナラン正シク一村トナリシ後モ御
料所ニテ夫ヨリ引ツ、キ御代官ハ十八人遷リ替リアリテ今ハ小野田三郎右衛門信
利カ支配所ナリ

小名

初繩田 白丸村ヨリ日向ノ傍多磨川 上枋久保 村ノ東 長畑 多磨川ノ向ナ
モコノ名アリ同 留計ナリ 南ノ上 日原川ノ 能指山 寄ナリ 城 境村ノ限
村入會ノ地ナリ 衣笠 將門コノ所ニテ金ノ笠ヲステシユエ地名ヲキソカサト名ツ 枋澤 西
云 向寺地 日原川 不老 西ノ原川ノ 白岩 同シ川ノ 清田 同シ川ノ

山川

日原川 西ノ方日原村ノ内ヨリ流レ來リ

橋梁

橋二ヶ所 共ニ日原川ニ架セリ一ハ向寺地ヘ往來ノ橋ナリ一ハ村下ニ

神社

愛宕社 年貢地十二坪多磨川向高サ十丈許ノ山上ニ二間四方ノ平地アリソノ所ニ
傳ヘス村内小名留
計長畑兩所ノ持

子神社 除地三畝村ノ西堺ニアリコノ所ノ鎮守ナリ小
社ニテ北向前ニ鳥居アリ鎮座ノ年歴チシラス
末社 風神祠 山神祠

寺院

十王堂 年貢地二間ニ三間村ノ入口ニモアリ二間半四方中央ニ
愛宕地藏ヲ安メ十王ハイツレモ木像長一尺許村持

藥師堂 小名清田ノ隣ニ坐像長九寸餘ニテ村民ノ持

古蹟

古城蹟 小名城ト云所ヲ以テ築地ヲ構ヘ其上ハ平地ナリ平將門ノ城迹ナリ
ノ木戸ト云所ハコノ地ノツ、
キニテ昔ハ大手口ナリト云

舊家

百姓新四郎 田草川チ氏トス新左衛門トイヒシモノ甲州武田家ニツカヘ武田氏滅
亡ノ後天正十一年東照宮ヨリ御朱印ヲ賜ヘリ其外信玄及北條氏照ノ
朱印ノ文書アリ後コノセタリコノ所ニ土着セシハイツト云
トチ定カニセストイヘトモトニカク舊キ家ナルコト論ナシ

定

一 御分國詰商一月ニ馬壹疋之分役等御免許之事

一 本棟別壹間之分御赦免之事

一 向後拘來候田地如軍役衆可被停檢使之事

一 郷次之人足普請被禁之事

以上

於今度深澤之城別而致奉公候之間被加御褒美者也依如件

元龜二年辛未二月十三日 武田家印アリ

山縣三郎兵衛尉

奉之

田草川新左衛門

分國諸商一月ニ馬壹疋之役並本棟別壹間分抱來田地如軍役衆檢使郷次之人足
普請役等事

右向後別而可致奉公之旨言上候間任先證免許不可有相違候狀如件

天正十一年卯月廿四日

日下部兵衛門

成瀬吉衛門

田草川新左衛門

明日之合戦從山之上大石可落一度ニ其時北之門ヨリ可各々入亂此旨可相守者也仍而如件

八月三日

氏照花押

氷川村枝郷
日原

日原ハ郡ノ西ノ隈ニアリ郷庄等ノ名ノコトハ前ニ辨セリ江戸日本橋ヨリ行程二十二里餘村ノ四境東ハ氷川村ニ隣リ南ハ留浦境氷川ノ三村ニ接シ西ハ秩父郡大皿川村ヨリ同郡浦山村ノ峯ニツ、ケリサレト此間ハ往來ノ道モナク山谷ヲモテ限トセリ村ノ廣サ東西四里ニアマリ南北ハ三里ニススキスコノ地ハ郡ノ西北ノキワマリニテ平地ナク峻岨ノミナレハ民戸七十畑山ノ中腹ニ散在セリ四方ケワシク牛馬ノ往來モカヨハス他村ヨリ此村へ入レル所ハタ、一方ノ道ニテイトモ邊境ナレハ自ラ盜賊ノ患モナク舊クヨリ戸サシモ忘レヌカ、ル所ニ家居ヲナセシ初チイカニト尋

ルニ村内原島氏ノ先祖ハ北條氏ニ仕へ原島丹次郎友一トイヒシカ天正年中ノ亂ヲ避ケテコ、ニ來リシヨリヤウヤク民居イテキシト云ヒ傳ヘタリサレト下ニノスル如ク文安二年ノ鰐口チカケシ古社モ二ツマテアリ又文明年中ノ鰐口アル藥師堂モアレハ古クヨリ火家モ多カリシコトオモヒシラル土性ハ砂利眞土又赤土砂利ノ交リタル所モアリ土人コレヲ赤サレ土ト云ハ土地ノ方言ナリコノ邊山上ノ雜木ヲ伐リ倒シヤ、カワキタルチリチウカ、ヒテ焼拂ヒ其跡へ稗粟大豆蕎麥ノ類ヲウエレハ外ニ糞培ノ功ヲ待スシテ生熟スコレヲ焼畑トイヘリ農業ノイトマニハ男子ハ山へ入テ木ヲ伐リ炭ヲヤケリモトヨリコノ邊牛馬ノカヨヒナケレハ山ニテ焼タル炭ヲ二俵或ハ一俵脊負ヒ氷川村マテ負フテ出是チ女子ノ業トナセリコノ村往古ハ氷川村ノ内ニ屬シ分郷ニ定リシハ延寶四年高室喜兵衛御代官タリシ時ノコトナルヨシ其頃分郷檢地帳ニハ大澤小菅日原村トアリ村内ノ伽藍明神ノ社ニ掛タル文安二年ノ鰐口ニ武州柚保野上郷小菅村トエリ又太神宮ノ鰐口ニ武州柚保野上郷藏澤トアリコレモ文安二年云々トエレリ又村内藥師堂ニ文明〇年武州柚保大澤村ト鑄タル鰐口アリコレヲ見レハ小菅大澤藏澤等ハ往古村名トナシテシルセシナリコノ三名モワツカニ小名ニコレリ今ノ如キ村名トナリシ年歴ヲ詳ニセス御入國以

來寛文八年曾根五郎左衛門檢地セリツノ頃ヨリ引ツ、キ御料所ニテ今ハ小野田三郎右衛門信利カ支配所ナリ

高札場村ノ中程

小名

大日谷 村居ノ西北岩 小菅 東ヨリ入口ノ山上嶮ノ地ナリ村内伽藍明神社ニ
 リノ名ナルヘケレト其頃ハ正シキ一村ノ如クナレトモ其實一村ニアラテハ水
 川村内小菅ト記シタレハコノ頃モ一ノ如クナレトモ其實一村ニアラテハ水
 村ニ屬セシナルヘシ彼原文安ノ頃ハ何地ニ屬セシナラン 大澤 小菅ニツキタ
 今日原村ニ屬セシハ日原モ氷川村ノ地ナリ故ナラン 大澤 小菅ニツキタ
 同シク正保ノ圖ニハ見エス元祿圖ニハ水川村内大澤ト記シタレト其實一村名
 ニハアラサハアレト村内藥師堂ニ掛タル文安年中ノ記シタレト其實一村名
 ナルコトハシラレ 倉澤 日原川ノ北水川村ノ入口ナリ
 戸ノ中腹ナリ 東 北 井 西 東 坂
 同シ川ノ南山 東 北 井 西 東 坂
 中腹ナリ 東 北 井 西 東 坂
 同シ川ノ南山 東 北 井 西 東 坂
 中腹ナリ 東 北 井 西 東 坂

山川

大雲取山 村ノ西甲斐國丹波山村ト秩父郡大血川村ノ由來ハシラスタヘテ山ナ
 コ取ハカリノ山ナレ
 梵天磐 大日谷ノアリ岩窟ノ傍大日谷川ノ際カ嶮シキ山コソビテ獨立
 ハトテカクシ號セリ



日原村北岩此圖

大日谷岩窟 日原村コリコハマテ一石山
 權現社アリ尙ツマヒラカナ
 倉澤岩穴 コハ倉澤權現アリ
 大日澤川 西北ニ高山アリソコノ岩窟ノ
 テ一里餘ヲ經テ
 リ水幅六間許
 大雲取澤川 西方大雲取山ノ谷間ヨリ涌
 出シ二里餘ヲ經テ日原川ニ
 合セリ川幅八間モシ
 シハ四五間ノ所ナリ
 倉澤川 北方ノ山谷ヨリ流出水源ヨリ一
 五六
 孫惣澤
 長澤
 唐松澤
 檜木尾澤
 ミノ戸澤
 サト澤 以上六澤ハ雲取澤川ノ邊ヨ
 リ大日澤落合マテニアリツレ

モ雲取川
イレルナリ

前澤

イヤ澤大澤小管ノ山合ト境村トノ谷ヨリ流出水源ヨリ三十町許ヲ日原
樽澤川内南方ノ山ト留浦村ノ峯ノ谷合ヨリ出テ倉澤谷ノ内往還ノ間ニアリ
銚子瀧高サ八尺餘幅二間餘
カシカ瀧高サ一丈餘幅二間餘
魚留瀧高サ三丈餘幅二間餘
大瀧高サ九尺餘幅三間餘
明王瀧高サ一丈餘幅一間餘
螺瀧高サ三間餘

橋長サ八間幅三尺日原村ヘ
橋長サ七間幅三尺倉澤往來ノ
橋一石山ヘ詣ルノ橋ナリ長サ
橋八間幅二尺コレモ板橋ナリ

橋梁

橋長サ八間幅三尺日原村ヘ
橋長サ七間幅三尺倉澤往來ノ
橋一石山ヘ詣ルノ橋ナリ長サ
橋八間幅二尺コレモ板橋ナリ

炭

白箸

木履

椎茸

手作布

川苔

鱒

神社

一石山權現 窟穴ト一石山大權現ト稱ス磐石數百回高サ數百尋窟中數百歩ナレシト
窟アリ左ニ 本宮窟ハ入口ハ池ハ中ニ大日行ク像ト安ス其形ハ水ニ見ル右ノ
傍ニ荒神 新宮窟三途川ノ入口ハ池ハ中ニ大日行ク像ト安ス其形ハ水ニ見ル右ノ
右ノ方ナリ 二王岩室 本宮ノ窟ハ入口ハ池ハ中ニ大日行ク像ト安ス其形ハ水ニ見ル右ノ
岩上ニ至ル 社家原島右京 丹治姓ニテ先祖原島太郎直友ト云レハコ
アリ 地獄窟 穴ノ口ハ 社家原島右京 丹治姓ニテ先祖原島太郎直友ト云レハコ
氏トナセリ此人天文中マハ文明五年原嶋村ニ杉憲房ニ居セシ故原嶋氏ノ
下トナセリ其子丹二郎友一ハ文明五年原嶋村ニ杉憲房ニ居セシ故原嶋氏ノ
是モ同ク原嶋村トモニ民間ニ下リ友一ハ當村ニ開發シ友連ハ郡内小丹波丹三郎ノ
ヨリカノ兄弟トモニ民間ニ下リ友一ハ當村ニ開發シ友連ハ郡内小丹波丹三郎ノ

新編代官記 二七

二村ヲ開發セシコトハソノ村蓄家ノ條下ニ辨セリ友一ノ孫右源太友兼村内一石
山嶽窟社家職トナリシヨリ子孫今ニ至レリ後分家セシハ淡路守友則トコレモ
村内倉澤巖窟ノ社家職トナリサレハ原
別當大寶寺東嶽山ノ末ナリ寛文中號ス
阿ツテ慶寺トナリシ後ハ
江戸芝如來寺ヨリ兼帶ス
倉澤權現本宮新宮トアレトモ窟口ハ一ツナリ入口ハ西北ニ向ヒテ高サ七尺幅五
尺外ニ役行者
社家原島淡路ノコレモ右京ト同支配ニシケレハ詳ナルコトハ前
ニノセ

山神社 社地二間ニ八尺大日谷ノ方道上ニ持
丹生明神社 社地二間ニ九尺小名西ニアリ村内ノ鎮守ナリ社二尺四方神
稻荷神 小名西ニアリ社南向三尺
白髭明神 雨風童子 疱瘡神合社 右京屋敷ノ後ノ山ニアリ廣サ四間ニ六間社地
體幣帛例祭毎年正月七日流鏑
馬ヲ執行セリ是モ右京ノ持
熊野社 除地一畝十歩村ノ西ノ山際小名西ニアリ杉ノ類
伽藍明神社 年貢地社地五間四方小名九尺四方拜殿三間ニ二間祭神ハ事代主命
ニテ小管ノ鎮守倒祭正月九日小管村百姓持當社ニ乙丑七月一日且那彦七敬白トユレ
保野上郷小管村奉掛伽藍宮御寶前裏ニ文安二年乙丑七月一日且那彦七敬白トユレ
ハ是ヲ見レハ昔クヨリシニヤ今ハ村内小名ニ殘レリ僧村名ノ條ニモ辨シタケレハ古

大神宮 年貢地二間ニ九尺居村ノ西ノ方
四方許僅カナル宮ニテ南向ニ建リ小名
倉澤ノ鎮守ナリ倉澤權現ノ下社家ノ持
保野上郷藏澤村神宜口トユレ武州
安二年十二月十日敬白且那彦七敬白トユレ
ハ小名ニモ舊キ社ナルヘン倉澤ノ唱ハ今
ノ條小管ト合ヒ辨セリ
未社 疱瘡

神祠
山神社 年貢地一畝ニ九尺小名倉澤ノ社
澤權現下社家ノ持
寺院
德藏寺 除地屋舖一畝一歩小名西ニアリ
村七日示寂本堂開山天光慶長十八年七月
廿一鐘モアレト長一尺五寸本堂ノ軒ニ掛
ハ銘ハ漏セリ 太子堂 本堂ノ前西ニ向
本尊聖德太子立像木
コテ作ル一尺二寸
閻魔堂 年貢地一間ニ九尺小名西ニアリ

日原村 倉澤谷 巖窟圖



閻魔堂 年貢地一間ニ九尺小名西ニアリ
本尊聖德太子立像木
コテ作ル一尺二寸
太子堂 本堂ノ前西ニ向
ハ銘ハ漏セリ
本尊聖德太子立像木
コテ作ル一尺二寸
閻魔堂 年貢地一間ニ九尺小名西ニアリ

二彌陀坐像一尺二寸地蔵立像一尺二寸前見エタル右京淡路二人持

瑞雲寺 年貢地二畝一畝廿一步小名小菅ノ山際ニアリ北峰山ト號ス禪宗曹洞派コ

ハ本堂南向本尊釋迦木ノ坐像一尺ヲ安セリコハモ鐘

藥師堂 年貢地堂地四間ニ三間半小名大澤コアリ堂ニ間半コ二間南向本尊ハ木像

ニ奉掛門口一面武州柳保大澤村藥師堂裏ニ文明二十年九月吉日且那淨全ト云

澤權現下社家ノ持

愛宕地藏堂 年貢地二間ニ九尺小名倉澤村居ノ後山ノ半腹コアリ堂七尺コ九尺地

大寶寺蹟 除地一畝十步東叡山末一石山ト號ス一石山權現別當ナリシカ寛文中

寶藏寺蹟 除地一畝九步村内大寶寺ノ末ナリシカコレモ享保年中廢

白丸村 八郡ノ西ニアリ柳保庄ニ屬シ郷名ハ傳ヘス江戸日本橋ヨリ行程十七里餘村

名ノコトヲ尋ルニ村内ナルシヤウ山ハ碧ノ跡ナルヘクサレハ元ハ城山トカキシニ

書スヘントテ城ノ字ヲハ改メタリシヨシカ、ルナミアレハ白丸モ元ハ城丸ト書

梅澤村西ハ氷川枋久保ノ二村北モ柳澤氷川ノ二村ニ及ヘ、東西八町南北モ二十町

許アリコノ邊水田ハナク陸田ノミナリ高山嶮岨溪間ノ所多ク猪鹿猿等出テ耕作ナ

荒セリ土性ハ野土ニテ石交レリ地形モカクケロシク多クハ片下リノ地石垣ヲ築キ

シハラク平土トナシシコニ各居ヲ結ヘリ民戸三十一烟コノ村イツノ頃ヨリ御料所

トナリシト云コトモ定カニハ傳ヘサレト正保ノ頃ハ高室喜三郎御代官所ナルコト

其頃ノモノニ見ユ寛文八年曾根五郎左衛門カ翻入マリシヨレ御代官ノ遷替モアマ

タ、ヒナルヘケレトコレモ傳ヘス今ハ小野田三郎右衛門信利ノ支配所ナリ

高札場 村ノ中程

小名

山川

白水山 村ノ北柳澤村

ツクマ山 白水山ノ積

根岩 村ノ西

コンザス山 ツクマ山ノ

數馬山 前ニ續

中目キ山 多磨川ノ

クワ山 同ノ邊小舟波村

ジャウ山 小舟波柳澤白丸海澤海村ヨリコノ山ヨリテ稜ヲカレリ山名ハ皆跡ヨリ

多磨川 西南ノ方海澤村ヨリ東方柳澤村ノ境迄二十町

龍澤 南方ヨリ北清氷ト云所ノ山間ノ中程ヨリ

クサギ澤 村内白水山ヨリ五町許

杣入澤 餘流ノ西チイヤ山ヨリ三町

橋梁

橋三村ノ北寄ナリ長サ五尺幅

橋三土橋ナリ長サ六尺幅

神社

大天狗社 年貢地五間ニ三間ツツカナル社ナリ西方ノ境岩ノ上ニアリ例祭毎年七

正源院

熊野社 年貢地二門ニ二間半村ノ中程多磨川ヨリ

元柄明神社 年貢地二間半ニ三間コレモ村ノ中程ニアリ拜殿二間ニ三間半例祭

寺院

本源院 境内年貢地七間ニ三間村ノ中程小名清水ニアリ禪宗曹洞派白水山ト號

七寸銅ノ坐

觀音堂 年貢地五間四方小名杣入ニアリ秘佛ニテ一面觀音弘法大師ノ作

新編武藏風土記稿卷之一百十五終

新編武藏風土記稿卷之一百十六目錄

多磨郡之二十八

三田領

棚澤村

大丹波村

澤井村

日向和田村

小丹波村

川井村

二俣尾村

新編武藏風土記稿卷之一百十六

多磨郡之二十八

三田領

棚澤村

棚澤村ハ郡ノ西ニアリ石井郷相馬保庄ニ屬ス江戸日本橋ヨリ行程十七里ニアマレリ村名ノ起リヲ尋ルニ村内多名澤ノ社アルニヨリ唱ヘハシメ其後イツノ頃ヨリカ棚ノ字ヲ用ヒ來レリトナリナヲ神社ノ條下ヲ合セ見ルヘシ又相馬保ノ庄ト云ハ保ト庄トノ義ヲシラス後世アママリテナラヘ唱ヘシナルヘシ其實ハ保ニシテ前ニノスル仙保トナシカルヘシ村ノ四境ハ東北ハ小丹波村ニ接シ西ハ白丸村ニ隣リテ南ハ海澤村御嶽村ノ二村ニ墾フ東西二十丁餘南北三十六丁許山間ノ村ニシテ南ハ低ク北ハ高シ土性眞土石砂交リ山林七分陸田ハ僅ニ三分ニ及ヘリ土民各オノガ構ヘノ前ニ石垣ヲタ、ミテ田廬ヲ結ヒ農業ノイトマニハ材木ヲ伐リ出シ或ハ炭ヲヤキ或ハ漁獵シ生業ノ資ヲナスユヘニ里近キ村ヨリハ却テ土地ニ比スレハ民家多ク合テ九十三軒アリ尤炭竈及ヒ漁獵ノコト其分ニ應シテ運上錢ヲ稅ス村ノ中程ヲ東西ニ貫ケル街道ハ甲斐國エ往還ノ道ナリ此所御入國ヨリコノカタ御料所ナレト誰

カ支配セシヤ詳ナラス其後寛文八年竹村與兵衛檢地シ高室四郎兵衛支配セリソレ
ヨリ御代官交ル交ル支配シテ今ハ小野田三郎右衛門信利カ預リ奉ル所ナリ
高札場餘アリソノトコロコアリ

小名

上棚澤 當村コテハ東テ上トシ西テ下トス 下棚澤 是ハ西ノ 坂下 多磨川ノ向
所ナル 天目差 前コトハ東ノ方ナリ 垢離盡 是モ前ノ並ニテ

山川

御林山 村ノ北ノ方ニテ大丹波氷川両
龜甲山 御林山ノアノ廣ニモ廿六丁許ナリ
城山 多磨川ノ向ニテ三間餘幅ニテ白丸海澤當村入會ノ地ナリ此ホトリノ高山ナリ山
皆ニカマヘタル所ナリト其詳ナ
多磨川 西ノ方ニ至ル雨涯スヘテ切岸ニ中程テ流ルハコト凡十八丁コシテ東ノ方小丹
川幅ハ僅ニ
入川 北ノ方大丹波小丹波兩村ノ谷間ヨリ流レ來リテ夫ヨリ村內御林山ノ下テハ
コハ幅大抵二三尺ヨリ五六尺ニ至レテ廣狹ハ

西川 龜甲山ノ半腹ヨリ流レ出テ海澤當村ニテ又流レニテ小澤オチ合水路三十丁許ニテ

船川 子荏ノ久保山ト云所ノ凡五丁是モ多磨川ニテオチナルナリ

雨具戸 澤オチ石トイフ所ノ山間ヨリ凡十丁アマリテ堂ノ澤ニ

穴澤 天神山ノ中程ニ谷アリ水常コタヘイテイカナル久旱ニモ涸ルコトナリ是テ

靱澤 村ノ東ノ方谷間ヨリ流レ出テ三丁餘ナ

魚留瀧 村ノ中程ニアリ高サ二間半餘幅三間許煙間ヨリソノ下ス此所ハ多磨川

下ラス 此大ナルハ一尺六七寸小ナルモ八九寸ヨリ

二重瀧 小名瀧口ト云所ニアリ二級ニ飛流スルユヘ名トセリ

臈瀧 西川谷往還ノ土橋ノホトニニアリ高

靱瀧 靱瀧ノ高サニテ是モ往還ノホトニニアリ

速瀧 勢至トイフ所ニテ入川ノ流ナリ阿羅壁ヲ立ル如キ巖ノヒマヨリ湧出テ其

ニテ布瀧

鉢子瀧 速瀧ノ下流ニテ名ツク高サ三間餘幅ハ三尺許リ



外道瀧前三尺餘又未ナリ
 布瀧御林山ノ下ニアリ水音ナク高サ三
 丈餘幅八尺此ホトリコ長サ八丁餘幅一
 丈餘ノ池ノ述アリ今ハ氷カレテ木立其
 ホトリヲ廻ル中ニ
 不動龍瀧當村ト小丹波村トノ境ニアリ
 ハ五尺
 童子瀧前ノ瀧ノ末ナリ高サ二丈餘幅
 橋梁
 板橋三ヶ所一ハ入川ニ架ス字塔離盡一
 ハ宇入宮坂下ニアリ長サ十間餘幅二尺
 幅又一ヶ所ハ東ノ方ニアリ長サ十間餘幅二尺
 尺餘

神社
 多名澤神社相殿平將門靈像
 畝地三中央
 山ヲ登リ退ニ鳥居ヲイタル五尺ニ六尺丁南
 ニ向テ多上屋二間ニ三間半足ハ將門ノ社
 ニナタ多澤社ハ却テ奥ノ院ト稱ス神



澤元穴澤トイヒサハ音ノ近キヨリ多
 ット昔人皇五十七代桓武天皇ノ御宇延暦年
 中鎮守府將軍利仁中擁護ノ所ニナレハ
 則廷喜式ニ載ル所多磨那八座トアリナリ
 トイヘト神名帳ニハ穴澤天神トアリナリ
 トイヘト神名帳ニハ穴澤天神トアリナリ
 日ト古クニ鎮座セシモ穴澤天神トハ當社
 ノ社名ハ所ノカノ子孫ノ事ナルハ然ルコ
 當社ハ所ノカノ子孫ノ事ナルハ然ルコ
 形刻シ年々コシタヒメ其後遠ノ星霜ヲ
 テ正忠平次秀等カカ信仰ノ餘リ物領主
 彈正忠平次秀等カカ信仰ノ餘リ物領主
 ナシケレハ次第ニ勢盛ニナリキキテ後
 ニハ誤リテカクモ式内ノ幸ヒカトシキ
 ルカ又彌當社モ式内ノ幸ヒカトシキ
 末カ又彌當社モ式内ノ幸ヒカトシキ
 ナレハ穴澤ノ號ヲオハシモ式内ノ幸ヒカ
 何レモ式内ノ疑ハシクモ式内ノ幸ヒカ
 へキ謂レテ天宮ノ社アリ是式内郡ノ矢
 神口村ニ天宮ノ社アリ是式内郡ノ矢
 千餘年ノ舊社ナリ天宮ノ社アリ是式内郡
 古老ノ説ナリ天宮ノ社アリ是式内郡
 内ニテモアルハキカマタフルニシテ
 トニ記ス永承四年壬午源賴朝臣宿願ノ寄
 三

愛宕社

秋葉社

稻荷社

疱瘡神

辨天社

天神社

山神社

寺院

右ノ神々山上或ハ畑ノホトリニ祭リテアリ何
モ小祠ナレハコトコトク在所テハイカサス

正法院 除地八畝六歩村ノ北寄ニアリ禪宗曹洞派ニ依尾村海禪寺末増龜山ト
號ス本堂七間ニ五間南向本尊釋迦ノ坐像ヲ安ス長七寸春日ノ作ト云
文殊普賢ナリ開山詳ナラス開基ハ山宮氏

法正院 除地五畝二十六歩村ノ中程ニアリ龍泉山ト號ス前ト同シ同本寺本堂七
間ニ五間南向本尊釋迦ノ坐像長九寸許ナルト安ス開山ハ本寺第七世德光禪
師慶長十八年八月二十七日示

寂開基ハツマヒラカナラス
宗心寺 除地一畝村ノ西ノ方ニアリ同宗ニテ前寺ト同末今ハ廢寺トナ
リテ寺地ノミアリ本寺ノ持コテ本尊モソノ堂中ニ移シ置リ

琉璃光佛堂 西ノ方坂ノ上ニアリ堂ニ間四方其中ニ本尊長七寸許ナルト
安ス木ノ坐像ナリ勸請ノ年代詳ナラス村民治兵衛持ナリ

彌陀堂 西ノ方往還ノハツマコアリ堂九尺四方
本尊坐像ニテ長一尺五寸村民ノ持

小丹波村

小丹波村ハ郡ノ西寄りニアリ柚保庄ニ屬ス江戸日本橋ヨリ行程十七里アマリ村内ハ
スヘテ谷間多ク平地少シ土性眞土或ハ砂交リニシテ又山ソホン方ハ野土ナリ民家
九十四軒甲斐國都留郡ヘノ街道村ノ中程ヲツラヌク故ニ宿驛ヲナシテ旅人ヲト、
メテ生業ヲ資クル家モアリ或ハ炭ヲヤキ或ハ魚獵ヲナシテ是モ亦少シク家産ヲタ
スク尤其分ニ應シテ運上錢ヲ出ス村ノ四境東ハ川井村ノ往還ヲ堺トシ西ハ棚澤村
小ツ、キ北ハ大丹波村ニ隣リテ南ハ丹三郎村ニ接ス村内小名寸庭トイフ所ハ南ニ
山ヲウケ北ハ多磨川ニ接ス東西十二町南北一里許ニシテ陸田四分山林六分ヤ、モ
スレハ旱損ノ患アリ村内多磨川ノ邊ニ秣場アリ其地ヲ鈴野山ト呼ヘリ當村ハ小田
原北條家ニ仕ヘシ原島丹三郎友連カ子孫ノ開墾セシヨシ云傳フ猶舊家ノ條ニ辨シ
タレハ併セ見ルヘシ御入國ヨリコノ方御料所ナレト誰カ支配セシヤ其姓名ヲ詳ニ
セス寶永八年竹村與兵衛檢地シ即チ預リ奉リ夫ヨリ御代官カハルカハルニ支配シ
テ今ハ小野田三郎右衛門信利カ支配所ナリ

高札場 甲州街道ノ
中程ニアリ

小名

中丸方ノ東ノ 小木戸方モ東ノ 先谷戸前ノ續キ 横塚南ノホト 古宿村中央ノ
ヨリ少シク北 西ヶ谷戸前ノ續 高田西北ノ方 横根西ノ村 根水前ノツ西
ヘヨリテアリ 大上西ノホト 寸庭多磨川ノ向ヒコト
テアリ

山川
多磨川 西ノ方棚澤村境ヨリ來リ東へ流ルハコト凡十四丁コシテ南ノ方丹三郎
ノ魚ヲトリテ公ニ奉ルコト當村ヲ以テ限トシ此ヨリ川上ハ其後ナシ年コト
上ノ村々ヨリ山スコトモ此所マテハ素流トイヒテ一ニ本ツハ流シ山伐所
テ下ニ編立テ
入川 常村ト棚澤村トノ界ヲ流レ末ハ多磨川へ
不動龍 尺許ノ川ノ流ニテ高サ一丈餘幅九
寸庭澤 多磨川ノ向ヒ林山ノ谷間ヨリナカレ出村ヲフルコ
大倉澤 大丹波村ニシテ東ノ方ニ至ラモ多磨川へイレル凡
橋梁
板橋ニケ所一ケ所ハ入川ニワタス多磨川ニ架ス長サ十九間幅三尺柱ヲ用ヒス兩涯ヨ
リハテ出ツテ
造レル者ナリ

熊野社 除地一畝二十歩村ノ北ノ方山ノ麓ニ在リ丹生頭ト云京都吉田家
ノ御司カ先祖ト和泉ト云彼カ書スル所ノ告アリテ栢樹ノ下ニ人皇五十九代文徳天
皇ノ御宇仁壽三癸酉年十二月某日靈夢ノ告アリテ栢樹ノ下ニ人皇五十九代文徳天
カハ即チ小社ヲ造建シテ鎮座スル所ナリト云其ノ事トモ煩シク記
ヒシ縁起ニシテウケカヒカタキコト多ケレハタノ事トモ煩シク記
山王社 除地一畝村ノ北ノ方主馬カ持ニシテ祭ハ正月二日ニ行ハレリ
八幡丹生明神合社 年貢地一間一畝半主名藤兵衛カ構ヘノ後ロニアリ小祠ニシ
女神ナルヘシ茲ノ丹生ノ社ハ古ヘ丹治氏宮内卿家義ト云弘法大師ヲ導テ高野
山ヲ開キ後此人ヲ祀リテ高野山地主神トシ丹生明神ト號ス藤兵衛ハ丹治姓ニテ
且此邊丹治姓ノ者多ケレハ此神ト
寺院
西光寺 除地五畝十歩甲州街道ノ中程コアリ禪宗曹洞派ニテ長六寸二分許ナルヲ安ス
開山ハ慈室慈俊ト云天文十五年六月廿六日寂ス 彌陀堂 門ヲ入テ西ノ方ニ立
像ニテ長二尺許外ニ秩父
十四番ノ觀音ヲ移シ安ス
丹叟院 除地一段二畝村ノ北ノ方山キハニアリ梅石山ト號ス本寺前ニ同シ本堂五
世ニテ慶長十八年八月廿七日寂ス開
基ハ百姓市郎兵衛カ先祖ナリトイフ
福壽院 除地二十歩村ノ西ノ方コアリ萬年山ト號ス本寺ハ是モ上ニテナシ本堂三
スナラ

新編武蔵風土記 卷之二十一 六

地藏堂 年貢地三間二間半本尊ハ立保ニシテ長三尺許村民持

舊家

百姓藤兵衛氏ヲ原嶋ト稱ス代々村ノ里正ヲツトム同部日原村ノ里正右京ト家臣
ニテ天正年中マテ此邊ヲ領セシカ北條家没落セシヨリ孫土民トナリテ暫ク此
所ニ跡ヲカクシ其後一村ヲヒラキオノカ名ヲ負セテ丹三郎村ト云夫ヨリシテ後
又當村ヲ開發セリト村人ハ初メニ此村ヲヒラキ後カノ村ニ及ヒシナリト云イッ
レカ是ナリヤ未タ詳コセスナラバ丹三郎村舊家ノ條下合セミルヘシ彼カ家ニ古刀
ハ舊家ナルコトハ疑ヒナカルヘシ

褒善

百姓彌一右衛門 此村ノ百姓ニテ今ノ兵藏カ父ナリ天明六年凶歳ノ砌村内ヘ家コ
酒杯ヲ賜
フトイフ

大丹波村

大丹波村ハ小丹波村ノ北ノ方ニアリ氷川郷柚保庄ニ屬ス江戸日本橋ヨリ行程十七
里餘民家六十八軒當所モ平地少ク山谷多シ土性眞土ニシテ砂交リ東西十八丁餘南
北一里半東ハ澤井二俣尾ノ二村ニ隣リテ南ハ川井村ノ峰境ヲカキリ西ハ小丹波棚
澤氷川ノ三村ニツキ北ハ秩父郡大澤入名栗ノ二村ニ接ス御入國ヨリコノカタ御
料所ニシテ寛文八年曾根五郎左衛門檢地シ其後伊奈半左衛門某支配ノ頃延享年中

大丹波村懸崖圖



田安殿ハ賜ハリシト云

高札場 村ノ中程御判坂

小名

中居谷戸 村ノ中程
入屋谷 西ノ方
ノ下 八桑 北ノ方山
熊澤 東ノ方

山川

御林山 村ノ北ニコアリ廣サ凡
大丹波川 秩父郡名栗村ノ山間ト當村御
川ハオト一里半幅ニシテ末ハ多磨
澤七ヶ所 村内ハ字セミ澤ト云所日
入尾谷 澤ヨリ長三町許ナカレハ字
名坂 澤ヨリ五町ホトナカレハ字
澤ヨリ二町ホトナカレハ字
リ流レイテ五町許ナカレハ字
ル末流ハ何レモ大丹波川ヘオチ入ル

橋梁

土橋五ヶ所一ハセイトウ橋トイフ村ノ西ノ方ニアリ長五間幅三尺一ハ熊澤橋トイフ長二間東ノ村ハツレコアリ川井村ノ境ナリ一ハ北川橋トイフ村ノ中程コアリ長八間幅四尺一ハ名坂澤コワタヌ是モ中程ナリ長六間幅四尺ナリ

神社

子權現社 見捨地十五坪村ノ南ノ方コアリ祠ハ三尺四方拜殿二間半コ五間上屋九尺二間例祭二月十五日村民持
熊野社 年貢地十二坪村ノ中程コアリ祠ナリ
宗嶽社 年貢地九尺コ二間村ノ西ノ方山ノ下コアリ權現ナリ
白髭社 年貢地一間四方村ノ中程コアリ祠ナリ

寺院

輪光院 除地二段二十八歩村ノ中程コアリ禪宗曹洞派コテ二俣尾村海禪寺末ナリ
慶長十八年八月二十七日示寂開基詳ナラス
常雲庵 年貢地三間四間村ノ北コアリ堂二間四方本尊ハ將軍地兼ノ木像長七寸許輪光院ノ持ナリ
藥師堂 除地一畝二十二歩村ノ西コアリ堂二間四方東向本尊立像ニテ長一尺五寸是モ同寺ノ持ナリ

川井村

川井村ハ郡ノ西ノ方ニアリ仙保庄ニ屬ス江戸日本橋ヨリ十六里ノ行程ナリ村内平地スクナク片下リニテ南ハヒキク北ハ高シ土性ハ眞土又ハ砂利交リテ野土ナリ山

林田畑相半ハセリ村ノ四境東ハ澤井村ノ内小名丹細トイフ所ノ澤川チカキリ西ハ小丹波村ニツ、キ南ハ多磨川チモテ堺トス川チ隔テ、向ヒハ丹三郎龍壽寺ノ二村ナリ東西三十町餘南北七町許民家五十六軒農業ノ間ニハ炭チ燒材木チキリ出シ或ハ多磨川ニテ夏ノ間ハ鮎チトリ是等チモテ生業ノ資チナス尤其分ニ應シテ運上錢チ納ム甲州ヘノ街道多磨川ニ添テ東西ニ遠ス當所モ御入國ヨリコノカタ御料所ナレト御代官ノ姓名チ失フ其後寛文八年曾根五郎左衛門檢地シ夫ヨリ御代官交ル支配シテ今ハ小野田三郎右衛門信利カ御領所ナリ

高札場 村ノ西ノ方ニアリ

小名

丹細 村ノ東澤非 尾崎 前ノツハ 神塚 是モ東ノ方コアリ 沼平 是モ同シ所ニシテ大
桐窪 村ノ中ホ 高島 前ノツハキニテ 篠崎 西ノ方 櫻木 小丹波村ノ

山川

大丹波 川北ノ方大丹波村ヨリ流レ來リ村内チナルコト八町許コシテ多磨川ニ合テ流レ出村内ニカ
沼平 澤 是モ大丹波村ノ谷間ヨリ流レ出村内ニカ
丹細 澤 隣村澤井村ノ山間ヨリ流レ出テ當村ヨリ入村内チ流ルコト凡八町許末ハ是モ多磨川ニ落入幅二間餘

橋梁

板橋 大丹波川ニワタス柱ヲ用ヒス兩岸ヨリハチ出
土橋 沼澤ニ架ス兩涯丸石ニテ幅四尺餘ナリ

神社

榛名社 年貢地二間ニ三間村ノ北方山ニ
春日社 年貢地三間ニ四間村ノ中央ヨリ社ハ少シク南ニヨリテアリ社ハ
牛頭天王社 年貢地十間ニ四間村ノ西方ニ置祭正月五日是モ山城ノ社ハ
村内萬松院持

寺院

蟠龍院 除地二段二十步村ノ中程ヨリ少シク南ニヨリテ往還ニアリ禪宗曹洞派ニ
一文五寸ノ木像ヲ安メ開山慈徳ト云
萬松院 除地四畝二十四歩村ノ西方往還ニアリ水松山ト號ス本寺前ニチナ本
岳ト云大丹波村輪光院ト同開山ニテ示寂年月
地蔵堂 二ヶ所 年貢地一ハ四間ニ三間半一ハ五間ニ三間一ハ小名沼平ニアリ堂ハ
尾崎ニアリ二間ニ四間ニ三間半ニテ長一尺四寸村民ノ持ナリ又一ハ小名
立像長一尺六寸アリ村民ノ持ナリ

藥師堂 年貢地三間ニ四間村ノ中程ニアリ堂ハ二間四方本塔立像ニテ
長一尺餘厨子ニ入外ニ十二神ヲ安メ木像ナリ各長五寸餘ナリ

舊蹟

柵跡 上澤井村堺ニテ小名尾崎ト云所ニアリ相傳フ昔承平年中平將門近村柵澤村
柵ヲカマヘテ警衛セシヨコトアルヨシ其頃將門カ從者尾崎十郎ト云者此所ニ
濱竹トイフ所アリ是モ將門カ從者濱竹五郎トイヘル者ノ居リ又御嶽村ニモ小名
ヒ濱竹カ事外ニ傳フル所ナクハ其正キコト
澤井村 澤井村ハ上下ノ別ナリ郡ノ西寄ニテ柚保庄ニ屬ス江戸日本橋ヨリ行程十四里ニ

アメリリ村名ノ起リハ村内所々ニ澤アリテ水ニトホシカラス故ニ村民等井ノ水ヲ
タノマス朝夕ノ用水竹ヲ樋トシテ各ソノ近キホトリノ澤ヨリ引用ユ故ニカク唱ヘ
シナルヘシト云土地ノ様カタ下リニテ平地少ナケレト土性ハ膏腴ナリ田ノタロ或
ハ路ノ傍ニ柚樹ヲウユルニ土地ニ應セシニヤ力ヲ費サスニテ繁行シテ實ノリヨキ
ユヘ柚樹多ク熟セシコ馬ニ負ハセテ江戸エ出シ生産ノ資トナレリ南ニ多磨川ア
リ此邊スヘテ石アラクシテ水勢ハケシ夏ノ間ハ鮎ヲトリ又ヤメメ魚トイフモノチ
トリ少シクタスケトセリ街道一條アリ上下ノ村内チ東西ニ達シ多磨川ニ沿テアリ
是甲州ヘノ裏道ナリ東ノ方ハ下澤井ニシテ西ハ川井村ニ隣リテ北ノ方モ又川井大

丹波ノ二村ニ接シ東西二十五町南北十町餘民家七十七軒寛文八年曾根五郎左衛門
 カ檢地セシハ上下ノ村モ同シクソレヨリ前ノコトハ詳ナラス今ハ小野田三郎右衛
 門信利カ支配所ナルコトモ上下トモニ同シ下澤井村ハ上澤井村ノ東ノ方ニアリ江
 戸ヨリ行程或ハ村名ノ起リ並ニ地形等ハ上澤井村ト同シ民家七十二軒山ノ前通り
 ニ散往ス東ヨリ北ハ二俣尾村ニ隣リテ南ハ多磨川ニ接シ川ノ中央ヲ以テ境トス其
 向ヒ御嶽村柚木村ナリ西ハ上澤井村ニサカフ東西凡二十町南北十町許御入國以來
 御料所ナレト御代官ノ姓名ヲ詳ニセス寛文八年檢地アリシヨリ御代官シハシハ遷
 替シ今ハ前ニ載ル同支配所ナリ

高札場 上ノ分ハ下澤井村ノ境ニアリ
 下ノ分ハ小名塚瀬ニアリ

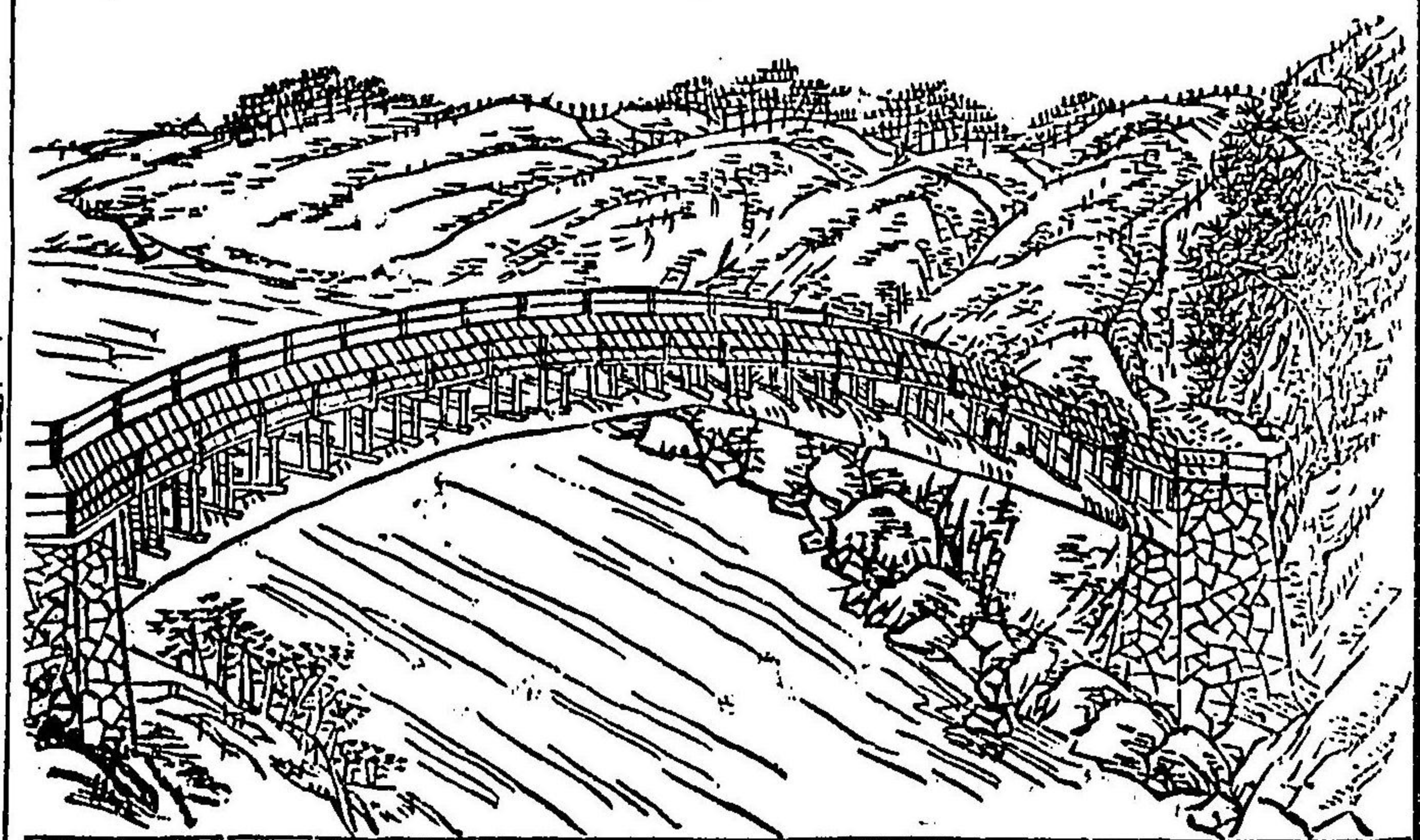
小名

横尾子 山ツ、キノ方ニテ 横尾 西ノ方往還 丹繼 川井村ノ境ニアリ以
 二俣尾村ト當村 軍端 東ノ方ニテ上ノツ、キ 關谷 東ノ邊 塚瀬 村ノ中ホト
 トノ接地ニアリ 大平 北ノ山キヤナリ以上 内ナ 大平 下澤井村ノ小名ナリ

山川

横尾子澤 村ノ北ノ方山間ヨリ流レ出凡五六町
 多磨川 へオチ入川幅凡二町餘

多麻川萬年橋圖



丹繼澤 川井村境ノ谷間ヨリ流レ出是モ
 川幅前コチナシ以 上澤井コチアリ
 奥澤川 二俣尾村入合ノ地ナリ其村ノ谷
 東へ流ルコト凡十二町幅四町許末
 流ハ多磨川へオチイル川幅四町許
 久保澤川 北ノ方山キシ多磨川へオチイル
 以上下澤井 村ニアリ
 鎧塚 街道ノ傍コチ小名軍場ニアリ塚高
 方程ノ所コチ一尺餘ノ小祠ヲ安ス鎧明神
 ト號ス二俣尾ノ城永祿六年落成ノトキ
 討死ノ者ハ刀劔ノ折タルモノヲ土人穿
 ノ破レ又ハ刀劔ノ折タルモノヲ土人穿
 出セシコト アリト云
 兜石 同シ所ノ島ノ畔ニアリ大サ斗桶ホ
 兜石トコト徑一尺二寸許ナリ外丸ク内
 空虛ナリ縁ノ厚サ三寸程石ノ性カタル
 石ニアラス薄ク黒キ石ニテ内ヲ掘タル
 ナモノ

橋梁

板橋 多磨川コツタス御嶽村へ通ッ所ナ
 リ長二十一間幅四尺洪水ノ砌モ通

新編武蔵野紀行